

はモスレムであるが、その行動は伝統的な慣習に従っている。

ハリムン国立公園の周辺には、6つの大きな“Kasepuhan”が存在する(Citorek, Cicarucub, Cisungsang, Bayah, Cicemet, South Banten)。これらはいくつかの小さな“Kasepuhan”に分けられている。この“Kasepuhan”地域は村落の地域とは対応しない。かれらは村落の指導者よりもインフォーマルな指導者(Sesepuh)に従う傾向がある。かれらは生活の多くを森林に依存するため源となる自然や森林に肯定的な態度を取り、その資源を破壊することはない。

7) 問題点

ハリムン国立公園が直面する問題点は、土地の侵食、違法な伐採や狩猟、密猟、違法な金採鉱があげられる。

土地の侵食は10ヶ所で発生し、いくつかでは100haを超えている。これらの土地は陸稲、キャッサバの耕作及びコーヒーなどの換金用作物に当てられている。この土地の侵食は公園の北部及び東部で生じている。

違法な伐採はアクセスが容易な公園の東部及び北部で主に発生し、伐採された木材などは都市の業者に商業的に販売される。一方、公園の西部及び南部で伐採された木材の多くは村民自身が住居、ベッドなどに使用している。

違法な狩猟や密猟は公園の全域で、生活に必要な肉などを得るため、あるいは、スポーツ用に行われている。

ハリムン地域は金の鉱脈が存在する。国有会社が1936年から公園南部のCikotokで採鉱している。1990年に新たな鉱脈が北部で見つかった。スマトラ、カリマンタンから採鉱者が来て、公園内の4ヶ所で違法な採鉱を行っている。これらの活動はいずれも環境にマイナスの影響を与えている。

これらの問題は次の3つのファクター、公園管理の欠如（人材、機材、管理プログラムに必要なデータや情報が制限）、隣接する共同体の社会経済状況が低い、ハリムン国立公園が果たしている環境上の役割への認識の欠如に起因していると考えられる。

5.3 生物多様性保全に関する法制度と政策

インドネシアにおいては、地球環境保全が世界的に注目されるようになった90年代に入ってから、生物多様性保全のための新たな法律や制度、政策が策定されてきている。特に地球サミットの開かれた92年には、数多くの新たな施策が講じられている。

(1) 関連法律

主な法律は以下に示した4法である。また、様々な省庁が管轄する他の法律にも、生物資源利用と生物多様性保全に影響を与えるものがあるが、多様で複雑な仕組みとなってい

て実効性の薄いものもあり、再検討の必要性が指摘されている。

a) インドネシア憲法 (1945年)

国民の富と福祉の改善を図るため、経済的及び社会的発展のために、インドネシアの自然資源を賢明かつ持続可能なように利用する必要性を強調している。

b) 林業基本法 (1967年)

森林保全と野生生物保護に関する枠組みを定めた法律。保全に関する政府の責務だけでなく、森林の土地所有と利用に関する国民と政府との関係等についても示されている。保全地域の保護についての規定があるが、共有地利用と保全との調整規定の必要性が指定されている。

c) 環境管理基本法 (1982年)

開発事業の環境影響評価について規定。環境に悪影響を及ぼすと思われる全ての公共事業に適用される。継続または申請中の伐採事業に対しては、PHPAが評価の責任を有する。

d) 生物資源及び生態系の保全に関する法律 (1990年)

各種保護区に関する枠組みを規定。国民の繁栄のため生物資源を持続的に利用できるよう、その保全を図る必要があることを強調。施行規則については、PHPA及び林業省内の関係機関が策定。資源利用を保証する法律ではなく、保全するための法律。

(2) 国際的取り組み

近年、インドネシアも生物多様性保全に関係する国際条約や国際的なプロジェクトに積極的に関与するようになってきた。その主な状況を以下に示す。

a) ワシントン条約 (CITES)

PHPAが主務官庁。取引規制の対象となる生物種の個体数等の実態や取引状況についての最新データを収集することになっている。WWFと協力してインコや他の野生生物の取引に関するデータベースを作成中。

b) 世界遺産条約

条約登録地としてKomodo, Lore Lindu, Ujung Kulonの3ヶ所を推薦。また、Irian Jaya州知事からは、Gunung Lorents保護区の推薦が提案されている。

c) UNESCO・MAB計画

ユネスコのMAB計画 (人間と生物圏計画) の研究プロジェクトや研修に参加している。MAB指定地は、Gn.Leuser, Siberut-Taitai Batti, Cibodas/Gn.Gede-Pangrango, Tanjung Puting, Komodo, Lore Lindu, Bunakenの7ヶ所がある。

d) ラムサール条約

近年、同条約に加盟し、湿地の保護管理に関する国際協力に参加。条約に関する具体

的取り組みを進める組織であるAWB（アジア湿地事務所）の支部も開設。

e) 生物多様性世界戦略（1992年）

UNEPとIUCN、WRIによって進められた同戦略の策定に関与。また国内のNGOであるインドネシア環境フォーラム(WALHI)などが、戦略に基づく国際的取り組みに参加。

f) 生物多様性保護条約（1992年）

地球サミットで調印、生物多様性の保全と持続可能な開発について、国際的枠組みの中でも推進することを公約。

(3) 既存の計画等

a) インドネシア生物多様性行動計画(The Biodiversity Action Plan for Indonesia:= BAPI/1991年)

インドネシア生物多様性行動計画（以下「BAPI」）は、1991年に研究機関やNGOの協力の下にインドネシア政府が策定した、インドネシアの生物多様性保全のための行動計画。生物多様性保全のための国内の基金設立や国際的支援等に関する枠組みが示されている。具体的には、生息域内保全として、国立公園や保全地域、農林地、湿地、海洋及び沿岸域等の保全計画が、生息域外保全として、研究所や博物館、植物園等を通じた保全計画等が示されている。

その目的として、危機的状況にある生息地の消失を抑制すること、生物多様性に関する利用可能な情報量を拡大すること、生物資源の持続可能な利用をすすめること、などが挙げられており、これらの目的を達成するため、政策の策定や制度を改善とともに、国の各機関や地方行政府、そしてNGOの積極的参加と協力の必要性が指摘されている。

b) 熱帯林保全行動計画

熱帯林の生物多様性保全と資源の持続可能な利用促進に関する今後の政策についての報告書。林業省とFAOによってまとめられた。保全上の優先順位づけや国家計画上の予算づけ等についても記載されている。

c) 公園及び保全地域の計画

インドネシアには、公園と保全地域の体系的な計画がつくられている。保全上の優先順位は国家自然保護計画（1981～82）、IUCN-Indomalayan報告（1986）、Irian Jara保全計画（1989）などで明らかになっている。

陸域には、すでに348の保護区があり、のべ1,620万ha（国土の8.2%）が保護区になっているが、さらに270万ha（国土の1.4%）が保護区候補地になっており、国土の10%の指定を目標としている。なお、3,000万haが保安林になっており、のべ4,900万ha

が保護されている森林となっている。

表 インドネシアの自然保護地域区分（「生物資源及び生態系の保護に関する法律」）

生態系保全の観点からの区分	内 容
自然保護区(Strict Nature Reserve)	特徴的な生物相、生態系など、保護を必要とする種も有する区域。
野生生物保護区(Wildlife Sanctuary)	生物学的に貴重な種の多様性又は特殊な種を有し、生息域管理が必要な区域。
生物圏保護区(Biosphere Reserve)	土地固有の特殊な生態系を有し、全ての構成物が研究等のために保護が必要な区域。
生物資源利用の観点からの区分	内 容
国立公園(National Park)	zoningにより研究、教育、動物繁殖、レクリエーション等の促進を通じて生態系を管理する。
森林公園(Grand Forest Park)	研究、教育、動物繁殖、レクリエーション等のため土地固有の動植物種の多様性を保護する。
レクリエーション公園 (Natural Recreation P.)	主としてレクリエーション及び観光を目的とした保護区域。

また、海域も生物多様性保全にとってきわめて重要であるが、今後、1,000万haを保護区に指定し、今世紀末までに2,000万haを保護区域にする構想がある。

インドネシアには、25の国立公園といくつかの海洋公園を含めれば367の保護区があり、80の陸域と49の海域の保護区が最も保全すべき地区として挙げられている。これらの管理はPHPAの管轄となっているが、保護区のネットワークは長期的な多様性保全の観点からは適切とはいえない。さらに、世界銀行やWWF、AWBなどにより、いくつかの保護区保全のプロジェクトも行われている。

d) 国立公園について

国立公園の指定はIUCNの指針に沿って行われ、管理運営は1982年の国家自然保護計画に従っている。現在、5つの海洋公園を含めて全部で25（のべ654万ha）の国立公園がPHPAによって管理されており、10の公園は国立公園管理事務所が独立して管理を行い、14の公園は自然保護局の地方事務所が中央政府の管理責任のもとで、地方政府や他の関連機関と協力して管理している。そして、前述のとおり、GHNPのみ別の国立公園管理事務所が管理を行っている。

各国立公園の開発は、コア・ゾーンと呼ばれる集中利用地帯を中心に行われており、

研究、レクリエーションなどの活動のため、各種の管理施設を設置している。また、1978年にできた環境・保護管理学校が、レンジャーの養成を担当している。

(4) 生息域外での保全施策

以上、主として生息域内の保全施策について概括してきたが、生息域外においても、官民を問わず、多数の機関により各種の施策が講じられている。しかしながら、それらの施策は必ずしも体系的になっていない。

その主なものは、標本の研究分野と維持管理であるが、資金、人材等の不足により十分な成果があがっていないのが現状である。以下に関連する主な施設を挙げる。

表：生物多様性の生息地域外保全に関連する主な施設

施設名	管轄	主な施設
見本園	林業省	3ヶ所
国立森林公園	〃	3ヶ所
植物遺伝資源植物園	科学技術省・農業省・科学院	6ヶ所
教育用植物園	教育文化省	2ヶ所
薬用植物園	保健省	2ヶ所
ラン園	Jambi州政府	1ヶ所
作物遺伝資源植物園	農業省・大学	6ヶ所
私立植物園	(民間)	2ヶ所
動物園	-----	4ヶ所
保護獣飼育施設	-----	7ヶ所

このほか、土着種子植物の種子銀行や、野生果樹の農園での栽培、自然林利用の農法等も生息地域外での生物多様性保全に寄与している。

5.4 関係行政機関・研究機関

(1) 国の行政機関

生物多様性保全には、様々な機関が関与しているが、最も重要な役割を果たしているのが、生息域内に関しては、保護区システム及び保全に係る法制度等の立案と、個々の保護区の計画、設定及び管理等を行う、PHPAである。また、生息域外では、生物多様性に関する研究の遂行と各種生物標本の維持管理を行うLIPI（インドネシア科学院）が最も重要な役割を果たしているといえる。組織等の詳細は前章を参照されたい。

なお、その他の機関について、以下に生物多様性保全との関連について要点を示す。

a) 国家開発企画庁(BAPPENAS)

- ・生物多様性保全にかかわる政策の立案に際して、各省庁の調整を行う。

- ・海外からの開発援助に関し、予算配分等の調整を行う。

b) 環境庁(LH)

- ・環境へ悪影響を及ぼすおそれのある公共事業の調整
- ・民間事業に対する環境保全に関する規制の実行

c) 農業省

- ・食用・工業用・薬用等の植物や水産動物の品種改良等
- ・動植物の検疫業務

d) 健康省

- ・寄生虫や病原菌のコントロールに関する研究

e) 研究技術省

- ・自然資源の情報整備や生態学及び海洋学研究の推進

f) 貿易省

- ・(ワシントン条約等に基づく) 動植物の取引規制

g) 公共事業省

- ・水資源管理及び水質保全

f) 教育文化省

- ・環境教育及び大学における環境科学教育の推進

(2) 研究機関

生物多様性保全に係る主な研究機関としては、インドネシア生物学研究開発センター(RDCB)が第1に挙げられる。RDCBは、LIPIの開発研究センターの4部門(生物学、海洋学、陸水学、生物工学)のうちの1つであり、生物学の研究開発やデータ蓄積、人材育成、普及啓発などを行い、ボゴール植物園も管理している。

また、インドネシア熱帯生物研究所(SEAMEO BIOTOP)は、東南アジア諸国の教育大臣の協議機関である東南アジア教育大臣評議委員会の、インドネシアにおける地域センターとして設置されたもので、加盟国の生物学的問題点を明らかにすることを目的としており、生物多様性保全に係る研究に寄与している。

そのほか、ボゴール大学やその他の大学における生物学または農学系の学科も、生物多様性保全にかかる研究機関として、重要な役割を担っている。

(2) NGO等

インドネシアでは、国の機関だけでなく、多くのNGOが生物多様性保全の分野で積極的な活動をすすめている。特に大きいのがインドネシア環境フォーラム(以下「WLHI」)で、国内の大部分の環境関連NGOを傘下におき、政府の政策立案や事業実施に積極的参加が認められている。

また、世界自然保護基金(WWF)やアジア湿地管理局(AWB)など、国際的NGOの一部はインドネシア事務所をもち、古くから多様性保全のプロジェクトに着手しているほか、国際鳥類保護会議(ICBP)やTNC(ザ・ネイチャーコンサーバンシー)など、著名な団体もインドネシアでの活動を行っている。

5.5 主な援助機関(NGOを含む)の活動状況

(1) 地球環境ファシリティ(GEF)

インドネシア生物多様性アクションプラン策定後ただちに実施に移行されるよう勧告されたプロジェクトのうち、スマトラのKerinci-Seblat国立公園を中心とした総合的な保全開発プロジェクトが現在進行中(予定通りであればF/S調査が開始されて間もないはず)である。このプロジェクトでは、広大な保全地域の管理が4州にまたがる地域開発に取り込まれている。

(2) 世界銀行

世界銀行による林業Ⅰ、Ⅱローンの保護区に関係する部門では、大部分は国立公園に焦点が集中している。15ヶ所の国立公園の管理とインフラの開発や改善にまとまった投資が行われている。林業Ⅰでは、多くの訪問客のあるLeuser、Dumoga-Bone、Baluran、Bali Barat、Bromo-Tenggerの各国立公園が対象になった。これらの投資は、Bromo-Teggerが生物学的価値が低いという理由で除外されたが、現在、世界銀行の資金援助により補完されている。林業ⅡではGunung Gede Pangrango、Pulau Seribu(以上、ジャワ)、Way Kambas、Bukit Barisan(以上、スマトラ)、Tanjung Puting、Kutai(カリマンタン)、Lore Lindu(スラウェシ)、Manusela(マルク)、Wasur・Teluk Cenderawashi(イリアン・ジャヤ)の10ヶ所の国立公園が対象になった。しかし、資金付けが認められたのはKutaiとWasurを除く国立公園である。世界銀行の資金によるプロジェクトの実施には、保全と保護区が部分的であり焦点をこれらに置いていない地域開発プロジェクトに経験をもつコンサルタントを擁する民間会社があたっているという。

世界銀行からのローンでForestry Institution and Conservation Projectが1988年から1996年までの予定でジャカルタ、アチェー、東ジャワ、バリ、北スラウェシ、北スマトラ、東カリマンタンで実施されている。インドネシア側の実行機関はPHPAである。

(3) アジア開発銀行(ADB)

Flores、Siberut両島における生物多様性保護プロジェクトは、重要な環境面、社会経済的便益をもたらすよう考慮されている。森林地と生態系の保全を目指す一方、自立的な基盤の上に立った生物多様性保全と管理のための活動を強化する支援にも目を向けてい

る。プロジェクトの主な要素として、隣接地との共同活動による保護区とバッファー・ゾーンの設定と管理、制度強化、機材・施設・基本インフラ・技術支援等の提供、保護区とバッファー・ゾーンの自然及び社会経済的調査、環境に配慮しているが経済的に生産的な投資を通じての保護区の開発、すべての保全に関係する活動へのNGOの取り込み、飛び地、バッファー・ゾーン、隣接地の地元住民の社会経済水準をあげるための所得向上プログラム、生物多様性保全に関する価値の理解を深めるための公共及び地元組織の強化などが含まれている。

特定地域（スガラ・アナカンラグーン、1992年～1994年）の開発保全や、特定環境（スラウェシのマングローブなど）の持続的な管理などへ援助がなされている。また、BAKOSURTANALの自然資源評価及び計画プロジェクト、DEPPERINの環境影響評価強化プロジェクトへも援助している。

(4) 関連開発計画(UNDP)

UNDPはUNESCOとともにMABプログラムへ援助している（1990年～1991年）。また、FAOとともに土壌保全計画（1988年～1991年）へ、IBRDとともに環境関連研修（1989年～1991年）への援助もされている。現在は、UNCED後の活動についての計画・能力増強プログラム（1993年）、林業省による森林目録作り（1989年～1994年）が進行中である。

(5) 米国国際開発局(USAID)

USAIDのプログラムは、カリマンタンの2ヶ所で保護区(Gunug PalungとBukit Baka)と北スラウェシの2ヶ所(Gunung TangkokoとBunaken諸島)で展開されている。野外研究センターがLIPIとPHPAの協力で設置され、森林と野生生物の生態に焦点を置いて米国とインドネシアの専門的知見が投入されている。USAIDは、また、急速に海洋観光の目玉になりつつある北スラウェシのBunaken諸島海洋公園の管理と開発も手掛けている。この自然資源管理プロジェクトは、USAIDが東南アジアで実施中の環境開発援助で最も重要なものの一つである。同プロジェクトの目的は、政策分析、訓練、生産林と保護区域での改善された政策と措置のフィールドでの検証を通じてインドネシアの自然資源管理を改善することにある。省庁間からなる環境・自然資源政策作業グループが政策分析を司り、BAPPENASが運営する。BAPPENASがプロジェクトの内容を指示し、フィールドからポリシー・レベルまでの知見を繋ぐメカニズムを有するプロジェクト調整委員会も主宰する。プロジェクトに対する技術協力は、農村開発協会(Associates in Rural Development, Inc.)との契約で遂行されている。プロジェクトのコンポーネントは、持続可能な森林管理、アグロフォレストリー/コミュニティ開発活動、国立公園管理計画立案とその実施、研究ステーションと応用研究プログラムから成る。

(6) ドイツ技術協力庁(GTZ)

GTZは現在、東カリマンタンで持続可能な森林管理システム作りのプロジェクトを実施している。期間は1990年から1995年までである。

(7) The Nature Conservancy(TNC)

Lore Lindu国立公園とMorowali自然保護区保全開発プロジェクト(SSP)は、TNCがPHIPAと共同で初めて展開中のフィールド活動である。SSPは、3つの別々のコンポーネント1) 公園管理の改善、2) 公園と境界を接する村落でのコミュニティー開発、3) コミュニティーでの保全啓蒙活動) から成るが、相互に補完的である。SSPは公園と保護区との境界域での保全の取り組みに対する啓蒙と社会経済的条件の改善を通じて保護区管理を強化することが目的である。SSPのコミュニティー開発は、まず、Lore Lindu国立公園で実施され、将来Morowali自然保護区でも進められる予定である。全体的な土地利用と社会経済的な調査が敢行され、プロジェクトの目的達成のために様々な組み合わせで20ヶ所で自助努力の活動が勧告されている。プロジェクトではまず3、4ヶ所の集落群でこれらの活動を開始している。

(8) 世界自然保護基金(WWF)

WWFインドネシアプロジェクトは、現行の管理分類ではなく各々の生物地理区系で生物多様性保全の側面で決定的な場所を選んで保護プロジェクトを組むというコンセプトを発展させてきた。過去にWWFによって遂行・報告された相当数の管理計画、資源インベントリー、立案データは、他の機関による一層の拡大や投資の基を成し続けている。これまで手掛けられたプロジェクト名を列記すると、以下のようになる。

- *ウミガメ産卵地の保護(イリアン・ジャヤ)(1977~1995)
- *WWFインドネシア事務所の組織強化(1987~1993)
- *大形哺乳類の管理(1987~1993)
- *保全プログラムの実施(イリアン・ジャヤ)(1987~1993)
- *インドネシア人に対する国内奨励金の供与(1987~1993)
- *Bohorokビジター・センター開発(北スマトラ)(1988~1993)
- *ジャワ・サイ保護(Ujung Kulon)(1989~1993)
- *テレビによる啓蒙キャンペーン(1990~1993)
- *Kerinci-Seblat国立公園管理(1990~1993)
- *海洋資源の保全(1990~1994)
- *データ・ベース管理システム(1990~1993)
- *Kayan Mentarang自然保護区管理(東カリマンタン)(1990~1993)
- *Lorentz国立公園管理(イリアン・ジャヤ)(1990~1993)

- *Tangkoko自然保護区管理（北スラウェシ）（1990～1993）
- *Wasur国立公園開発（イリアン・ジャヤ）（1991～1993）
- *Gunung Leuser国立公園保護（スマトラ）（1991～1993）
- *Kepulauan Seribu海洋国立公園管理（ジャカルタ湾）（1990～1994）
- *海洋教育・啓蒙（1992～1995）

6. 本計画の無償資金協力部分に関する今後の進め方

本計画の無償資金協力部分に関する要請内容は、「全国生物多様性情報ネットワーク(NBIN)用データベースの構築」を内容とする当初要請書が発出されて以降、日伊間の対話を通じて数度に互に変更が加えられている。基礎調査時点で最新の改訂要請書は「平成6年1月付けTOR」であり、同TORに記されているインドネシア側の要請コンポーネントは、下記の通りである。下記のうち、E-2を除く施設・機材は、いずれもプロ技協の活動内容と密接に関連することから、今後、プロ技協の事前調査等による活動計画の詳細検討を踏まえて、プロ技協の活動内容と整合させた無償資金協力の詳細内容を確定させることが重要と思料される。

F：施設建設

F-1：RDC-B 動物学部用施設（プロ技協のEx-situ活動に対応）

- ① 動物標本庫
- ② 動物研究部門用
- ③ 生物多様性情報ファシリティ

F-2：国立公園管理事務所（プロ技協のIn-situ活動に対応）

F-3：公園内リサーチ・ステーション（プロ技協のIn-situ活動に対応）

E：機材調達

E-1：コンピューター（上記F-1・2に配置）

E-2：理学研究機器（上記F-1・2及びボゴールの植物標本館、微生物研究部門に配置）

E-3：公園管理用機材（上記F-2・3に配置）

F：施設建設

F-1：RDC-B 動物部用施設

インドネシア政府は、ボゴール市郊外のチビノン地区を新たな生命科学コンプレックスとすべくM/P(総計画面積230ha)を作成しており、科学院の各研究施設を同地区へ順次移転させる予定である。既にバイオテクノロジー研究センターは「イ」国政府の自己資金で同地区へ移転されており、1994年中に湖沼学研究所も移転することになっている。

F-1は、上記構想の一環として、現在ボゴール植物園敷地内にある生物学研究開発センター(RDC-B)の動物部門施設を、チビノン地区へ新設、移転させるものである。用地は、M/PでRDC-B用されている5haが既に確保されている。なお、現在の動物部は、研究室・標本庫・展示（付設の動物博物館）の3機能から成っているが、「イ」国政府は展示機能のみ、植物園内という立地上の好条件から、ボゴールの現施設に残し、博物館機

能を拡充する意向である。

また、生物多様性情報ファシリティは、将来的には機能を拡充してNBINのセンターとなることが期待されているが、当面の間（プロ技協の協力期間中）単独の施設を建設する必要は無いことから、F-1の施設内にコンピューター・ルーム（含オフィス）スペースを用意し、プロ技協のEx-situ活動の拠点とすることが、日伊間で合意されている。

F-2：国立公園管理事務所

F-3：公園内リサーチ・ステーション

上記2施設は、いずれもプロ技協のIn-situ活動の拠点となる施設である。

F-2に関しては、基礎調査時点で、国立公園外の山麓にあるクラパヌンガルに林業省が建設候補サイト2ヶ所（いずれも郡庁所有地）を選定しており、サイトの確定及び買収に関する郡庁との交渉はこれから開始するとのことであった。

F-3は、国立公園内の熱帯雨林帯（チカニキ）に建設が予定されている、研究者・公園管理官等のフィールドワーク時の拠点である。現要請書では研究室機能を持たせ、顕微鏡等の機器類を配置する内容となっているが、備品管理等の懸念から、研究者等のフィールドワーク時の簡易宿泊・作業施設に留めるという代替案も考えられる。

なお、両施設の基本設計に先立ち、

- ①両施設を利用して行われる「トレーニング・プログラム」「フィールド研究」「公園管理業務」の活動内容の詳細検討、
 - ②F-2、F-3及び「ポスト(F-2からF-3に至るアクセス道路沿いの公園境界付近に林業省が建設中の管理施設)」の3施設の役割分担の明確化、
- が必要であり、今後、プロ技協と無償が連係しつつ調査を進めるべき事項である。

E：機材調達

E-1：コンピューター

- (1) 科学院用として、ワークステーション3式、パソコン2式、周辺機器類が要請されている。ワークステーションの必要台数に関しては、生物多様性情報ファシリティにおけるプロ技活動の詳細（本格協力期間中に扱う情報の量と種類、処理・加工内容等）を今後の調査で確定しない限り、妥当な規模設定が行えないため、プロ技協と無償の連係調査が必須である。

パソコンに関しては、世界銀行GEF資金による調達台数を踏まえたうえで、ファシリティのみを供与対象とするか、又は動物・植物の各研究部門へも範囲を広げるか、を判断する必要がある。

- (2) 林業省（国立公園管理）用として、ワークステーション2式、パソコン2式、周辺機器

類が要請されている。ワークステーション及びパソコンに関しては上記(1)と同様の理由により、プロ技協と無償の調査を連係させて進める必要がある。特にワークステーションに関しては、国立公園管理業務に高度な情報処理容量が要求されるとは考えられず、妥当性に乏しいと思料される。

E-2：理学研究機器

微生物（プロ技協の協力対象外）、動物、植物の各部門の研究活動において必要とされている機材・器具である。総体的に、ごく基礎的な理学研究機材類であり、高度な分析機器等は含まれていない。今回の基礎調査においては、「生物多様性に関連する分類学及び特定分野の研究」をプロ技協の協力対象に含むことが合意されたが、その適用範囲は未確定のため、E-2の各要請機材とプロ技協との関係は現在のところ、不明である。プロ技協との対応が明確になった段階で、個々の器具・機材を無償対象とするべきか、を判断すべきである。

E-3：公園管理用機材

このカテゴリーに含まれる主要機材は、車輛・視聴覚機材・フィールド研究用機材である。F-2・F-3と同様に、プロ技協のIn-situ活動に係る今後の詳細検討を踏まえて、各機材の必要（妥当）性の検討、品目の加除、配置場所の決定、数量設定を行う必要がある。

付 属 資 料 1

基礎調査に係る第1回打合せ会議

議事録及び会議資料

平成6年 2月23日
 社会開発協力部
 課 名 社協第一課
 担当者名 永 田

インドネシア生物多様性保全計画会議報告

議 題	インドネシア生物多様性保全計画プロ技協基礎調査について（第1回打合わせ）
日 時	平成6年 2月23日（火） 10:00 ～ 12:00
場 所	外務省 第150会議室
参加者	外務省技術協力課 : 鈴木企画官、宮森事務官 外務省調査計画課 : 関根事務官 環境庁地球環境部 : 山本室長代理、谷川協力官（環境協力室） 環境庁自然保護局 : 星野審査官（計画課）、高橋室長（自然環境調査室） （財）自然環境研究センター : 菰田研究員 JICA社協一課 : 金子課長、永田課長代理
討議内容	1. 基礎調査の概要説明 JICAより別紙資料に基づき、本基礎調査実施の背景・経緯、調査目的、基本方針、調査項目、調査団の構成及び派遣時期等について説明し、基本的にJICA案で関係者の理解が得られた。その中で確認された主な内容は以下のとおり。 2. 調査の基本方針 事前に日本側計画案を作成・準備の上、「イ」側と協議、協力内容の大枠について合意する。 3. 調査団構成 環境庁（総括他2名）、（財）自然環境研究センター（1名）、JICA（1～2名：無償関係者の参加可能性あり） 計5～6名 4. 調査期間 平成6年3月21日から平成6年4月1日まで12日間を予定。 5. 協力対象となる生物種の分野 動物種及び植物種（海洋生物種、遺伝子等は除く） 6. 協力規模の目処 長期専門家（リーダー、調整員他5～6名程度） 短期専門家（4～5名程度）、研修員（15名程度／5年間）、 機材供与（2億円程度：無償資金供与がある） 7. 協力開始時期 一般的ケースの場合 : 平成6年度事前調査、 平成7年度実施協議及び協力開始 ただし、無償資金協力による新センター建設を考慮し、フェーズ分けの可能性もありうる。（例えば、2年+5年） 8. その他 ・ 遺伝資源の関係で農水省が関心を示している。（鈴木） ・ 本プロ技では、そこまで協力範囲を広げることはならない。（山本） ・ 本プロ技の協力範囲は商業的利用まで含むことにはならないであろう。（菰田）
持ち帰り 検討事項	1. 3月上旬まで日本側協力計画案、質問書の作成（環境庁、JICA） 2. 第3次プロ形（3月末）との日程調整及び基礎調査詳細日程の検討（JICA）
備 考	1. 対処方針会議 : 平成6年3月10日 10:00 於 外務省

インドネシア生物多様性保全計画 プロジェクト方式技術協力基礎調査の実施

1. 基礎調査実施の背景・経緯

インドネシアは東西約5,100km、南北約1,900kmの地域に散らばる大小約17,000の島からなっており、世界でも有数の生物多様性の高い地域として知られている。地球の陸地面積の1.3%に過ぎない国土に約325,000種余の生物の生息が推定されており、インドネシア国民の多くが日常の生活の糧として、また主要な蛋白源として生物多様性と自然資源に高く依存した生活を送っている。しかし、近年急速な人口の膨張、国の経済開発政策と無計画な土地利用が合わさって、自然環境と生物種が脅かされている。

本プロジェクト方式技術協力（プロ技協）は、インドネシア生物多様性保全日米協力の一環として実施を予定している。この日米協力は、1992年1月、当時の米国ブッシュ大統領来日の際に日米両国政府によって発表された「日米グローバル・パートナーシップ・アクションプラン」に基づき計画されたものであり、その後、日米双方により開発途上国による自然資源の管理及び保全のための資源センター設立を目的として、また日米両国による対途上国日米環境協力の基本をなすものとして形成されてきた。これまでのプロジェクト形成の主な経緯は以下のとおりである。

- 1992年1月 : 日米グローバル・パートナーシップ・アクションプランが発表される。
- 同年 1月 : 日米援助調整会議において、生物多様性の保護のための環境資源センターの設立に対する協力を、インドネシア、ブラジル、コスタ・リカのいずれかの国において実施することが合意される。
その後の協議で、インドネシアが対象国として決定。
- 同年 7月 : 日米合同調査が実施され、日米協力の基本的考え方、インドネシア側の協力体制が協議される。
- 1993年1月 : 日米の専門家派遣によりインドネシアの生物多様性保全の全体構想が明らかになる。
- 同年 3月 : プロジェクト形成調査団が派遣され、無償資金協力、プロ技協を含む日本の協力の全体的な構想とフレームワークが作成される。
- 同年 6月 : 企画調査員が派遣され、インドネシア側のデータベース構築に向けたハードウェアとソフトウェアの検討状況が確認される。

同年 1 1 月 : 外務省現地調査団が派遣され、日本の無償資金協力とプロ技協の内容、米国 (USAID) の協力及び世銀の協力 (GEF) との関係等について調整が行なわれる。

本基礎調査は、以上の経緯を踏まえ実施するものである。

2. 調査の目的 (案)

インドネシア国における生物多様性保全日米協力におけるプロ技協の位置付け、協力内容の大枠 (協力の範囲、分野、実施時期等) および「イ」側の協力受入機関の実施体制を明らかにすることを目的にして、インドネシア科学院 (LIPI)、林業省森林保全・自然保護総局 (PHPA) 等関係機関との協議ならびに協力対象となるハリムン国立公園、ボゴールの生物学研究開発センター等関連施設の現地調査を行う。

3. 調査の基本方針 (案)

これまで実施されたプロジェクト形成調査等各種調査結果を踏まえ、米国、世界銀行等他の援助機関の動向も考慮しつつ、プロ技協により協力可能な範囲・分野等を提示し、協議の上、協力内容の大枠について「イ」側の基本的な合意を取り付ける。なお、協力計画の協議・検討にあたっては、次の点に留意する。

- (1) 1つのプロ技協に対する「イ」側協力機関がLIPI及びPHPAの2つの機関になるので、それぞれの協力内容を明確にした上で生物多様性保全という統一目標に対する1つのプロジェクトとして、両機関の機能、活動内容を如何に連携・調和させるかを明らかにする。
- (2) 上記(1)では、物理的な制約要因 (活動場所がIn-Situ、Ex-Situ、ボゴール、チビノンに分散する可能性があること、「イ」側の人材不足、限られた日本人専門家の数等) を十分考慮し、実現可能なものを検討する。
- (3) Ex-Situにおける世銀協力 (GEF) との協力分担あるいは協調関係についてより明確にする。

また、プロ技協の投入規模については通常のプロ技協スキームで対応し得る規模を基本とする。(長期専門家はリーダー、調整員他5～6人程度、短期専門家は必要に応じて年間数名、研修員受入は5年間で15名程度、機材供与は無償資金供与があるので最低限必要なものに限る。)

4. 具体的な調査項目 (案)

4. 1 インドネシア生物多様性保全の現状

- (1) インドネシアの生物多様性
- (2) 生物多様性保護に関する法制度、政策
- (3) 関係行政・研究機関
- (4) 主要援助機関の活動状況

[調査の視点]

インドネシア生物多様性保全の現状については、これまでの調査、例えばプロジェクト形成調査（日米協力環境資源センター）報告書（平成4年8月JICA企画部）、プロジェクト形成調査（生物多様性保全日米協力）調査報告書（平成5年7月JICA企画部）等でかなり明らかになっているので、本調査では重要事項について確認し、必要に応じその後の変更点等につき最新データを入手する。

4. 2 インドネシア生物多様性保全計画プロ技協の計画概要

- (1) インドネシア生物多様性アクションプラン (BAPI) における日米協力プロジェクト、世銀協力の位置付け
- (2) 日米協力プロジェクト、世銀協力の内容
- (3) プロ技協による協力内容（範囲、分野等）
- (4) プロ技協による投入計画概要（専門家派遣、研修員受入、機材供与等）

[調査の視点]

本基礎調査の再重要課題は、「プロ技協で何をやるのか」について、そのアウトラインを具体的に協議し、「イ」側と合意することであるので、事前に日本人専門家のリクルートの可能性を含め日本の協力可能範囲を検討の上プロ技協の協力内容（案）を準備し、これをベースに調査・協議することとする。協力内容の検討にあたっては、プロジェクト目標と協力期間内で達成可能な成果、そのための活動内容等できるだけ具体的なものとする。

投入計画の検討は、上記基本方針に従って行うが、さらに無償資金供与との連携が必須であることから、技術協力の観点から無償による施設・機材整備計画に対して提供すべき基礎情報の作成を行う。

4. 3 インドネシア生物多様性保全計画プロ技協の実施スケジュール

- (1) 日米協力、世銀協力のスケジュール
- (2) プロ技協の実施スケジュール

[調査の視点]

プロ技の実施スケジュールは無償による施設・機材の整備のスケジュールに大きく影響されるので、本調査に引き続き実施される第3次プロジェクト形成調査の協議結果を踏まえて調整することになるが、協力開始時期の目処及び5年間の実施スケジュールの概要等を明らかにする。

4. 4 「イ」側の協力受入機関の実施体制

- (1) 日米協力、世銀協力の実施体制の概要
- (2) インドネシア科学院 (LIPI) の組織、予算、人材
- (3) 林業省森林保全・自然保護総局 (PHPA) の組織、予算、人材

[調査の視点]

日米協力の「イ」側実施体制は、第3次プロジェクト形成調査で詳細協議される予定であるので、本基礎調査はプロ技協を受け入れる機関の実施体制、つまりインドネシア科学院および林業省森林保全・自然保護総局の組織、予算、人材、技術移転の対象となるカウンターパート等を重点的に調査する。

5. 調査団の構成（案）

環境庁、関係団体、JICA

6. 調査実施時期（案）

平成6年3月下旬 約10日間

7. 調査に向けた準備作業（案）

- ・日本側協力案の検討・作成 . . . 3月上旬
- ・現地調査用質問書の作成 . . . 3月上旬
- ・対処方針会議 . . . 3月中旬

- 別添 : 1. 平成5年11月実施外務省現地調査団報告資料2枚
- ・ Biodiversity Conservation Project（協力の枠組、懸案事項、協議結果）
 - ・ Biodiversity Conservation Project（In-Situ、Ex-Situ 無償協力の枠組）
2. インドネシア生物多様性保全計画 プロ技協の配置（図ー1）
3. インドネシア生物多様性保全計画プロジェクト方式技術協力（表ー1）

以上

協力の枠組

懸案事項

今回協議の結果

・日本

環境保全

(LIP)

- ・インフォメーション・センターの建設(4000m²) → 動物標本館とインフォメーションルーム等を持つ新しいセンターの建設(6000m²)及び機材供与。
(機材の一部を世銀が負担)
- ・データベース・ネットワークの確立(機材供与) → 2フェーズに分け必要最小限の機材供与。
(第2フェーズは今後の検討を踏まえ慎重に対処)
- ・技術協力 → 標本管理分野を我が方協力から削除、世銀が実施。
(必要に応じて我が方も対処)
- (・世銀協力とのデマケ) → 以下の2分野を提案。

(総額約1500万ドル)

- ①LIP及び関係機関内のデータベース構築及びNationalレベルのネットワーク構築に向けての基本的検討への協力。
- ②ユーザーを考慮したデータベースの有効な活用方策検討への協力。

環境保全

(PIPA:パリン公園)

- ・ヘッドクォーターの建設(公園区域外:クラブマカ)
- ・リサーチステーションの建設(公園区域内:チカネ)
- ・技術協力 → 以下の2分野を提案。

- ①国立公園の管理への協力。
- ②国立公園における自然資源調査への協力。
(標本管理、データベース化等を含む)

・米

基金の設立

- ・日米のinter relationの確保

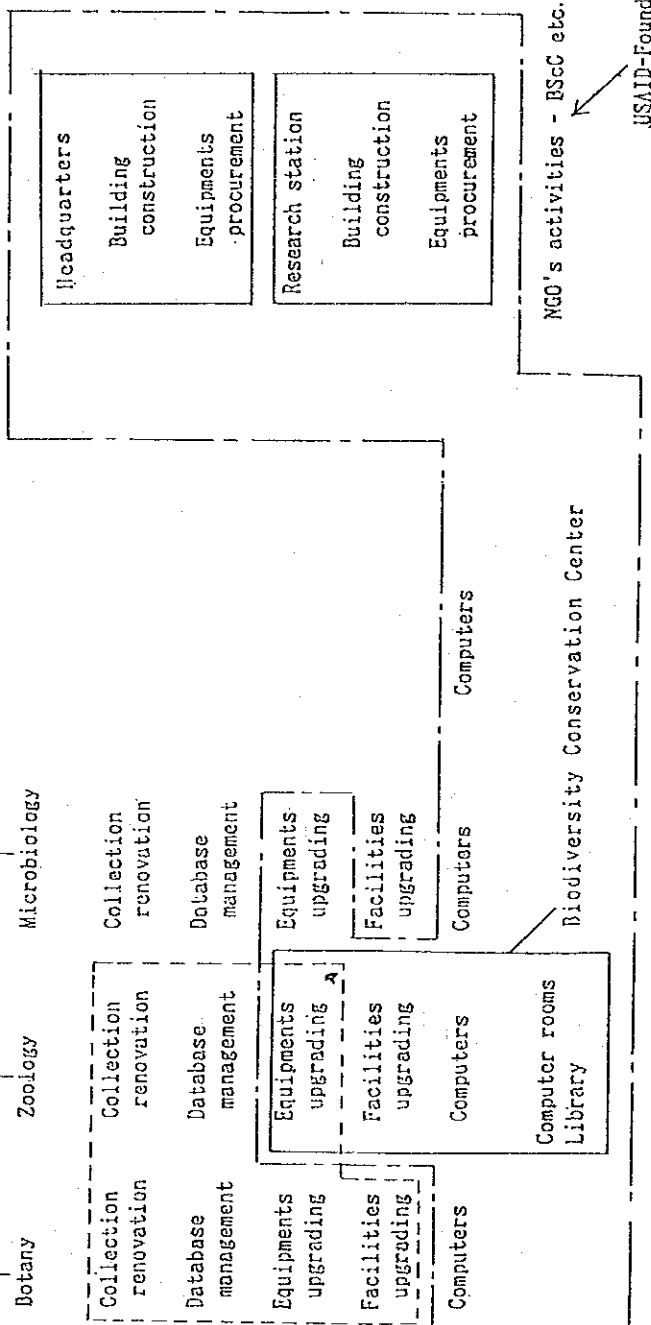
- ・基金のBoard of Directorsへの食い込み。
(non-voting memberとしての参加を検討:米側)
- ・ハリムン公園におけるNGO活動等への助成を検討。(米側)
- ・基金への貢献策の検討。(日本側)
- ・基金を含む日・米・「イ」の協力における委員会等の権限の明確化。(日、米、「イ」)

Biodiversity Conservation Project (生物多様性保全プロジェクト)

'93.11.19

In-Situ
Gunun Halimun National Park (PIPA)
-pilot project

Ex-Situ
RDC-Biology (LIPI)
RDC-Oceanology (LIPI)

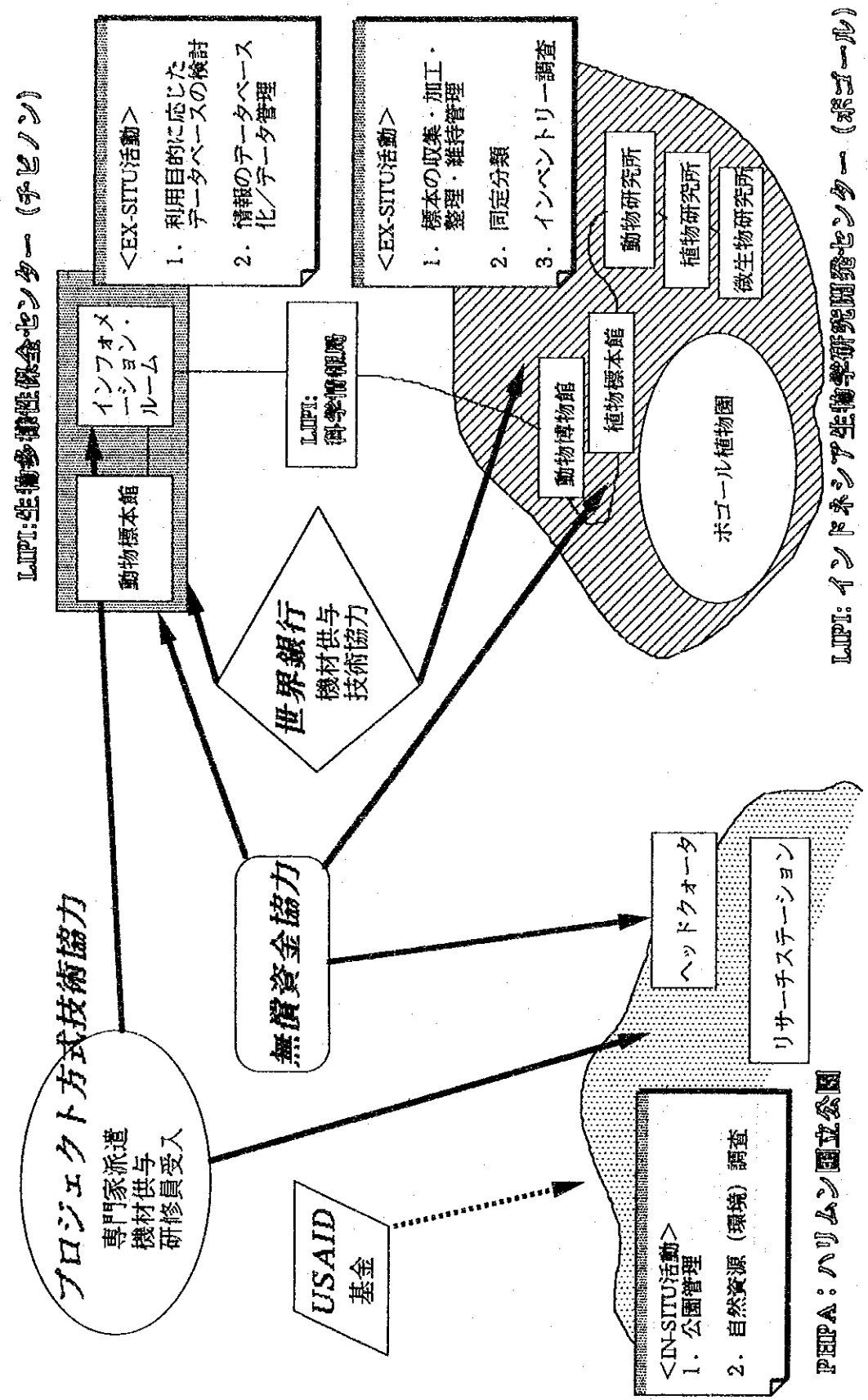


[施設 6000 m² (US\$1200 万), 機材 (US\$300万)] [施設 1000 m² (US\$200万), 機材 (US\$100万)]

GEF

図一 I

インドネシア生物多様性保全計画プロジェクト方式技術協力の配置



インドネシア生物多様性保全計画プロジェクト方式技術協力 表一 I

生物多様性保全計画	機能	活動内容 (項目)	専門家 (分野名)	協力機関 JICA/世銀	活動場所
生物多様性IN-SITU保全 国立公園、保護区等の 保護	保存	1. 公園管理計画策定 2. 自然資源 (環境) 調査 3. 調査結果データベース化 4. 自然地域・土地利用計画 5. 施設整備・維持管理 6. 自然保護教育・研修 7.		JICA JICA JICA JICA JICA JICA	PEPPA ハリムン国立公園
		1. 標本館運営計画の立案 2. 標本の採集・加工・整理・維持管理 3. 施設の維持管理 4.		世銀 世銀 世銀	LDP自然科学局 生物学研究開発セ ンター(ボゴール) & 生物多様性保全セ ンター(チビノン)
生物多様性EX-SITU保全 動植物園、標本館等 の保存/標本管理	研究	1. インベントリー調査 2. 分類学的研究 3. 生態学的研究 4.		世銀 世銀 ()	
	利用	1. 情報の利用目的の検討 2. 利用目的に応じたデータ ベースの設計 3. 情報のデータベース化/ データ管理 4. 情報ネットワークの構築 5.		JICA JICA/世銀 世銀 対象外	LDP 科学情報局

付 属 資 料 2

基礎調査に係る対処方針会議

議事録及び会議資料

平成6年3月14日
 社会開発協力部
 課名 社協一課
 担当者名 永田

インドネシア生物多様性保全計画会議報告

議 題	インドネシア生物多様性保全計画プロ技協基礎調査について（対処方針会議）
日 時	平成6年3月10日（木） 10:00 ～ 12:00
場 所	外務省 第507A会議室
参加者	外務省技術協力課： 宮森事務官、井深事務官 環境庁地球環境部： 三村協力官、谷川専門調査員 環境庁自然保護局： 菊地課長、星野審査官（計画課）、奥田専門官（企画調整課） （財）自然環境研究センター： 菰田研究員、鋤柄研究員 JICA社協一課： 金子課長、永田課長代理 JICA無償調査部： 神内職員（基本設計一課）
討 議 内 容	1. 基礎調査の概要説明 2月23日の第1回会議結果を受けて、別添対処方針会議資料に基づき、環境庁から協力計画（案）について、またJICAから調査団員、調査日程、調査の対処方針（案）についての説明を行い、大筋では関係者の合意が得られた。その中の主な確認事項は以下の通り。 2. 実施スケジュールにおける事前協力の位置付け 本格協力が無償協力による施設の完成後となることを前提に、それまでの2年間の事前協力の内容と協力形態（プロ技協フェーズIあるいは個別専門家派遣）について議論がなされ、結論としては環境庁を中心にしてさらに事前協力の協力計画（案）を検討する必要性が認められた。 （JICAからは、本格協力の単なる準備期間としてフェーズIを位置付けるのは無理があり、本来業務として技術協力活動があることが前提となる旨意見した。これに対し、外務省からはフェーズIとしての事前協力はそれほど無理があるわけではないこと、基礎調査で個別専門家派遣の可能性をコミットするようなことのないようにとの発言があった。） 3. 無償資金協力のスケジュール 外務省無償資金協力課は平成6年度実施を考えている。（神内） 4. 無償協力による施設・機材のイメージとプロ技協による活動との関係 ・ In-Situ の部分は施設ができないと本格的な活動はできない。（星野） ・ LIPI関連のインフォメーションセンター（ルーム）はそんな大掛かりなものを考える必要は無い。国家レベルのネットワーク構築に関する協力は、玉虫色の表現（ネットワーク構築に向けての基本的検討に対する協力）になっているが、必要に応じアドバイスする程度でよい。無償が、技協関連施設・機材のみならず、インドネシアの将来ニーズに応じてより大きな施設・機材を供与することになっても、技協としてはプロ技協の活動でカバーできる範囲での協力しかできない。LIPIに対するデータベース協力の内容は、余り期待を持たせないような表現にした方がよい。（宮森） ・ インフォメーションセンターは1つの部屋（Storage）とワークステーション程度のコンピューターがあれば十分。ネットワークに関して、LIPIは当面、LIPIとPHPA間の生物中心の情報ネットワークに絞り込んで考えており、それもオフライ

	ンのレベルのものである。ただし、この業務に何人か張り付いて、どのような作業をするのか、ユーザーがどんなイメージを持っているのか等について「イ」側の意向を確認する必要がある。情報処理専門家にとって、ユーザーである政策決定者の意向を調べるのが最初に必要となる。（菰田） - ハードウェア・ソフトウェアの価格は、最低で3千万円程度、いずれにしてもそれほど大きなものは必要ない。また、データベースは、市販のものを買って、専門家の指導でプロ技期間中に作っていくものであり、外部発注するようなものではない。データベースの維持管理費としては、メンテナンス費とソフトウェアのバージョンアップの際の購入費程度。（鋤柄） 5. 世銀との関係 - 調査計画課は世銀と調整すり合わせの必要は無いといっている。世銀は全部自分たちでやりたいというかもしれない。（宮森） - 世銀はすべて自分たちでできると考えている。対象はボゴールの生物学研究センター。（菰田） 6. 「イ」側の実施体制と長期専門家の配置 現在の協力計画（案）では、林業省PHPAに多くの専門家が張り付き、LIPIには情報処理専門家1名配置されることになるが、1つのプロジェクトチームとしてチームリーダーをどこに配置するか、または派遣要請書A1フォームをどこから提出してもらうかといった点、さらにはLIPIとPHPAのどちらがイニシアティブをとってプロジェクト運営を行うことになるのか「イ」側の実施体制について十分検討する必要性が確認された。
持ち帰り 検討事項	1. 日本側協力計画案の吟味（目的、成果、活動、事前協力内容等） 2. 質問書の検討（各団員毎）
備 考	1. 日本側協力計画案、ミニッツの検討： 平成6年3月14日 10:00 於 環境庁

インドネシア生物多様性保全計画 基礎調査対処方針会議資料

1. 基礎調査実施の背景・経緯

インドネシアは東西約5,100km、南北約1,900kmの地域に散らばる大小約17,000の島からなっており、世界でも有数の生物多様性の高い地域として知られている。地球の陸地面積の1.3%に過ぎない国土に約325,000種余の生物の生息が推定されており、インドネシア国民の多くが日常の生活の糧として、また主要な蛋白源として生物多様性と自然資源に高く依存した生活を送っている。しかし、近年急速な人口の膨張、国の経済開発政策と無計画な土地利用が合わさって、自然環境と生物種が脅かされている。

本プロジェクト方式技術協力（プロ技協）は、インドネシア生物多様性保全日米協力の一環として実施を予定している。この日米協力は、1992年1月、当時の米国ブッシュ大統領来日の際に日米両国政府によって発表された「日米グローバル・パートナーシップ・アクションプラン」に基づき計画されたものであり、その後、日米双方により開発途上国による自然資源の管理及び保全のための資源センター設立を目的として、また日米両国による対途上国日米環境協力の基本をなすものとして形成されてきた。これまでのプロジェクト形成の主な経緯は以下のとおりである。

- 1992年1月：日米グローバル・パートナーシップ・アクションプランが発表される。
- 同年 1月：日米援助調整会議において、生物多様性の保護のための環境資源センターの設立に対する協力を、インドネシア、ブラジル、コスタ・リカのいずれかの国において実施することが合意される。
その後の協議で、インドネシアが対象国として決定。
- 同年 7月：日米合同調査が実施され、日米協力の基本的考え方、インドネシア側の協力体制が協議される。
- 1993年1月：日米の専門家派遣によりインドネシアの生物多様性保全の全体構想が明らかになる。
- 同年 3月：プロジェクト形成調査団が派遣され、無償資金協力、プロ技協を含む日本の協力の全体的な構想とフレームワークが作成される。
- 同年 6月：企画調査員が派遣され、インドネシア側のデータベース構築に向けたハードウェアとソフトウェアの検討状況が確認される。

同年11月：外務省現地調査団が派遣され、日本の無償資金協力とプロ
技協の内容、米国（USAID）の協力及び世銀の協力（GEF）
との関係等について調整が行なわれる。

本基礎調査は、以上の経緯を踏まえ実施するものである。

2. 調査の目的（案）

インドネシア国における生物多様性保全日米協力におけるプロ技協の位置付け、
協力内容の大枠（協力の範囲、分野、実施時期等）および「イ」側の協力受入機関の
実施体制を明らかにすることを目的にして、インドネシア科学院（LIPI）、林業省森
林保全・自然保護総局（PHPA）等関係機関との協議ならびに協力対象となるハリム
ン国立公園、ボゴールの生物学研究開発センター等関連施設の現地調査を行う。

3. 調査団の構成

総括／団長	菊地邦雄	環境庁自然保護局計画課課長
国立公園管理	奥田直久	環境庁自然保護局企画調整課
		自然ふれあい推進室利用指導専門官
環境協力	谷川健介	環境庁地球環境部環境協力室環境専門調査員
自然環境情報	菰田 誠	（財）自然環境研究センター研究員
協力企画	永田邦昭	国際協力事業団社会開発協力部
		社会開発協力第一課課長代理
施設・機材調査	神内 圭	国際協力事業団無償資金協力調査部
		基本設計調査第一課職員

4. 調査日程（案）

3月21日（月）	東京	――	ジャカルタ	
22日（火）			JICA事務所、日本大使館訪問 BAPPENASにおいてインセプション・ミーティング （科学院LIPI、林業省PHPA、USAID参加）	
23日（水）			科学院、林業省、世銀事務所、USAID事務所訪問・打合せ	
24日（木）		ジャカルタ	――	ボゴール
				LIPI生物学研究センター、PHPA事務所と第1回協議
25日（金）				グヌン・ハリムン公園視察調査
26日（土）				関連施設の調査
27日（日）				資料整理、報告書作成
28日（月）				LIPI生物学研究センター、PHPA事務所と第2回協議
29日（火）		ボゴール	――	ジャカルタ
				BAPPENASにおいてミーティング（関係機関参加）
30日（水）				BAPPENASにおいて最終ミーティング（関係機関参加） ミニッツ合意
31日（木）				日本大使館、JICA事務所報告 ジャカルタ
4月 1日（金）				東京

5. 調査の基本方針（案）

これまで実施されたプロジェクト形成調査等各種調査結果を踏まえ、米国、世界銀行等他の援助機関の動向も考慮しつつ、別添の協力計画（案）に基づき、プロ技協により協力可能な範囲・分野等を提示し、協議の上、協力内容の大枠について「イ」側の基本的な合意を取り付ける。なお、協力計画の協議・検討にあたっては、次の点に留意する。

- （１）プロ技協による本格的な協力活動は、無償資金協力との連携を考慮し、生物多様性保全センターの完成後（早くても平成８年度末）の実施とならざるを得ないところ、それまでの準備期間にどのような協力が可能か検討する必要がある。（プロ技協のフェーズ１ 又は個別専門家の派遣等の対応）
- （２）１つのプロ技協に対する「イ」側協力機関がLIPI及びPHPAの２つの機関になるので、それぞれの協力内容を明確にした上で生物多様性保全という統一目標に対する１つのプロジェクトとして、両機関の機能、活動内容を如何に連携・調和させるかを明らかにする。
- （３）上記（１）では、物理的な制約要因（活動場所がIn-Situ、Ex-Situ、ボゴール、チビノン等多岐にわたること、「イ」側の人材不足、限られた日本人専門家の数等）を十分考慮し、実現可能なものを検討する。
- （４）Ex-Situにおける世銀協力（GEF）との協力分担あるいは協調関係についてより明確にするとともに、USAIDとの協力の方法について現時点での可能性を調査する。

また、プロ技協の投入規模については通常のプロ技協スキームで対応し得る規模を基本とする。（長期専門家はリーダー、調整員他５～６人程度、短期専門家は必要に応じて年間４～５名程度、研修員受入は５年間で１５名程度、機材供与は無償資金供与があるので約２億円以内で最低限必要なものに限る。）

6. 具体的な調査項目（案）及び対処方針（案）

6. 1 インドネシア生物多様性保全の現状

- （１）インドネシアの生物多様性
- （２）生物多様性保護に関する法制度、政策
- （３）関係行政・研究機関
- （４）主要援助機関の活動状況

[対処方針]

インドネシア生物多様性保全の現状については、これまでの調査、例えばプロジェクト形成調査（日米協力環境資源センター）報告書（平成４年８月JICA企画部）、プロジェクト形成調査（生物多様性保全日米協力）調査報告書（平成５年７月JICA企画部）等でかなり明らかになっているので、本調査では重要事項について確認し、必要に応じその後の変更点等につき最新データを入手する。

6. 2 インドネシア生物多様性保全計画プロ技協の計画概要

- (1) インドネシア生物多様性アクションプラン (BAPI) における日米協力プロジェクト、世銀協力の位置付け
- (2) 日米協力プロジェクト、世銀協力の内容
- (3) プロ技協による協力内容 (範囲、分野等)
- (4) プロ技協による投入計画概要 (専門家派遣、研修員受入、機材供与等)

[対処方針]

- (イ) 協力内容については、別添の協力計画 (案) に基づき協議するが、プロジェクト目標と協力期間内で達成可能な成果、そのための活動内容等できるだけ具体的なものとする。

基本的に、科学院に対する情報整備に関する協力と林業省に対する国立公園の維持・管理に関する協力を中心とするが、科学院における標本管理に対する協力要請が強い場合には、カウンターパートとなるLIPIの研究員あるいは技術者の配置状況を確認し、世銀の協力による活動と並行してJICA協力を受け入れる体制があるかどうかを十分調査した上で判断することとする。

また、林業省が強化したいとしている標本管理業務および情報のデータベース化の部分については、これら活動の規模・レベルあるいはLIPIとの関係等を明らかにする。

- (ロ) 投入計画の検討についても、別添の協力計画 (案) に基づき協議するが、協力規模は上記基本方針に従うものの、専門家派遣分野等については協力内容に応じて柔軟に対応する。また無償資金供与との連携が必須であることから、技術協力の観点から無償による施設・機材整備計画に対して提供すべき基礎情報の作成を行う。

6. 3 インドネシア生物多様性保全計画プロ技協の実施スケジュール

- (1) 日米協力、世銀協力のスケジュール
- (2) プロ技協の実施スケジュール

[対処方針]

プロ技の実施スケジュールは無償による施設・機材の整備のスケジュールに大きく影響され、無償の一般的スケジュールから言えば、本格的な協力の開始は早くても平成8年度末とならざるを得ないことを説明する。

6. 4 「イ」側の協力受入機関の実施体制

- (1) 日米協力、世銀協力の実施体制の概要
- (2) インドネシア科学院 (LIPI) の組織、予算、人材
- (3) 林業省森林保全・自然保護総局 (PHPA) の組織、予算、人材

[対処方針]

日米協力の「イ」側実施体制は、第3次プロジェクト形成調査で詳細協議される予定であるので、本基礎調査はプロ技協を受け入れる機関の実施体制、つまりインドネシア科学院および林業省森林保全・自然保護総局の組織、予算、人材、技術移転の対象となるカウンターパート等を重点的に調査する。

別添：平成5年11月実施外務省現地調査団報告資料2枚

- ・ Biodiversity Conservation Project (協力の枠組、懸案事項、協議結果)
- ・ Biodiversity Conservation Project (In-Situ、Ex-Situ 無償協力の枠組)

以 上

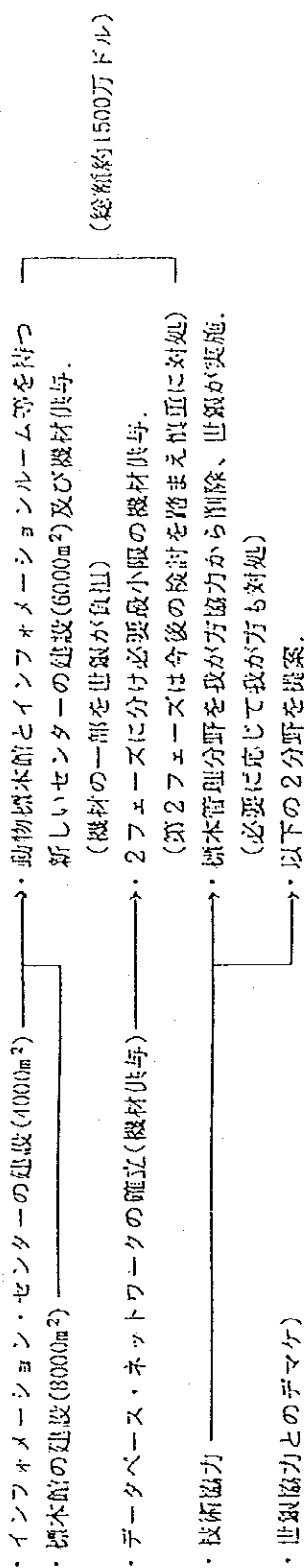
協力の枠組

懸案事項

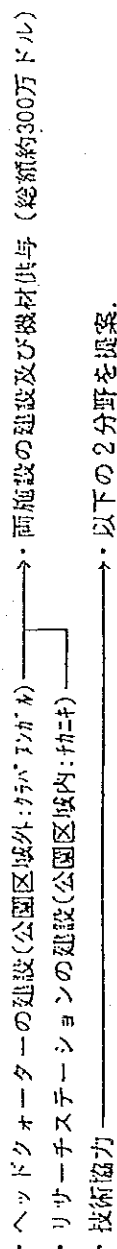
合図協議の結果

・日本

環境省
(LIP)



環境省
(Phipps Conservation)



・米

基金の設立

・日米のinter relationの確保

・基金のBoard of Directorsへの食い込み

(non-voting memberとしての参加を検討:米側)

・ハリムン公園におけるNGO活動等への助成を検討。(米側)

・基金への貢献策の検討。(日本側)

・基金を含む日・米・「イ」の協力における委員会等の権限の明確化。(日、米、「イ」)

Biodiversity Conservation Project (生物多様性保全プロジェクト)

'93.11.19

In-Situ

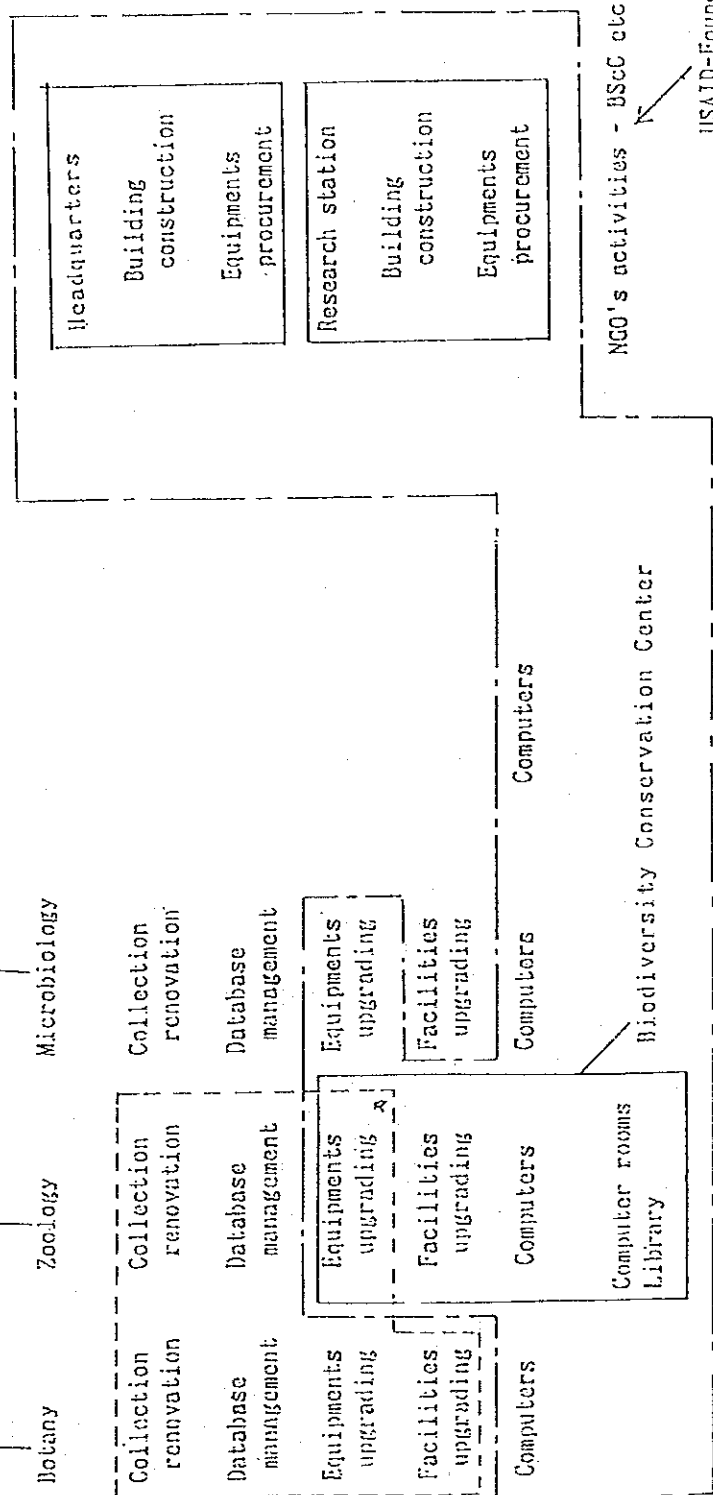
Ex-Situ

RDC-Biology (LIPI)

RDC-Oceanology (LIPI)

Gunun Halimun National Park (PHIPA)

-pilot project



JICA

[施設 6000 m² (US\$1200 万)、 機材 (US\$300万)]

[施設 1000 m² (US\$200万)、 機材 (US\$100万)]

GEF

インドネシア生物多様性保全プロジェクトに係るプロ技基礎調査（９４年３月末）に際しての環境庁の基本的考え方（９４年３月１０日）

１．プロジェクトの目的

インドネシアの生物多様性保全のための基盤整備。

２．成果

- (1) 生物多様性に関する情報管理モデルの確立
- (2) グヌン・ハリムン国立公園における公園管理モデルの確立

３．技術移転の対象機関及び対象場所

- (1) 科学院…標本保管・研究施設
- (2) 林業省…グヌン・ハリムン国立公園

４．技術協力の内容

(1) 対科学院

- ・ 動植物標本等から得られる情報を処理するためのデータベースの設計、情報のデータベース化及びデータベースの維持管理
- ・ 生物情報の収集及び活用の促進
- (・ 動植物標本の採集、整理及び維持管理)

(2) 対林業省

- ・ 国立公園の保護管理（管理計画、管理目標、管理手法、研修等）
- ・ 利用促進（利用施設（ビジターセンター、観察塔、観察路、宿泊施設等）整備計画、エコ・ツーリズム等）
- ・ 地域住民の啓発と公園管理への参加促進
- ・ 自然環境調査（調査計画、調査手法、モニタリング手法、結果分析、結果のデータベース化、データベースの維持管理、標本採集・保管、調査結果の活用）

５．長期派遣専門家の構成

- | | |
|----------------|------------------|
| ・ プロジェクトリーダー | 環境庁職員 |
| (対科学院) | |
| ・ 情報処理専門家 | 自然環境研究センター職員 |
| (対林業省) | |
| ・ 国立公園保護管理専門家 | 環境庁職員 |
| ・ 自然環境調査専門家 | 自然環境研究センター職員 |
| ・ 公園利用・普及啓発専門家 | 環境庁職員 |
| ・ 動物標本専門家 | 自然環境研究センターを通じて確保 |
| ・ 植物標本専門家 | 自然環境研究センターを通じて確保 |

（長期専門家の数を６名とする場合には標本専門家を１名とし、不足分は短期専門家で対応）

6. 短期派遣専門家の専門分野

- ・特に重要な分類群についての分類専門家（樹木、林床植物（薬用植物等）、哺乳類、昆虫等）
- ・情報システム、情報ネットワーク専門家
- ・動物調査専門家（哺乳類の生態調査等）
- ・公園施設整備専門家

7. 研修員受入れ

（研修内容）

- ・日本の自然環境保全施策全般
- ・保護区の管理制度、管理手法
- ・自然環境情報の処理システム
- ・自然環境調査手法
- ・動植物標本の採取及び維持管理
- ・自然観察・環境教育
- ・国立公園利用施設の維持管理

（受入れ機関）

- ・環境庁（本庁、国立公園管理事務所、国立環境研究所）
- ・自然環境研究センター
- ・都道府県博物館 等

8. 機材供与

（1）科学院に対する供与機材

- ・ワークステーション
- ・パソコン

（・標本整備関係）

（2）国立公園の保護管理、調査等のために以下の機材供与が適当。

（管理関係）・パソコン及びソフト（GIS等）

- ・四輪駆動車
- ・無線機器
- ・公園施設維持管理用器材（木材加工機器等）

（調査関係）・調査用具（双眼鏡、望遠鏡、各種トラップ等）

- ・発電機
- ・測量器材
- ・経緯度自動測定装置
- ・光学顕微鏡

（標本整備）・乾燥機

- ・標本作成・保管用具
- ・冷蔵庫、冷凍庫
- ・解剖台
- ・標本保管用小規模施設

（研修展示）・映写機器（16ミリ、スライド）、スクリーン

- ・ビデオ一式（カメラを含む）
- ・オーバーヘッドプロジェクター
- ・研修資料、展示物作成器材等（コピー機、工具等）

（その他）・図書資料

9. 実施スケジュール

無償協力施設が完成するまでの間に事前協力を行い、施設完成後に本格的協力を実施するとの2段階の協力が適当。

（事前協力：2年間）

・長期専門家を2名派遣

1名は、本プロ技全般にわたる準備・調整を行うとともに、科学院に対して情報整備等に関する基本的事項について助言を行う専門家。現在林業省に派遣中の和田専門家をこのための専門家とすることが望ましい。和田専門家の後任は別途検討する。

もう1名は、グヌン・ハリムン国立公園の自然状況・社会条件等についての事前調査を行うとともに、国立公園の管理責任者に対して公園管理上の助言を行う専門家。

（本格協力：5年間）

・上記4の長期専門家の派遣、上記5の短期専門家の派遣及び研修員の受入れ

インドネシア生物多様性保全計画の協力概要（案）

プロジェクト目標

インドネシアにおいて生物多様性保全のための体制（基盤）が整備される。

プロジェクトの成果

1. ハリムン国立公園において適切な公園の管理運営が実行される。
2. 生物多様性保全センター（仮称）において生物多様性情報が利用可能な状態で整備される。
3. 科学院の生物多様性保全センター（仮称）と林業省の間で生物多様性情報の交換・利用が図られる。

プロジェクトの活動

- 1－1 公園の管理運営計画策定に係る自然及び社会環境基礎調査の実施
- 1－2 公園の管理運営計画策定手法の確立
- 1－3 公園の管理運営計画の策定
- 1－4 公園管理業務の実施
- 1－5 公園職員の訓練
- 1－6 公園管理に係る自然及び社会環境モニタリング調査の実施
- 1－7 地域社会（地方政府、地域共同体、地域住民）の啓発と公園管理への参加促進
- 1－8 公園の適正利用の推進（賢明な利用、地域経済との調和、利用者の意識高揚）

- 2－1 生物多様性に関する情報源情報の把握・整理
- 2－2 生物多様性情報の利用目的の検討
- 2－3 生物多様性情報データベースの設計
- 2－4 生物多様性情報のデータベース化
- 2－5 データベースの加工処理
- 2－6 データベースの維持・管理・更新

- 3－1 ハリムン公園の生物多様性情報の収集・加工・保管
- 3－2 加工された生物多様性情報のセンターへの送付
- 3－3 生物多様性情報の分類・整理・保管
- 3－4 生物多様性情報のデータベース化及びデータの高度化
- 3－5 生物多様性情報のハリムン公園管理計画へのフィードバック

● インドネシア多様性保全に関するプロ技にかかる2年間の事前協力の内容

(1) 対 L I P I (科学院)

- ・ 関係各機関・部署で所持しているデータベースの内容、項目、コード体系などの現況に関する情報の収集と目録作成
- ・ 上記目録に基づく項目、コード体系などの組み合わせ（互換可能性の検討）
- ・ データ使用の目的、ニーズに関する調査実施（User側、Provider側双方からの確認）

- ① データベースセンターとしてのLIPiの位置づけ（目的）の明確化
② 必要とするデータベースの全体像（内容、項目、コード体系など）の確定
③ データベース構築のスケジュール作成

※ 必要に応じ、データ整備の短期専門家も支援のために派遣されることが望ましい

(2) 対 P H P A (林業省)

- ・ グヌンハリムン国立公園及びその周辺地域の自然条件及び社会条件等に関する既存情報の収集と内容の分析
- ・ 上記情報に基づく自然情報地図の作成
- ・ 既存の国立公園の管理現況の把握と問題点の抽出

- ① 管理計画策定のためのベースマップの作成
② 管理計画策定のため新たに必要となる情報項目の確認
③ 計画策定及び公園管理の手法の検討

付 属 資 料 3

基礎調査に係る帰国報告会議事録

平成6年5月11日
 社会開発協力部
 課名 社協一課
 担当者名 永田

インドネシア生物多様性保全計画会議報告

議 題	インドネシア生物多様性保全計画プロ技協基礎調査結果報告について
日 時	平成6年4月25日(木) 10:00 ~ 12:30
場 所	環境庁 22F 第1会議室
参加者	外務省：(技術協力課)鈴木企画官、杉山課長補佐 (無償資金協力課)角事務官 (調査計画課)末松主席、関根事務官 環境庁：(地球環境部)三村協力官、坂本協力官、谷川専門調査員 (自然保護局)菊地計画課長、星野審査官、奥田専門官 (財)自然環境研究センター：菰田研究員、鋤柄研究員 JICA：(無償基本設計一課)神内職員 (企画部地域一課)坂本課長代理、宮脇職員、遠山職員 (林開部林投課)上澤上職員 (国総研)城殿専門員 (社協一課)四釜課長、永田課長代理
討議内容	1. 基礎調査結果報告 菊地調査団長及び全団員(奥田、谷川、菰田、永田、神内)より、3月21日から4月1日まで実施した基礎調査の結果について、別添報告書原稿に基づき説明を行った。団長による総括報告のポイントは以下の通り。 (1) インドネシアにおける生物多様性保全日米協力に関してこれまで多くの調査団が派遣されていることもあり、「イ」側は構想段階の議論から早く実施に向けた具体的な協議と協力を期待していたので、調査団からはこの調査を契機に実施段階に移していくという日本側の協力方針を説明した。 (2) 本プロジェクトは、インドネシアにおける生物多様性の保全と持続可能な利用を推進するため、将来にわたり利用可能な情報整備の基盤を整備すると共に、フィールドにおける生物多様性の調査、解析、保全、利用等を情報センターとの連携の下に一連の活動として実践しようとするものであり、極めて意義深い。 (3) 日本の無償で建設される「動物標本館」に関し、現在のボゴールにある標本館からの移転や修復、新規標本の整備に世銀のGEF資金が供与されることになっているが、わが国としてもその建築物の整備、全体の適正な維持管理について責任を持って指導する必要がある。 (4) USAID、世銀の協力が動き始めている状況から、わが国の協力事業も目に見える形で早期に開始していくことが重要である。1995年度には無償による施設建設が着手され、プロ技協も施設完了後直ちに本格的な活動に移行する必要がある。また1995年度よりプロ技のフェーズ1協力として、適切な施設建設のための指導、情報システムの検討、ハリムン山国立公園の計画と管理体制の検討等の活動を開始すべきである。 (5) USAIDの協力によるインドネシア生物多様性基金の運用に関し、JICAプロジェクトのローカルコストとして調査・研究、データ整理、人件費等の活動経費に対する資金供与が可能となるような柔軟性が望まれる。 (6) 生物多様性保全という地球規模での取組み課題として世界的にも注目される事業でもあり、長期的視点に立った国内のバックアップ体制の整備が図られる必要がある。

	2. プロジェクト実施上の課題 調査団報告後の質疑応答の中で議論された、今後プロジェクトを実施する上での課題あるいは留意点の主なものは以下のとおり。 (1) インドネシア生物多様性基金の活用範囲については、日米共同協力という観点からも基金側の柔軟な対応を求めていくべきである。 (2) カウンターパート機関の1つである科学院生物学研究開発センターは行政能力が高いとは言えないため、生物多様性情報ファシリティにおける標本情報のデータ化の作業は長期的に見ていく必要がある。 (3) 同情報ファシリティの組織的位置付けをしっかりとってもらう必要がある。 (4) 「イ」側のローカルコストについては国家開発計画庁のリーダーシップの下、十分な予算措置を要請していく必要がある。
今後の 検討事項	1. 事前調査の早期実施（7～8月）と無償との合同調査 2. 国内（事前）委員会の設置
備 考	1. 第3次プロ形調査6月実施予定（日米協力フレームワークの3者合意）

付 属 資 料 4

インドネシアの「天然資源及び環境分野プロジェクトリスト」

(国家開発計画庁BAPPENAS資料)

Bappenas Sector: NATURAL RESOURCES & ENVIRONMENT SECTOR

Page No. 1
03/30/94

SUB-SECTOR : FOREST PRODUCTION DEVELOPMENT
DONOR PROJECT
CODE
PROJECT TITLE
COI
AGENCY
TYPE/TERM
TUS LE DURATION
REGION
GEOGRAPHICAL

EPSS ENVIRONMENTAL PROJECTS DATABASE

Donor : (AUL-AIDAR) AUSTRALIA/AUSTRALIAN INT. DEV. ASSISTANCE BUREAU
DUH/XX/0049 Fuelwood and Sandalwood Silviculture in
Eastern Indonesia

CO L 88-91

Kupang, NTT

Grant

DEPHUT

Donor : (FIN-FINNIDA) FINLAND/FINNISH INTERNATIONAL DEVELOPMENT AGENCY

DUH/XX/0108 Forest Industries Training Centre

CO N 87-91

Indonesia

DEPHUT

FTC/Grant

Donor : (IBRD-IDA) INT. BANK FOR RURAL DEV./INT. DEV. AGCY-WORLD BANK

4INSPA159/3464-IND Tree Crop Small Holder Development

ON P 92-98

13 provinces of
Indonesia

PERKEBUNAN

TA/Loan

4INSPA159/TF-27020 Tree Crops Smallholder Development (A)

ON P 90

13 provinces of
Indonesia

PERKEBUNAN

Grant

4INSPA159/TF-27021 Tree Crops Smallholder Development (B)

CO P 90-93

13 Provinces in
Indonesia

PERKEBUNAN

Grant

4INSPA210/3000-IND Tree Crops Processing Project

ON N 88-94

Indonesia

PERKEBUNAN

Loan

4INSPA210/TF-22780 Tree Crops Processing Project

CO N 89-93

Indonesia

PERKEBUNAN

Grant

Donor : (UNEP) UNITED NATIONS DEVELOPMENT PROGRAMME

DP/INS/89/002

Development of Small Scale Rattan Industry

CO L 88-91

Indonesia

IND. KECIL

FTC/Grant

Donor : (UNEP/FAO) UNDP/FOOD AND AGRICULTURE ORGANIZATION

RAS/86/048

Forest Industries Development

CO R 91

ASEAN

DEPHUT

TA/Grant

Bappenas Sector: NATURAL RESOURCES & ENVIRONMENT SECTOR

Page No. 2
03/30/94

SUB-SECTOR : NATURAL RESOURCES AND ENVIRONMENT

EPSS ENVIRONMENTAL PROJECTS DATABASE

DONOR PROJECT CODE	PROJECT TITLE	GOI	AGENCY	TYPE/TERM	TUS	LE	DURATION	REGION	STA	SCA	GEOGRAPHICAL

Donor : (UNDE) UNITED NATIONS DEVELOPMENT PROGRAMME

INS/92/007	Post-UNCED Planning and Capacity Building Activities Project	LINCK.	TA/Grant	ON	N	93	Indonesia
		RIDUP					

SUD-SECTOR : FOREST, LAND AND WATER PROTECTION/PRESERVATION
 =====
 DONOR PROJECT
 CODE PROJECT TITLE
 =====
 GOI AGENCY TYPE/TERM TUS LE DURATION REGION
 =====
 STA SCA GEOGRAPHICAL
 =====

Donor : (ADB) THE ASIAN DEVELOPMENT BANK

1187 SF-INO	Biodiversity Conservation ✓	PHPA-DEPHU	Loan	ON L	93-93	Siberut, Flores
DUM/XX/0156	Support to PROKASIH Activities	LINCK. HIDUP	ITC/Grant	CO N	91-92	Indonesia
TA 1430-INO	Biodiversity Conservation	PHPA-DEPHU	ITC/Grant	CO N	91-92	Indonesia
TA 1502-INO	Second Forestry Development	RR LAHAN	ITC/Grant	CO R	91-92	Sulawesi
TA 1624-INO	Preparation of Segara Anakan Conservation and Development	PENGAIKIRAN- PU	ITC/Grant	ON L	92-94	Segara Anakan Lagoon, Central Java
TA 1766-INO	Integrated Water Resources Development in Flores Island	PENGAIKIRAN- PU	ITC/Grant	ON R	93-94	Flores Island

Donor : (AUL-AIDAB) AUSTRALIA/AUSTRALIAN INT. DEV. ASSISTANCE BUREAU

738-17-9-04	Forestry and Water Catchment	DEPHUT	ITC/Grant	CO N	90-90	Indonesia
-------------	------------------------------	--------	-----------	------	-------	-----------

Donor : (BN) THE GOVERNMENT OF INDONESIA BLUE BOOK

PROP/BB/H-34	National Watershed Management and Conservation	RR LAHAN	tbd	PI N	6 yrs	Indonesia
PROP/BB/H-36	Integrated Forestry Radio Communication System Phase I	SEKJEN-DEP HUT	tbd	PI R	3 yrs	Jakarta and 17 provinces
PROP/BB/H-51	Second Forestry Development	RR LAHAN	tbd	PI R	6 yrs	Sulawesi
PROP/BB/H-54	Integrated Conservation and Development of Protected Areas	PHPA-DEPHU	tbd	PI L	5 yrs	All protected areas

SUB-SECTOR : FOREST, LAND AND WATER PROTECTION/PRESERVATION

EPSS ENVIRONMENTAL PROJECTS DATABASE

DONOR PROJECT CODE	PROJECT TITLE	GOI	AGENCY	TYPE/TERM	TUS	LE	DURATION	STATION	SCA	GEOGRAPHICAL REGION
PROP/BB/HTA-184	Environmental Management in Indonesia (EMDI) Phase IV	LINGK.	WIDUP	tbd	F1	N				DKI Jakarta

Donor : (BB) THE GOVERNMENT OF INDONESIA BLUE BOOK

in Indonesia

Donor : (BDAP) BIODIVERSITY ACTION PLAN

PROP/BAP/001	Development of Regional Conservation Strategies for Indonesia	LINGK.	WIDUP	tbd	F1	R	7 yrs			Indonesia
PROP/BAP/002	Initiation and Development of A Conservation Program and Protected Area Management in Nusa Tenggara	PHPA-DEPHU	T	tbd	F1	P	5 yrs			West and East Nusa Tenggara
PROP/BAP/011	Management Implementation & Buffer Zone Development in the Gunung Halimun Nature Reserve, West Java	PHPA-DEPHU	T	tbd	F1	L	3 yrs			Mount Halimun-West Java
PROP/BAP/014	Management of Protection Forests in Indonesia	PHPA-DEPHU	T	tbd	F1	N	5 yrs			Bogor based
PROP/BAP/015	Promotion of Sustainable Use and Conservation of the Natural Resources of Bintuni Bay, Irian Jaya	PHPA-DEPHU	T	tbd	F1	L	18 mo			Bintuni Bay-Irian Jaya
PROP/BAP/016	Conservation of Biodiversity and Natural Resources of Sulawesi's Lakes	PHPA-DEPHU	T	tbd	F1	L	18 mo			Sulawesi
PROP/BAP/022	Development of a National Biodiversity and Conservation Awareness Campaign	LINGK.	WIDUP	tbd	F1	L	10 yrs			Jakarta based
PROP/BAP/026	Establishment of Long Term Ecological Research Site in Bukit Baka Raya Nature Reserve, Kalimantan	PHPA-DEPHU	T	tbd	F1	L	3 yrs			Bukit Baka-W. Kalimantan Bukit Kalimantan Raya-C. Kalimantan

SUB-SECTOR : FOREST, LAND AND WATER PROTECTION/PRESERVATION
 DONOR PROJECT CODE PROJECT TITLE GOI STA SCA TYPE/TERM TUS LE DURATION REGION
 =====

Donor : (CAN-CIDA) CANADA/CANADIAN INTERNATIONAL DEVELOPMENT AGENCY

Donor : (CEC) COMMISSION OF THE EUROPEAN COMMUNITIES

NA-84/11 Southern Sumatera Water Development PENGAIRAN- ITC/Grant CO L 86-92 South Sumatera
 PU

Donor : (FIN-FINIDA) FINLAND/FINNISH INTERNATIONAL DEVELOPMENT AGENCY

DUM/XX/0107 Mechanised Nursery and Plantation South RR LAHAN IPT/Grant CO P 89-92 South Kalimantan
 Kalimantan

Donor : (GER-GTZ) GERMANY/GERMAN AGENCY FOR TECHNICAL COOPERATION

DUM/XX/0007 Development of a Tool to Determine Carrying Capacity (PROKASIH) Musi and Mahakam Rivers RAPEDAL Grant ON P 92-95 South Sumatera and
 East Kalimantan

DUM/XX/0011 Drinking Water Quality Surveillance DEPKES Grant ON N 90-95 Jakarta

DUM/XX/0012 Water Quality Management for Optimization of the Citarum River Basin PU Grant ON R 89 Citarum River
 Basin

Donor : (IBRD-IDA) INT. BANK FOR RURAL DEV./INT. DEV. AGCY-WORLD BANK

41NSPA208/2930-IND Forestry Institution and Conservation Project PHPA-DEPHU Loan ON P 88-96 Jkt, Aceh, E.
 Java, Bali, N. Sul., N Sum., E. Kal.

41NSPA208/TF-22800 Forestry I PHPA-DEPHU Grant ON P 88-96 Jakarta, Aceh,
 E. Java, Bali, N. Sul., N. Sum.

SUB-SECTOR : FOREST, LAND AND WATER PROTECTION/PRESERVATION
 DONOR PROJECT CODE PROJECT TITLE
 COI STA SCA GEOGRAPHICAL
 AGENCY TYPE/TERM TUS LE DURATION REGION

Donor : (IBRD-IDA) INT. BANK FOR RURAL DEV./INT. DEV. AGCY-WORLD BANK

4INSPA220	Forestry III	DEPHUT	Loan	F2	N	94	Indonesia
PROP/HUT/014	Strengthening Infrastructure and Facilities for Forestry Institutions	DIKLATPEGA	tbd	F1	N	5 yrs	Jakarta
PROP/HUT/016	Forest Protection Training	DIKLATPEGA	tbd	F1	N	5 yrs	Bogor
PROP/HUT/035	Development of Regional Conservation Strategies for 7 Biographic Region	PHPA-DEPHU	tbd	F1	R	5 yrs	Sum'tra Java Kal'tan Su'wesi N Tengg. Maluku Irian
PROP/HUT/036	Integrated Conservation and Development in Five Selected Areas	PHPA-DEPHU	tbd	F1	L	5 yrs	Manusela, Berbak, Ao Pa Matumohai, Kalimun, Rinjani
PROP/HUT/037	Pilot Project to Promote Sustainable Use & Good Conservation Management of 5 Selected Wetland Areas	PHPA-DEPHU	tbd	F1	L	3 yrs	S. Sumatera, E. Sulawesi, Riau, E. Kalimantan, Java
PROP/HUT/038	Pilot Project Promoting Sustainable Use & Good Conservation Management in 5 Marine Conservation Area	PHPA-DEPHU	tbd	F1	L	5 yrs	P. Togian, P. Aru, P. Seribu, Kalimantan Jawa, Takabone Rate
PROP/HUT/039	Development of Biosphere Reserves	PHPA-DEPHU	tbd	F1	L	5 yrs	Gunung Gede, Gunung Pangrango, Siberut, Pulau Komodo
PROP/HUT/041	Management of Hunting Park and Hunting Activities	PHPA-DEPHU	tbd	F1	L	5 yrs	Bogor based for several provinces

SUB-SECTOR : FOREST, LAND AND WATER PROTECTION/PRESERVATION
 EPSS ENVIRONMENTAL PROJECTS DATABASE
 DONOR PROJECT CODE PROJECT TITLE GOI AGENCY TYPE/TERM TUS LE DURATION REGION GEOGRAPHICAL
 =====

Donor : (JFAP) INDONESIAN FORESTRY ACTION PLANDonor : (JPR-JICA) JAPAN/JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY

DUM/XX/0038 Master Plan for Water Resources Development & PENGAIRAN- FTC/Grant CO L 92-93 Semarang city &
 F/S for Urgent Flood Control & Urban Drainage PU Suburbs.
 DUM/XX/0083 Kutingun Forest Development DEPHUT FTC/Grant CO R 90-90 Kutingun Forest
 DUM/XX/0090 Forest Conservation South Sulawesi RR LANAN FTC/Grant CO P 90-90 S. Sulawesi

Donor : (NEI) THE NETHERLANDS

HTA-40B Training for Environmental Conservation & DINKLATPECA Grant CO N 85-91 Indonesia
 Watershed Management WAI
 ID/00/327 Water Resources Optimization PENGAIRAN- FTC/Grant CO L 87-90 Jakarta
 PU
 ID/88/015 Forestry and Conservation DEPHUT FTC/Grant CO N 90-91 Indonesia
 ID/89/113 Integrated Water Resources Development PENGAIRAN- FTC/Grant CO N 90-92 Indonesia
 Planning (II) PU
 ID/90/051 Jabotabek Water Resource Manpower Study PENGAIRAN- FTC/Grant ON L 91-93 Jakarta-Bogor-Tang
 PU erang-Bekasi

Donor : (NZR-DAD) NEW ZEALAND/DEVELOPMENT ASSISTANCE DIVISION

DUM/XX/0103 Forestry Identification DEPHUT FTC/Grant CO N 90-91 Indonesia
 DUM/XX/0178 National Parks Cooperation PHIPA-DEPHU FTC/Grant CO L 90-91 Indonesia
 T

SUB-SECTOR : FOREST, LAND AND WATER PROTECTION/PRESERVATION EPSS ENVIRONMENTAL PROJECTS DATABASE

DONOR PROJECT CODE	PROJECT TITLE	GOI	AGENCY	TYPE/TERM	TUS	LE	DURATION	REGION	GEOPHICAL
DUM/XX/0171	National Overview of Land Resources	DEPTTRANS	FTC/Grant	CO	N	90-90	Indonesia		
DUM/XX/0172	Lake Toba Water Level Study	PUSPITEK	FTC/Grant	CO	L	90-90	N. Sumatera		

Donor : (UNK-ODA) UNITED KINGDOM/OVERSEAS DEVELOPMENT ADMINISTRATION

INS/83/019	Forestry Sector Planning	BP-DEPHUT	FTC/Grant	CO	N	86-91	Indonesia
INS/83/029A	Water Resources Investment Development Planning	PENCAIRAN-PU	FTC/Grant	CO	N	86-90	Indonesia

Donor : (UNDP) UNITED NATIONS DEVELOPMENT PROGRAMMEDonor : (UNDP/ESCAP) UNDP/ECONOMICS & SOCIAL CONF. FOR ASIA PACIFIC

ID/85/078	Water Resources Development Training (DIPOWERED)	PENCAIRAN-PU	FTC/Grant	CO	N	86-91	Indonesia
INS/86/024	National Watershed Technology Development	KONSV. LAHAN	ITC/Grant	CO	R	89-91	Jakarta, North Sumatera, S. Kalimantan, Irian Jaya

Donor : (UNDP/FAO) UNDP/FOOD AND AGRICULTURE ORGANIZATION

INS/90/024	National Water Resources Policy	PENCAIRAN-PU	FTC/Grant	ON	N	91-94	Indonesia
RAS/86/027	Asia Soil Conservation Network for Humid Tropic	RR LAHAN	TA/Grant	CO	N	88-91	Jakarta

SUB-SECTOR : FOREST, LAND AND WATER PROTECTION/PRESERVATION EPSS ENVIRONMENTAL PROJECTS DATABASE

DONOR PROJECT CODE	PROJECT TITLE	GOI	AGENCY	TYPE/TERM	TUS	LE	DURATION	REGION	STA	SCA	GEOGRAPHICAL
DUM/XX/0180	Man and Biosphere Programme	LIPI	FTC/Grant	CO	N	90-90	Indonesia				
INS/91/004	Biotechnology and Development of Species for Industrial Estates	LIPI	TA/Grant	ON	N	92-95	Indonesia				

Donor : (UNDP/UNESCO) UNDP/UN EDUCATIONAL, SCIENTIFIC & CULTURAL ORG.

Donor : (UNDP/UNICEF) UNDP/UNITED NATIONS CHILDREN'S FUND

Y7113-02	National Programme for Water and Environmental Sanitation	DEPKES	PDB/Grant	ON	N	90-95	Indonesia
----------	---	--------	-----------	----	---	-------	-----------

Donor : (UNDP/UNIDO) UNDP/UN INDUSTRIAL DEVELOPMENT ORGANIZATION

RAS/89/074	Environment Seminars	LINGK. HIDUP	TA/Grant	CO	R	90-92	ASEAN
------------	----------------------	--------------	----------	----	---	-------	-------

Donor : (UNDP/WHO) UNDP/WORLD HEALTH ORGANIZATION

INS/85/031	Rural Water Supply and Sanitation, Bengkulu and Lampung Provinces	DEPKES	FTC/Grant	CO	R	87-92	Sumatera, Bengkulu and Lampung
INS/86/025	Rural Water Supply in East Timor Province	PTM-DEPKES	FTC/Grant	CO	P	88-91	East Timor

Donor : (UNDP/WHO) UNDP/WORLD METEOROLOGICAL ORGANIZATION

INS/83/029	Real Time Data Collection System for Operational Hydrology	LITBANGAIR -PU	FTC/Grant	CO	R	87-91	Cimanuk & Citarum Rivers-West Java
------------	--	----------------	-----------	----	---	-------	------------------------------------

Donor : (USA-AF) USA/THE ASIA FOUNDATION

DUM/XX/0188	Environment	GOI	FTC/Grant	CO	N	90-90	Indonesia
-------------	-------------	-----	-----------	----	---	-------	-----------

SUB-SECTOR : FOREST, LAND AND WATER PROTECTION/PRESERVATION
 =====
 DONOR PROJECT
 CODE PROJECT TITLE
 =====
 COI STA SCA GEOGRAPHICAL
 AGENCY TYPE/TERM TUS LE DURATION REGION
 =====

Donor : (WWF) WORLD WIDE FUND FOR NATURE

DUM/XX/0183	Flora Conservation	PHPA-DEPHU	FTC/Grant	CO	N	87-90	Indonesia
IC122	Conservation Awareness and Education	HONSV. LAHAN	FTC/Grant	CO	N	89-90	Indonesia
IP001	WWF Special Promotions	LSM	FTC/Grant	CO	N	90-90	Indonesia
IP005	Protected Areas Establishment and Management	PHPA-DEPHU	FTC/Grant	CO	N	90-90	Indonesia
IP006	Technical Assistance	PHPA-DEPHU	FTC/Grant	CO	N	90-90	Indonesia
P3526	Wetland Conservation in Sumatera	PHPA-DEPHU	FTC/Grant	CO	R	87-90	Sumatera
P3770	Conservation in Irian Jaya	PHPA-DEPHU	FTC/Grant	CO	R	87-91	Irian Jaya
P3771	Fellowships in Environment	PHPA-DEPHU	FTC/Grant	ON	N	89-94	Indonesia
P4505	Sungai Kayan Mentarang Conservation Area	PHPA-DEPHU	FTC/Grant	ON	R	90-94	East Kalimantan
P6513	National Parks Land Use	PHPA-DEPHU	FTC/Grant	CO	N	89-90	Indonesia

SUB-SECTOR : NATURAL RESOURCES AND ENVIRONMENT MANAGEMENT
 DONOR PROJECT
 CODE PROJECT TITLE COI AGENCY TYPE/TERM TUS LE DURATION STA SCA GEOGRAPHICAL REGION
 =====

Donor : (ADB) THE ASIAN DEVELOPMENT BANK

DONOR PROJECT CODE	PROJECT TITLE	COI	AGENCY	TYPE/TERM	TUS	LE	DURATION	STA	SCA	GEOGRAPHICAL REGION
1000-INO	Timber Plantation Project	RR LAHAN	Loan	ON	L	90-96				West & South Kalimantan and South Sulawesi
1017/1019(SF)-INO	Integrated Irrigation Sector Project.	PENGALIRAN-PU	IPA/Loan	ON	P	90-95				C. Java, Yogyakarta, S. & W. Sumatra, SE. Sulawesi
TA 1576-INO	Sustainable Mangrove and Coastal Zone Management	RR LAHAN	ITC/Grant	CO	R	92-93				South, Southeast and North Sulawesi
TA 1781-INO	Forestry Sector Project	BP-DEPHUT	ITC/Grant	ON	N	93-94				Indonesia
TA 1782-INO	Institutional Strengthening for Biodiversity Conservation	PHPA-DEPHUT	Grant	ON	N	93-94				Jakarta based
TA 1895-INO	Environment Sector Review	LIRCK. HIDUP	Grant	P2	N	94-95				Jakarta based

Donor : (ASEAN) ASSOCIATION OF SOUTH EAST ASIA NATIONS

DONOR PROJECT CODE	PROJECT TITLE	COI	AGENCY	TYPE/TERM	TUS	LE	DURATION	STA	SCA	GEOGRAPHICAL REGION
DUM/XX/0025	ASEAN Rattan Regeneration	RR LAHAN	Grant	R	tbd					South Kalimantan
DUM/XX/0028	NTT Watershed Management Planning Project	RR LAHAN	Grant	P2	L	3 yrs				Noelmina watershed - Kupang
DUM/XX/0029	The Agricultural & Regional Planning Assistance Program, East Timor	DEPTAN	TA/Grant	ON	P	92-95				East Timor
DUM/XX/0030	Integrated Agricultural and Rural development	DEPTAN	Grant	P2	P	93-98				East Timor

Donor : (AUL-AIDAB) AUSTRALIA/AUSTRALIAN INT. DEV. ASSISTANCE BUREAU

SUB-SECTOR : NATURAL RESOURCES AND ENVIRONMENT MANAGEMENT

EPSS ENVIRONMENTAL PROJECTS DATABASE

DONOR PROJECT CODE	PROJECT TITLE	GOI	AGENCY	TYPE/TERM	TUS	LE	DURATION	REGION	GEOGRAPHICAL
PROP/BB/H-31	Timber Technology Training Center Phase II	DIKLATPECA	WAI	tbd	FI	P	5 yrs	Samarinda-East Kalimantan	
PROP/BB/H-39	Sustainable Tropical Forest Management	PH-DEPHUT		tbd	FI	P	5 yrs	Jakarta & selected provinces outside Java	
PROP/BB/H-42	Forestry Sector Development	SEKJEN-DEP HUT		tbd	FI	N	5 yrs	Jakarta based	
PROP/BB/H-48	Management of Production Forest	PH-DEPHUT		tbd	FI	P	5 yrs	South Kalimantan	
PROP/BB/H-49	Indonesian Center for Biodiversity Conservation	PHPA-DEPHU	T	tbd	FI	N	5 yrs	Indonesia	
PROP/BB/H-50	Mangrove Rehabilitation and Coastal Development in Sulawesi	PHPA-DEPHU	T	tbd	FI	R	3 yrs	Sulawesi	
PROP/BB/H-52	Sustainable Mangrove and Coastal Zone Management	PHPA-DEPHU	T	tbd	FI	R	6 yrs	Sulawesi	
PROP/BB/HTA-153	Biodiversity Conservation in Ujung Kulon National Park	PHPA-DEPHU	T	tbd	FI	L	tbd	Ujung Kulon National Park-West Java	
PROP/BB/HTA-164	Rural Rattan Development for Smallholders	RR LAHAN		tbd	FI	R	5 yrs	Southern part of Sumatra	
PROP/BB/HTA-165	Integrated Social Forestry for the Production of Fuelwood, Food and Other Products as Cash Crops	BALITBANGH	UT	tbd	FI	L	tbd	Highlands in the southern part of Sumatra	
PROP/BB/HTA-173	Integrated Conservation and Development for Lowland Rain Forest in Aceh	PHPA-DEPHU	T	tbd	FI	P	tbd	Aceh	

Donor : (BB) THE GOVERNMENT OF INDONESIA BLUE BOOK

SUB-SECTOR : NATURAL RESOURCES AND ENVIRONMENT MANAGEMENT
 =====
 DONOR PROJECT
 CODE PROJECT TITLE GO1 STA SCA GEOGRAPHICAL
 =====
 AGENCY TYPE/TERM TUS LE DURATION REGION
 =====

Donor : (BAP) BIODIVERSITY ACTION PLAN

PROP/BAP/003	Development of A Conservation Programme and Protection Areas Management in Maluku	PIPA-DEPHU	tbd	FI	P	5 yrs	Ambon based
PROP/BAP/005	Conservation of Biodiversity in Irian Jaya - Project Cendrawasih	PIPA-DEPHU	tbd	FI <td>P <td>5 yrs</td> <td>Irian Jaya</td> </td>	P <td>5 yrs</td> <td>Irian Jaya</td>	5 yrs	Irian Jaya
PROP/BAP/008	Integrating Park Management with Regional Community Development	PIPA-DEPHU	tbd	FI <td>L <td>5 yrs</td> <td>Manusela National Park-Maluku</td> </td>	L <td>5 yrs</td> <td>Manusela National Park-Maluku</td>	5 yrs	Manusela National Park-Maluku
PROP/BAP/009	Harmonizing Conservation, Development & Human Needs	PIPA-DEPHU	tbd	FI <td>L <td>5 yrs</td> <td>Lorentz Nature reserve-Irian Jaya</td> </td>	L <td>5 yrs</td> <td>Lorentz Nature reserve-Irian Jaya</td>	5 yrs	Lorentz Nature reserve-Irian Jaya
PROP/BAP/010	The Rawa Aopa-Watunohae NP: Meeting the Needs of Conservation Transmigration Settlement Development	PIPA-DEPHU	tbd	FI <td>L <td>5 yrs</td> <td>Rawa Aopa-Watunohae NP-Sulawesi Tenggara</td> </td>	L <td>5 yrs</td> <td>Rawa Aopa-Watunohae NP-Sulawesi Tenggara</td>	5 yrs	Rawa Aopa-Watunohae NP-Sulawesi Tenggara
PROP/BAP/012	People, Parks, & Protection Areas: Integration of Local People into Buffer Zone Management	PIPA-DEPHU	tbd	FI <td>L <td>5 yrs</td> <td>Kerinci National Park & Protection Forest-Sumatra</td> </td>	L <td>5 yrs</td> <td>Kerinci National Park & Protection Forest-Sumatra</td>	5 yrs	Kerinci National Park & Protection Forest-Sumatra
PROP/BAP/013	Conservation and Management of the Proposed Sembilang Wildlife Reserve, South Sumatra	PIPA-DEPHU	tbd	FI <td>L <td>1 yr</td> <td>Sembilang Wildlife Reserve-South Sumatra</td> </td>	L <td>1 yr</td> <td>Sembilang Wildlife Reserve-South Sumatra</td>	1 yr	Sembilang Wildlife Reserve-South Sumatra
PROP/BAP/029	Enrichment Planting of Bengkulu Urban Forest (Tahura Bengkulu)	UNIV BENGKULU	tbd	FI <td>L <td>5 yrs</td> <td>Tahura Bengkulu-South Sumatra</td> </td>	L <td>5 yrs</td> <td>Tahura Bengkulu-South Sumatra</td>	5 yrs	Tahura Bengkulu-South Sumatra
PROP/BAP/031	Conserving the Biodiversity of Production/Extraction Forests	PUSLITDANG BIO	tbd	FI <td>L <td>5 yrs</td> <td>Sumatra, East Kalimantan</td> </td>	L <td>5 yrs</td> <td>Sumatra, East Kalimantan</td>	5 yrs	Sumatra, East Kalimantan

Donor : (CAN-CIDA) CANADA/CANADIAN INTERNATIONAL DEVELOPMENT AGENCY

SUB-SECTOR : NATURAL RESOURCES AND ENVIRONMENT MANAGEMENT
DONOR PROJECT
CODE PROJECT TITLE
COI AGENCY TYPE/TERM TUS LE DURATION STA SCA GEOGRAPHICAL REGION

Donor : (CAN-IDEG) INTERNATIONAL DEVELOPMENT & RESEARCH CENTER

Sulawesi

Donor : (FIN-FINIDA) FINLAND/FINISH INTERNATIONAL DEVELOPMENT AGENCY

ATA - 267 Mechanized Nursery & Plantation Phase IV RR LAHAN Grant CO P 99-92 South Kalimantan

Donor : (GER-ETZ) GERMANY/GERMAN AGENCY FOR TECHNICAL COOPERATION

DUM/XX/0001 Social Forestry Development Project RR LAHAN FTC/Grant ON L 90-94 Songan-West Kalimantan
DUM/XX/0002 Pilot Project for Establishment of Tengkwang Plant RR LAHAN Grant ON P 90-94 West Kalimantan
DUM/XX/0097 Sustainable Forest Management Systems PHPA-DEPHU Grant ON P 90-95 East Kalimantan
DUM/XX/0173 Hydrogeology GSDM-TAMDE FTC/Grant CO N 99-91 Indonesia

Donor : (HPLF) HOWLETT'S & PORT LYMPNE FOUNDATION

DUM/XX/0022 Conservation of Parrots and Training for Staff of DGFPLP RR LAHAN Grant R tbd Sumatera

Donor : (IBRD-IDA) INT. BANK FOR RURAL DEV./INT. DEV. AGCY-WORLD BANK

4INSPAI28/2431-IND Swamp Reclamation II Project DIT. Loan CO N 84-93 Indonesia
4INSPAI98/2992-IND Tree Crops Human Resources Development DEPHUT Loan ON N 88-94 Indonesia

SUB-SECTOR : NATURAL RESOURCES AND ENVIRONMENT MANAGEMENT

ESS ENVIRONMENTAL PROJECTS DATABASE

DONOR PROJECT CODE	PROJECT TITLE	COI	AGENCY	TYPE/TERM	TUS LE	DURATION	REGION	GEOGRAPHICAL
4INSPA243/TF-26481	Forestry	DEPHUT	Grant	ON	N	91-95	Indonesia	
4INSPA243/TF-27650	Forestry II	DEPHUT	Grant	ON	N	90-95	Indonesia	
4INSPA286	Watershed Management Conservation	PENGCAIRAN-PU	TA/Loan	ON	R	93-99	Cimanuk, Watershed	
4INSPA286/TF-20405	Watershed Management Conservation	PENGCAIRAN-PU	TA/Grant	CO	R	91-93	Cimanuk, Watershed	
4INSPA300	Groundwater Development	PENGCAIRAN-PU	Loan	F2	N	93	Indonesia	
HJL-SND-LA-92-0237	National Master Plan for Industrial Forest Plantation	RR LAHAN	Loan	ON	P	92-97	Jakarta based, 8 Provinces	

Donor : (IBRD-IDA) INT. BANK FOR RURAL DEV./INT. DEV. AGCY-WORLD BANK

Donor : (IAP) INDOONESIAN FORESTRY ACTION PLAN

PROP/HUT/005	Research on Sustainable Forest Management	BALITBANGH UT	tbd	F1	R	5 yrs	Sumatera, Kalimantan, Maluku
PROP/HUT/006	Research of Forest Utilization	BALITBANGH UT	tbd	F1	R	5 yrs	Sumatera, Kalimantan, Maluku
PROP/HUT/008	Research Programme for Natural Resources and Environmental Conservation	PHPA-DEPHUT T	tbd	F1	N	5 yrs	Indonesia
PROP/HUT/010	Research on Biotechnology	BALITBANGH UT	tbd	F1	N	5 yrs	Dogor based
PROP/HUT/011	Research on Social and Economic Aspects of Forestry	BALITBANGH UT	tbd	F1	R	5 yrs	Sumatera, Java, Sulawesi, Kalimantan

SUB-SECTOR : NATURAL RESOURCES AND ENVIRONMENT MANAGEMENT
DONOR PROJECT
CODE
PROJECT TITLE
AGENCY
TYPE/TERM
TUS LE DURATION
GEOGRAPHICAL
REGION

Donor : (IFAR) INDONESIAN FORESTRY ACTION PLAN

PROP/HUT/019	Development of Forest Resources Information System	ITH-DEPHUT	tbd	FI	N	5 yrs	Jakarta, Selected provinces out of Java
PROP/HUT/023	Mechanized Plantation Demonstration Unit	RR LAHAN	tbd	FI <td>R <td>5 yrs</td> <td>Sumatera</td> </td>	R <td>5 yrs</td> <td>Sumatera</td>	5 yrs	Sumatera
PROP/HUT/025	Rattan Development for Smallholder	RR LAHAN	tbd	FI <td>R <td>5 yrs</td> <td>Kalimantan, Sumatra, Sulawesi</td> </td>	R <td>5 yrs</td> <td>Kalimantan, Sumatra, Sulawesi</td>	5 yrs	Kalimantan, Sumatra, Sulawesi
PROP/HUT/026	Integrated Development of Non-Timber Forest Product Management and Utilization	PH-DEPHUT	tbd	FI <td>L <td>5 yrs</td> <td>Selected areas in Indonesia</td> </td>	L <td>5 yrs</td> <td>Selected areas in Indonesia</td>	5 yrs	Selected areas in Indonesia
PROP/HUT/027	Development of Optimum Timber Estate Management Regime	RR LAHAN	tbd	FI <td>N <td>4 yrs</td> <td>Indonesia-wide</td> </td>	N <td>4 yrs</td> <td>Indonesia-wide</td>	4 yrs	Indonesia-wide
PROP/HUT/028	Seed Technology for forest trees and Non Timber Forest Products (NTFP)	RR LAHAN	tbd	FI <td>N <td>5 yrs</td> <td>Bogor, Yogyakarta</td> </td>	N <td>5 yrs</td> <td>Bogor, Yogyakarta</td>	5 yrs	Bogor, Yogyakarta
PROP/HUT/029	Nursery Development for Forest Plantations	RR LAHAN	tbd	FI <td>R <td>5 yrs</td> <td>Nusa Tenggara, Maluku Irian Jaya</td> </td>	R <td>5 yrs</td> <td>Nusa Tenggara, Maluku Irian Jaya</td>	5 yrs	Nusa Tenggara, Maluku Irian Jaya
PROP/HUT/030	Improve the Utilization of Lesser Used Wood Species, Logging Wastes and Wood Processing Residues	PH-DEPHUT	tbd	FI <td>L <td>5 yrs</td> <td>Selected locations</td> </td>	L <td>5 yrs</td> <td>Selected locations</td>	5 yrs	Selected locations
PROP/HUT/034	National Forest Industries Master Plan Preparation	PH-DEPHUT	tbd	FI <td>N <td>5 yrs</td> <td>Jakarta based</td> </td>	N <td>5 yrs</td> <td>Jakarta based</td>	5 yrs	Jakarta based
PROP/HUT/040	Development of Wildlife Breeding Centers	PHPA-DEPHUT	tbd	FI <td>L <td>5 yrs</td> <td>Sumatera Java, Kalimantan, Sulawesi Maluku NTenggara</td> </td>	L <td>5 yrs</td> <td>Sumatera Java, Kalimantan, Sulawesi Maluku NTenggara</td>	5 yrs	Sumatera Java, Kalimantan, Sulawesi Maluku NTenggara
PROP/HUT/042	Promotion of Eco-tourism and Recreation in	PHPA-DEPHUT	tbd	FI <td>L <td>5 yrs</td> <td>Bogor based</td> </td>	L <td>5 yrs</td> <td>Bogor based</td>	5 yrs	Bogor based

SUB-SECTOR : NATURAL RESOURCES AND ENVIRONMENT MANAGEMENT

EPSS ENVIRONMENTAL PROJECTS DATABASE

DONOR PROJECT CODE PROJECT TITLE COI AGENCY TYPE/TERM TUS LE DURATION REGION GEOGRAPHICAL

Donor : (IFAP) INDONESIAN FORESTRY ACTION PLAN

PROP/HUT/046	Management of Specific Natural Production Forest	PH-DEPHUT	tbd	PI	R	5 yrs	Sumatra, Java, NTB, Kalimantan Sulawesi
PROP/HUT/047	Development of Logged-over Areas	PH-DEPHUT	tbd	PI	R	5 yrs	Selected provinces
PROP/HUT/048	Establishment of National Forestry Extension Programme	RR LAHAN	tbd	PI	N	5 yrs	Jakarta based
PROP/HUT/049	Integrated Development of Social Forestry	RR LAHAN	tbd	PI	R	5 yrs	Jakarta based for 5 provinces
PROP/HUT/050	Harmonization of Unsuitable Shifting Cultivation	RR LAHAN	tbd	PI	R	3 yrs	Sumatra, Kalimantan, Sulawesi, Maluku NTB.
PROP/HUT/054	Integrated Watershed Management (IWM) in 10 priority Watersheds	RR LAHAN	tbd	PI	L	6 yrs	Sumatra, Java, Nusa Tenggara, Maluku, Irian Jaya
PROP/HUT/057	Nursery Development for Forest Plantation	RR LAHAN	tbd	PI	R	5 yrs	Bogor, Yogyakarta, NTT, Maluku, Irian Jaya
PROP/HUT/058	Improvement Control of Wildlife Trade and Traffic	PHPA-DEPHU T	tbd	PI	N	5 yrs	Bogor based
PROP/HUT/059	The Sustainable Management of Protection Forests	PHPA-DEPHU T	tbd	PI	N	5 yrs	Bogor based
PROP/HUT/061	Development of Forest Quarantine, Pest and Disease Prevention and Control Systems	PHPA-DEPHU T	tbd	PI	N	5 yrs	Bogor based

SUB-SECTOR : NATURAL RESOURCES AND ENVIRONMENT MANAGEMENT

EPSS ENVIRONMENTAL PROJECTS DATABASE
=====

DONOR PROJECT CODE	PROJECT TITLE	COI	AGENCY	TYPE/TERM	TUS	LE	DURATION	REGION	GEOGRAPHICAL
=====									

Donor : (JAFTA) JAPAN FOREST TECHNICAL ASSOCIATION

DUM/XX/0020	Information System Development for the Management of Tropical Forest	DEPHUT	Grant	CO	P	90-91		Riau, West & North Sumatra	
-------------	--	--------	-------	----	---	-------	--	----------------------------	--

Donor : (JPN-JICA) JAPAN/JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY

DUM/XX/0037	Feasibility Study on Upland Plantation and Land Development Project at Citirik Sub Watershed	RR LAHAN	Grant	CO	L	92-93		Bandung-West Java	
DUM/XX/0042	Environmental Management Centre	DAPEDAL	Grant	ON	L	92-98		Serpong-West Java	
DUM/XX/0071	Industrial Forest Plantation	DEPHUT	FTC/Grant	CO	N	88-90		Indonesia	
DUM/XX/0074	Tropical Rain Forest Research (Phase II)	DINTI	FTC/Grant	ON	P	85-94		East Kalimantan	
DUM/XX/0235	Development of Sustainable Mangrove Management Project	RR LAHAN	Grant	ON	P	92-97		Bali, Nusa Tenggara Barat	
MTA-33A	Watershed Management Technology Development	BALITBANGH UT	FTC/Grant	ON	R	88-95		South Sulawesi	

Donor : (JPN-OECF) JAPAN/THE OVERSEAS ECONOMIC COOPERATION FUND

IP-359	Bili-Bili Multipurpose Dam Project	PENGKAIRAN-PU	IPT/Loan	ON	L	84-99		S. Sulawesi	
--------	------------------------------------	---------------	----------	----	---	-------	--	-------------	--

Donor : (JPN-NTSAF) JAPAN/NIPPON TURTLE SHELL ASSOCIATION FEDERATION

DUM/XX/0032	Marine Turtle Hawkbill Ranching	PHPA-DEPHU T	Grant	CO	L	87-90		Bali, Pulau Seribu & Belitung	
-------------	---------------------------------	--------------	-------	----	---	-------	--	-------------------------------	--

SUB-SECTOR : NATURAL RESOURCES AND ENVIRONMENT MANAGEMENT

EPSS ENVIRONMENTAL PROJECTS DATABASE

DONOR PROJECT CODE	PROJECT TITLE	COI	AGENCY	TYPE/TERM	TUS LE	DURATION	GEOGRAPHICAL REGION
ID/89/030	Rawa Sragi Plan No. 5	DIT.	RAWA-PC	FTC/Grant	CO	R 89-91	Rawa Sragi
ID/89/054	Twin PDAM Palembang Friesland	PAM		FTC/Grant	CO	L 89-91	Palembang
PIL 12/89 NDF CR 8/8	Establishment of Central Nurseries	RR LAHAN		Loan	CO	R 90-93	West, South, E. Kalimantan, Lampung & S. Sulawesi

Donor : (NET) THE NETHERLANDS

Donor : (NIE-NDF) NORDIC INVESTMENT BANK/NORDIC DEVELOPMENT FUND

Donor : (SNE-BLIS) SWEDIA/AGENCY FOR TECHNICAL & ECONOMIC COOPERATION

DUM/XX/0164	Training in Environmental Management of Pulp and Paper Industries	DEPHUT		FTC/Grant	CO	N 91-92	Indonesia
-------------	---	--------	--	-----------	----	---------	-----------

Donor : (UKM-ODA) UNITED KINGDOM/OVERSEAS DEVELOPMENT ADMINISTRATION

DUM/XX/0092	Forestry Radio Communication System	DEPHUT		IFT/Loan	ON	L 91-95	Indonesia-wide
TAS 143/4	Tropical Forestry Management Project 3 : Research	BALITBANGH UT		Grant	ON	P 92-96	East and Central Kalimantan
TAS 143/5	Tropical Forestry Management Project 4; Forestry Training	DIKLATPEGA WAI		Grant	ON	N 92-95	Bogor based
TAS 143/6	Tropical Forest Management Project 5 : Forestry Conservation	PHPA-DEPHU T		Grant	ON	P 92-96	West Kalimantan
TAS 143/7	Tropical Forest Management Project 1 : Senior Management Advisory Team	PHPA-DEPHU T		Grant	ON	N 90-95	Indonesia

SUB-SECTOR : NATURAL RESOURCES AND ENVIRONMENT MANAGEMENT
 DONOR PROJECT
 CODE PROJECT TITLE
 GOI AGENCY TYPE/TERM TUS LE DURATION REGION
 LINCK. HIDUP

Donor : (UNDP-IBRD) UNDP & INTERNATIONAL BANK FOR RURAL DEVELOPMENT

RAS/86/158 Environment Management and Training
 LINCK. HIDUP

Donor : (UNDP/FAO) UNDP/FOOD AND AGRICULTURE ORGANIZATION

INS/070/INS National Forestry Action Plan
 DEPHUT

RAS/88/028A Regional Soil Conservation Project for Asia
 and Pacific (ASOCON)
 DEPHUT

TCP/INS/0051 Tree Crops Development in Transmigration
 Areas, South Sumatera
 PERKERUNAN

Donor : (UNDP/ILO) UNDP/INTERNATIONAL LABOUR ORGANIZATION

INT/89/M01/NOR Environmental Management at the Enterprise
 Level
 APKINDO

Donor : (UNDP/OPS) UNDP/OFFICE FOR PROJECT SERVICES

RAS/86/111 Anti Pollution Technologies for ASEAN
 LINCK. HIDUP

Donor : (UNDP/UNESCO) UNDP/UN EDUCATIONAL, SCIENTIFIC & CULTURAL ORG.

12-0233 JAK Man and the Biosphere Program
 LIPI

RAS/88/026 Erosion and Sedimentation
 PHPA-DEPHU

SUB-SECTOR : NATURAL RESOURCES AND ENVIRONMENT MANAGEMENT

EPSS ENVIRONMENTAL PROJECTS DATABASE

DONOR PROJECT CODE	PROJECT TITLE	AGENCY	TYPE/TERM	TUS LE	DURATION	REGION	GOI	STA	SCA	GEOGRAPHICAL
Donor : (USA-PF) USA/THE FORD FOUNDATION										
850-0421	Outer Islands Social Forestry Program	DEPHUT	FTC/Grant	CO	R 86-91	E. Indonesia				
875-0850/890-05	Java Social Forestry Research Program	PERHUTANI	FTC/Grant	CO	R 87-91	Java				
880-0112	Java Social Forestry Program	PERHUTANI	Grant	ON	P 87-93	Java				
905-0613	Environmental Legal Program	WALHI	FTC/Grant	CO	N 89-91	Indonesia				
DUM/XX/0026	Social Forestry Program Phase II	PHPA-DEPHU T	Grant	CO	R 89-91	Irian Jaya and Kalimantan				

Donor : (USA-USAID) USA/US AGENCY FOR INTERNATIONAL DEVELOPMENT

497-0357	Agricultural and Rural Sector Support Program	DEPTAN	FTC/Grant	CO	N 87-92	Indonesia				
497-0362	Natural Resources Management	DEPHUT	FTC/Grant	ON	N 90-97	Indonesia				
12/87/005	Provincial Water Sources Master Plan	CIPTA KARYA	FTC/Grant	CO	P 88-91	Indonesia				

Donor : (USAID-ITQ) USAID/INTERNATIONAL TROPICAL TIMBER ORGANIZATION

USAID P NO 497-0362	Natural Resources Management (NRMP)	DEPHUT	Grant	ON	R 90-97	West Kalimantan (Bukit Baka) & N. Sulawesi				
---------------------	-------------------------------------	--------	-------	----	---------	--	--	--	--	--

Donor : (WWF) WORLD WIDE FUND FOR NATURE

DUM/XX/0182	Conservation and Management in National Parks	PHPA-DEPHU T	FTC/Grant	ON	L 80-94	Indonesia				
DUM/XX/0184	Fauna Conservation	PHPA-DEPHU	FTC/Grant	CO	N 89-90	Indonesia				

SUB-SECTOR : METEOROLOGY AND GEOPHYSICAL DEVELOPMENT
EPSS ENVIRONMENTAL PROJECTS DATABASE
=====

DONOR PROJECT CODE	PROJECT TITLE	COI	AGENCY	TYPE/TERM	TUS	LE	DURATION	REGION	GEOGRAPHICAL

=====

Donor : (BR) THE GOVERNMENT OF INDONESIA BLUE BOOK

PROP/BB/NTA-130	Ozone Layer Protection & Greenhouse Effects	LINGK.	tbh	FI	N				Jakarta based
	Global Warming Effect Greenhouse Cases	HIDUP							
	Parameters								

Donor : (JPN-JICA) JAPAN/JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY

DUM/XX/0166	Volcano Sabo Technical Centre and Sabo Technical Center	PENCAIRAN-PU	FTC/Grant	ON	L	82-97			Yogyakarta-Central Java
-------------	---	--------------	-----------	----	---	-------	--	--	-------------------------

Donor : (NET) THE NETHERLANDS

ID/86/106	Hydrographic Training	PENCAIRAN-PU	FTC/Grant	CO	N	86-91			Bandung
ID/90/022	Hydrographic Survey Development	PENCAIRAN-PU	FTC/Grant	CO	L	90-92			Bandung

SUB-SECTOR : NATURAL RESOURCES AND ENVIRONMENT INVENTORY AND EVALUATION
 DONOR PROJECT CODE PROJECT TITLE
 GOI AGENCY TYPE/TERM TUS LE DURATION REGION
 STA SCA GEOGRAPHICAL

Donor : (ADB) THE ASIAN DEVELOPMENT BANK

1099-INO	Second Land Resources Evaluation and Planning Project	BAKOSURTAN Loan	ON R	92-97	Java, Bali, Sulawesi, Kalimantan, Nusa Tenggara
1203-INO	Marine Resource Evaluation and Planning	BAKOSURTAN Loan	ON N	93-98	Jakarta based
TA 1195-INO	Second Land Resource Evaluation and Planning	BAKOSURTAN Grant	CO N	90-91	Indonesia
TA 1424-INO	Marine Resources Evaluation and Planning	BAKOSURTAN ITC/Grant	CO N	91-92	Indonesia

Donor : (RE) THE GOVERNMENT OF INDONESIA BLUE BOOK

PROP/EB/HTA-177	Accounting of Natural Resources in East Java (Brantas River Basin)	BAPEDAL	tbd	FI P	tbd	East Java
-----------------	--	---------	-----	------	-----	-----------

Donor : (CAN-CIDA) CANADIAN INTERNATIONAL DEVELOPMENT AGENCY

472/10095	Resource Evaluation Aerial Photography	BAKOSURTAN ITC/Grant	CO N	78-90	Indonesia	
472/15942	Environmental Programming Support Services	BAPPENAS	FTC/Grant	ON N	90-94	Indonesia

Donor : (FRA-HEA) FRANCE/MINISTRY OF FOREIGN AFFAIRS

DUM/XX/0161	Earth Sciences	GSDM-TAMBE	FTC/Grant	CO N	80-91	Indonesia
DUM/XX/0162	Remote Sensing	PUSPITEK	FTC/Grant	CO N	89-91	Indonesia

SUD-SECTOR : NATURAL RESOURCES AND ENVIRONMENT INVENTORY AND EVALUATION

DONOR PROJECT CODE PROJECT TITLE AGENCY TYPE/TERM TUS LT DURATION REGION

Donor : (GFR-CIZ) GERMANY/GERMAN AGENCY FOR TECHNICAL COOPERATION

DUM/XX/0175 Land Use Planning Kalimantan BPN FTC/Grant ON R 90-91 Kalimantan

Donor : (IBRD-IDA) INT. BANK FOR RURAL DEV./INT. DEV. AGCY-WORLD BANK

4INSPA315 Biodiversity Conservation PHPA-DEPHU Loan P2 L 94 Kerinci-Seblat National Park T

4INSPA315/TF-22535 Biodiversity Conservation PHPA-DEPHU Grant F2 L 94 Kerinci-Seblat T

Donor : (IFAS) INDOONESIAN FORESTRY ACTION PLAN

PROP/HUT/015 Inventory of Plantation Forest and Standing ITH-DEPHUT tbd F1 R 3 yrs 10 regional offices & 3 perum Stock Assessment Perhutani

PROP/HUT/020 Gazettement of Forest Area Classes ITH-DEPHUT tbd F1 N 5 yrs Indonesia

PROP/HUT/021 Resource Inventory of Protected Areas PHPA-DEPHU tbd F1 L 5 yrs National parks T

PROP/HUT/022 Expansion of Protected Areas PHPA-DEPHU tbd F1 N 5 yrs Indonesia T

Donor : (JPN-JICA) JAPAN/JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY

DUM/XX/0169 Cidanau and Cibanten Water Resources Development PENGAIKAI- FTC/Grant CO R 99-92 West Java PU

Donor : (JPN-ORCE) JAPAN/THE OVERSEAS ECONOMIC COOPERATION FUND

EPSS ENVIRONMENTAL PROJECTS DATABASE

SUB-SECTOR : NATURAL RESOURCES AND ENVIRONMENT INVENTORY AND EVALUATION

=====

DONOR PROJECT CODE	PROJECT TITLE	GOI	AGENCY	TYPE/TERM	TUS	LE	DURATION	REGION	GEOGRAPHICAL

=====

Donor : (NET) THE NETHERLANDS

ID/89/058	Bandung Hydrological Study	CIPTA	FTC/Grant	CO	L	90-91	Bandung
		KARYA					

Donor : (NIB-NDP) NORDIC INVESTMENT BANK/NORDIC DEVELOPMENT FUND

DUM/XX/0246	Study on Management Plans for Industrial Forest Plantation in Musi Watershed	DEPHUT	Grant	CO	L	91	Musi watershed-South Sumatra
-------------	--	--------	-------	----	---	----	------------------------------

Donor : (UNM-ORA) UNITED KINGDOM/OVERSEAS DEVELOPMENT ADMINISTRATION

DUM/XX/0177	Regional Physical Planning Map	BAKOSURTANAL	FTC/Grant	CO	N	89-92	Indonesia
DUM/XX/0187	Mineral Exploration	DEPTANDEN	FTC/Grant	CO	L	89-90	Indonesia

Donor : (UNDP/FAO) UNDP/FOOD AND AGRICULTURE ORGANIZATION

AS/86/049	Forest Inventory for Management	ITII-DEPHUT	Grant	ON	N	88-93	Indonesia
UTP/INS/086/INS	National Forest Inventory	DEPHUT	TA/Grant	ON	N	89-94	Jakarta based

Donor : (UNDP/IAEA) UNDP/INTERNATIONAL ATOMIC ENERGY AGENCY

INS/3/008	Uranium Exploration	BATAN	FTC/Grant	CO	N	82-90	Indonesia
INS/3/009	Uranium Exploration and Development	BATAN	FTC/Grant	CO	R	89-91	Kalimantan

SUB-SECTOR.: CRITICAL LAND REHABILITATION
=====

DONOR PROJECT CODE	PROJECT TITLE	GOI	STA	SCA	TYPE/TERM	TUS	LE	DURATION	REGION	GEOGRAPHICAL
		AGENCY								

=====

Donor : (ADB) THE ASIAN DEVELOPMENT BANK

762-INO	Forestry Development Project Land Rehabilitation	RR LAHAN	Loan	CO	P	86-91			Java, East Kalimantan
---------	--	----------	------	----	---	-------	--	--	-----------------------

Donor : (AUL-AIDAR) AUSTRALIA/AUSTRALIAN INT. DEV. ASSISTANCE BUREAU

739-16-1-03	NTT Integrated Area Development Project (NTTIADP)	RAPPEDA	FTC/Grant	CO	P	86-92			East Nusa Tenggara
-------------	---	---------	-----------	----	---	-------	--	--	--------------------

Donor : (BB) THE GOVERNMENT OF INDONESIA BLUE BOOK

PROP/BB/H-24	Reforestation of Critical Land	RR LAHAN	tbd	FI	R	2 yrs			Case Sulawesi SAW Kalimantan SAW Sumatra Lampung
PROP/BB/H-35	Reforestation and Land Rehabilitation in Sumatra (Upper Kamper Watershed)	RR LAHAN	tbd	FI	P	5 yrs			West Sumatra, Riau
PROP/BD/H-53	Rattan Plantation Development	RR LAHAN	tbd	FI	R	6 yrs			East Kalimantan, South Sumatra, West Sumatra

Donor : (FRA-MEA) FRANCE/MINISTRY OF FOREIGN AFFAIRS

DUM/XX/0062	Development of Silvicultural Technics	RR LAHAN	FTC/Grant	CO	R	88-91			East Kalimantan
HTA - 61	Development of Silviculture Techniques for Regeneration of logging	BALITRANCH UT	Grant	ON	R	89-94			East Kalimantan

Donor : (IBRD-IDA) INT. BANK FOR RURAL DEV./INT. DEV. ACCY-WORLD BANK

4INSPAL47/2560-IND	West Tarum Canal Improvement Project	PENGALIRAN-	Loan	CO	R	85-93			Tarum River, West
--------------------	--------------------------------------	-------------	------	----	---	-------	--	--	-------------------

SUD-SECTOR : CRITICAL LAND REHABILITATION
 =====
 DONOR PROJECT
 CODE
 =====
 PROJECT TITLE
 =====
 AGENCY TYPE/TERM TUS LE DURATION REGION
 =====
 GOI STA SCA GEOGRAPHICAL
 =====
 EFSS ENVIRONMENTAL PROJECTS DATABASE
 =====

Donor : (IAR) INDONESIAN FORESTRY ACTION PLAN

PROP/HUT/055	Pilot Demonstrations of Soil Conservation	RR LAHAN	tbd	FI	L	5 yrs	Sumatra, Kalimantan, Sulawesi, N. Tenggara, Maluku
PROP/HUT/056	Feasibility Study and Implementation of Critical Forest Land Rehabilitation	RR LAHAN	tbd	FI	L	2 yrs	Sumatra, Kalimantan, Maluku, Sulawesi, Irian Jaya

Donor : (ITC) INTERNATIONAL TROPICAL TIMBER ORGANIZATION

DUM/XX/0019	Establishment of Demonstration Plot for Rehabilitation of Forest	DALITBANGT ANI	Grant	CO	R	91-93	East Java
-------------	---	-------------------	-------	----	---	-------	-----------

Donor : (JFN-JICA) JAPAN/JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY

DUM/XX/0016	Afforestation Machinery Provision	RR LAHAN	Grant	CO	P	90-91	East Kalimantan
DUM/XX/0078	Large-scale Reforestation Technique	DEPHUT	FTC/Grant	CO	N	90-90	Indonesia
DUM/XX/0116	Belawan-Padang Integrated River Basin Development	PENCAIRAN- PU	FTC/grant	CO	R	90-90	N. Sumatera
DUM/XX/0117	Lower Asahan River Basin Development	PENCAIRAN- PU	FTC/Grant	CO	R	89-90	Lower Asahan Watershed

Donor : (JFN-OECF) JAPAN/THE OVERSEAS ECONOMIC COOPERATION FUND

DUM/XX/0015	Forest Rehabilitation II & III	RR LAHAN	Loan	CO	P	89-91	S & W Kalimantan, S. Sumatera, Lampung
-------------	--------------------------------	----------	------	----	---	-------	--

SUB-SECTOR : CRITICAL LAND REHABILITATION

HPSS ENVIRONMENTAL PROJECTS DATABASE

DONOR PROJECT CODE PROJECT TITLE GOI STA SCA GEOGRAPHICAL REGION TYPE/TERM TUS IE DURATION AGENCY

Donor : (JPN-OECF) JAPAN/THE OVERSEAS ECONOMIC COOPERATION FUND

DUM/XX/0233	South Sumatera Swamp Improvement Project	DIT.	Loan	ON	P	92	South Sumatera
IP-283	Lower Jeneberang River Flood Control	PENCAIRAN- PU	IPT/Loan	CO	L	81-91	S. Sulawesi.
IP-235	Brantas Middle Reaches River Improvement	PENCAIRAN- PU	IPT/Loan	CO	R	78-91	Brantas River Basin-East Java
IP-300	Upper Solo and Madiun River Improvement	PENCAIRAN- PU	IPT/Loan	CO	L	81-91	Central Java, East Java
IP-302	Mt. Merapi Urgent Volcanic Debris Control	PENCAIRAN- PU	IPT/Loan	CO	L	85-91	DI Yogyakarta
IP-321	Lower Asahan River Flood Control	PENCAIRAN- PU	Loan	ON	L	87	Asahan-North Sumatera
IP-335	Porong River Improvement and Rehabilitation	PENCAIRAN- PU	IPT/Loan	CO	L	88-91	East Java
IP-371	Mount Kelud Urgent Volcanic Disaster Mitigation	PENCAIRAN- PU	Loan	ON	L	91	Central Java

Donor : (NET) THE NETHERLANDS

ID/86/085	Rawi Sragi Swamp Reclamation	DIT.	IPT/Grant	CO <th>L</th> <th>86-91</th> <th>Rawi Sragi Swamp Area</th>	L	86-91	Rawi Sragi Swamp Area
		RAWA-PU					

Donor : (UNDP/FFP) UNDP/WORD FOOD PROGRAMME

2621	Watershed Rehabilitation in East Nusa Tenggara	DEPHUT	FOA/Grant	CO <th>R</th> <th>86-91</th> <th>East Nusa Tenggara</th>	R	86-91	East Nusa Tenggara

SUB-SECTOR : CRITICAL LAND REHABILITATION

EPSS ENVIRONMENTAL PROJECTS DATABASE

```
=====
DONOR PROJECT          PROJECT TITLE          COI          STA SCA          GEOGRAPHICAL
CODE                   TYPE/TERM TUS LE DURATION REGION
=====
```

Donor : (UNDP/WFP) UNDP/WORLD FOOD PROGRAMME

SUB-SECTOR : ENVIRONMENTAL IMPACT AND POLLUTION

EPSS ENVIRONMENTAL PROJECTS DATABASE

DONOR PROJECT CODE	PROJECT TITLE	GOI	AGENCY	TYPE/TERM	TUS	LE	DURATION	REGION	GEOGRAPHICAL
1159-INO	Water Pollution Control	LITBANGAIR	Loan	ON	L	92-95		Bandung-West Java	
TA 1281-INO	Strengthening the Cap. for Environmental Impact Assessment in the M. of Agriculture & M. of Forestry	DEPTAN	FTC/Grant	CO	N	91-92		Indonesia	
TA 1451-INO	Strengthening the Capability for Environmental Impact Assessment	TAMBANG UMUM	FTC/Grant	CO	N	91-92		Indonesia	
TA 1452-INO	Strengthening the capability for Environmental Impact Assessment	DEPPERIN	FTC/Grant	CO	N	91-92		Indonesia	
TA 1545-INO	Environmental Impact Assessment for the Tampur Hydropower Scheme	PLN-DEPTAN BEN	FTC/Grant	CO	L	91-92		Tampur-Sumatera	

Donor : (ADB) THE ASIAN DEVELOPMENT BANK

DONOR PROJECT CODE	PROJECT TITLE	GOI	AGENCY	TYPE/TERM	TUS	LE	DURATION	REGION	GEOGRAPHICAL
1159-INO	Water Pollution Control	LITBANGAIR	Loan	ON	L	92-95		Bandung-West Java	
TA 1281-INO	Strengthening the Cap. for Environmental Impact Assessment in the M. of Agriculture & M. of Forestry	DEPTAN	FTC/Grant	CO	N	91-92		Indonesia	
TA 1451-INO	Strengthening the Capability for Environmental Impact Assessment	TAMBANG UMUM	FTC/Grant	CO	N	91-92		Indonesia	
TA 1452-INO	Strengthening the capability for Environmental Impact Assessment	DEPPERIN	FTC/Grant	CO	N	91-92		Indonesia	
TA 1545-INO	Environmental Impact Assessment for the Tampur Hydropower Scheme	PLN-DEPTAN BEN	FTC/Grant	CO	L	91-92		Tampur-Sumatera	

Donor : (AUL-AIDAB) AUSTRALIA/AUSTRALIAN INT. DEV. ASSISTANCE BUREAU

DONOR PROJECT CODE	PROJECT TITLE	GOI	AGENCY	TYPE/TERM	TUS	LE	DURATION	REGION	GEOGRAPHICAL
DUM/XX/0033	Environmental Protection in Indonesia Project	BAPEDAL	Grant	P2	N	93-98		Indonesia	

Donor : (BB) THE GOVERNMENT OF INDONESIA BLUE BOOK

DONOR PROJECT CODE	PROJECT TITLE	GOI	AGENCY	TYPE/TERM	TUS	LE	DURATION	REGION	GEOGRAPHICAL
PROP/BB/HTA-120	Establishment of Environmental Impact Assessment Process and Procedures in Marine and Coastal Areas	LINGK. HIDUP	tbd	F1	R			Selected regions & metropolitan regions.	
PROP/BB/HTA-161	Community Relations of Bapedal's Operations.	BAPEDAL	tbd	F1	N			Jakarta based	
PROP/BB/HTA-169	Air Pollution Control	BAPEDAL	tbd	F1	N			Indonesia	
PROP/BB/HTA-170	F/S on EIA for Treatment Storage & Disposal Facility for Hazardous Waste (PPLI-BJ)	BAPEDAL	tbd	F1	L			Lhoksemauwe, Aceh and East Kalimantan	

SUB-SECTOR : ENVIRONMENTAL IMPACT AND POLLUTION

DONOR PROJECT CODE PROJECT TITLE AGENCY TYPE/TERM TUS LE DURATION GEOGRAPHICAL REGION

Donor : (IB) THE GOVERNMENT OF INDONESIA BLUE BOOK

Donor : (GFR-GTZ) GERMANY/GERMAN AGENCY FOR TECHNICAL COOPERATION

DUM/XX/0005	Biological Treatment of Industrial, Agriculture and Slaughterhouse Residues	DPPT	Grant	ON	L	88	Cekung-Jakarta
DUM/XX/0176	Industrial Waste Management	INKINDO	FTC/Grant	CO	L	90-91	Jakarta

Donor : (GFR-KFA) GFR/KFA

DUM/XX/0013	Environmental Impacts of Energy Strategies for Indonesia	BPPT	Grant	CO	R	90	Java
-------------	--	------	-------	----	---	----	------

Donor : (IBRD-IDA) INT. BANK FOR RURAL DEV./INT. DEV. AGCY-WORLD BANK

4INSPA040/TF-26710	Environment Management TA	BAPEDAL	Grant	CO	N	90-92	Indonesia
4INSPA277	Environmental Management Technical Assistance	LINGK. HIDUP	Loan	ON	N	90-96	Indonesia
4INSPA297	Industrial Efficiency and Pollution Abatement	DEPPERIN	Loan	F2	N	93-99	Indonesia
4INSPA297/TF-20425	Industrial Efficiency and Pollution Abatement	DEPPERIN	Grant	ON	N	92	Indonesia
4INSPA297/TF-20435	Industrial Efficiency and Pollution Abatement	DEPPERIN	Grant	ON	N	92	Indonesia
4INSPA313/3454-IND	BAPEDAL Development Project	BAPEDAL	TA/Loan	ON	N	92-97	Jakarta based

Donor : (IYAF) INDONESIAN FORESTRY ACTION PLAN

SUB-SECTOR : ENVIRONMENTAL IMPACT AND POLLUTION
=====

DONOR PROJECT CODE	PROJECT TITLE	GOI	AGENCY	TYPE/TERM	TUS	LE	DURATION	REGION

=====

Donor : (JPN-OEEF) JAPAN/THE OVERSEAS ECONOMIC COOPERATION FUND

DUM/XX/0228	AJDF Small Scale Industry & Pollution Abatement Equipment	DEPNEU	Loan	ON	N	92	Indonesia
-------------	---	--------	------	----	---	----	-----------

Donor : (UNDP/UNESCO) UNDP/UN EDUCATIONAL SCIENTIFIC & CULTURAL ORG.

INS/86/001	Marine Pollution Monitoring and Training Programme	P30-LIP	FTC/Grant	CO	N	88-92	Indonesia
------------	--	---------	-----------	----	---	-------	-----------

Donor : (UNDP/UNIDO) UNDP/UN INDUSTRIAL DEVELOPMENT ORGANIZATION

RAS/89/057	Control and Regulation of Motor Vehicle Emissions	LINEN, HIOUP	TA/Grant	CO	N	90-91	Not determined
------------	---	--------------	----------	----	---	-------	----------------

SUB-SECTOR : COASTAL AREA UPGRADING
 DONOR PROJECT
 CODE
 PROJECT TITLE
 GOI
 AGENCY
 TYPE/TERM
 TUS LE
 DURATION
 REGION
 STA SCA
 GEOGRAPHICAL

FPSS ENVIRONMENTAL PROJECTS DATABASE

Donor : (GFR-GTZ) GERMANY/GERMAN AGENCY FOR TECHNICAL COOPERATION

DUM/XX/0096 Small-scale Fishery DEPKEU FTC/Grant CO R 82-92 West Nusa Tenggara

Donor : (JEN-JICA) JAPAN/JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY

DUM/XX/0035 Study on Coastal Resources Inventory PERIKANAN Grant CO P 92-93 Riau
 Management and Enhancement
 DUM/XX/0081 Mariculture Research and Development BSNP-DEPTA FTC/Grant CO N 89-91 Indonesia
 K

Donor : (JPN-OEEF) JAPAN/THE OVERSEAS ECONOMIC COOPERATION FUND

IP-361 Engineering Services for Urgent Bali Beach Conservation Project PENCAIRAN- ITC/Loan ON L 91-95 Bali
 PU

Donor : (NET) THE NETHERLANDS

ID/00/318 Maluku Jetty Construction DEPHUB FTC/Grant CO P 81-91 Maluku
 ID/85/010 Maluku Jetty Programme PERLA-DEPH IPA/Loan CO L 85-91 Maluku
 UD
 ID/86/029 Maluku Jetty Programme PERLA-DEPH IPA/Grant CO L 86-91 Maluku
 UD

Donor : (UKH-ODA) UNITED KINGDOM/OVERSEAS DEVELOPMENT ADMINISTRATION

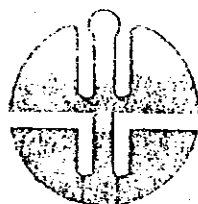
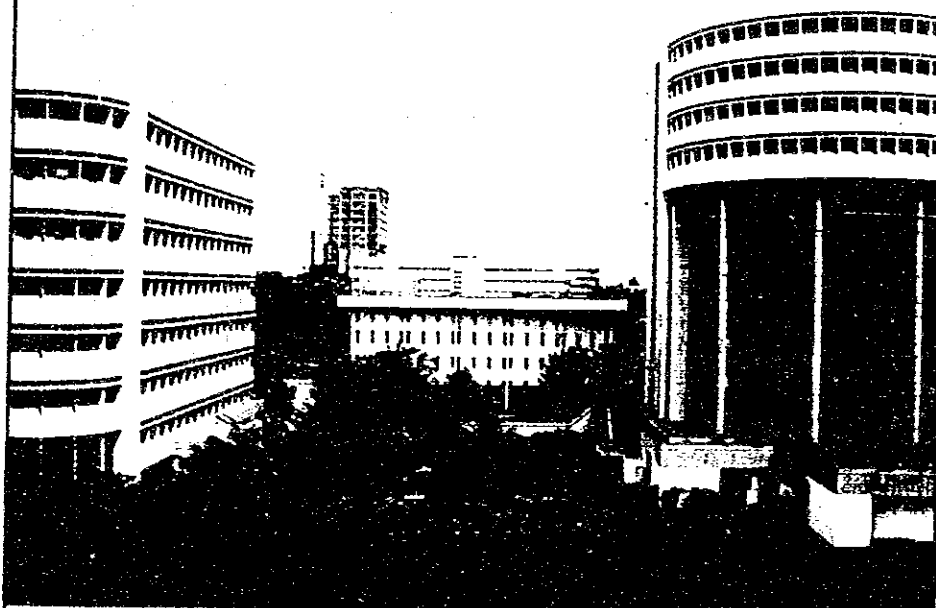
TAS 153/2 Coastal Prawn Culture in North East Sumatera PERIKANAN FTC/Grant ON P 90-94 North East
 Sumatera

付 属 資 料 5

インドネシア科学学院関係資料

(組織概要、科学技術関係行政組織図、1993／94予算、1993～99活動計画書案)

THE INDONESIAN INSTITUTE OF SCIENCES



SASANA WIDYA SARWONO - LIPI
Jl. Jend. Gatot Subroto No. 10
Jakarta 12710
Telephone : (021) 5225711 (hunting)
Fax : (021) 5207226
Telex : 62554 IA

THE INDONESIAN INSTITUTE OF SCIENCES

Introduction

Science activities in Indonesia were initiated in the early 16th century by Jacob Bontius who made a study of Indonesian flora. In the late 16th century the work of Rumphius "Herbarium Amboinense" was very famous. At the end of the 18th century the "Bataviaasch Genootschap van Kusten en Wetenschappen" (Batavia Society for Arts and Sciences) was established, while the "s'Lands Plantentuin" (Botanical Garden) was set up in 1817. A century later the "Natuurwetenschappelijke Raad voor Nederlandsch Indie" (Netherland-Indies Council for Natural Sciences) was created which was changed in 1948 to the Organisaties voor Natuurwetenschappelijk Onderzoek (Organization for Natural Sciences Research). This organization performed its function until 1956.

After the proclamation of Indonesia Independence on August 17, 1945 the Government began to study the existing administrative structure—including the structure of scientific research. Thus under Act No. 6, 1956 the "Council for Sciences of Indonesia" (Majelis Ilmu Pengetahuan Indonesia) was founded, with the tasks as follows :

1. to promote and guide endeavour in the field of science and technology
2. to advice the Government on matters of Science Policy.

MIPI was an autonomous organization under the Ministry of Education. It did not administer any scientific research institutions.

In 1962, the Government created a Ministry for National Research, MIPI, as an autonomous body, was then transferred to this Ministry, with the additional task of establishing and administering a number of national research institutions. About four years later, due to the Government's efforts for simplification, the Ministry for National Research lost its status as a Ministry and became an ordinary "Institute for National Research" (LEMRENAS). In early 1967, the People's Consultative Assembly abolished this institute and instructed the Government to set up the Lembaga Ilmu Pengetahuan Indonesia (Indonesian Institute of Sciences—LIPI).

Then by Presidential Decree No. 128, 1967, LIPI was established to take over and continue the task of the "Institute for National Research" (LEMRENAS), and the "Council for Sciences of Indonesia" (MIPI).

Considering that in line with the development stage of National Capability in Science and Technology, Scientific Institutions in Indonesia have grown and developed, it is necessary to review and adjust the main tasks, functions and organization structure of the Indonesian Institute of Sciences (LIPI) in line with the stage and direction of Science and Technology development in Indonesia.

In accordance with the above matters, the main tasks, functions and organization structure of LIPI which was set up by Presidential Decree No. 128, 1967, has been from time to time amended, and finally was amended by Presidential Decree No. 43, 1985. It is required further improvement in accordance with the recent growth rate and national need.

then the President of the Republic of Indonesia drew up Presidential Decree No. 1, 1986 on the Indonesian Institute of Sciences.

Status, Aim, and Function

The Indonesian Institute of Sciences, herein after referred to as LIPI is a Non Departemental Institution, which under the control and report directly to the President.

The main tasks of LIPI is to assist the President in organizing research and development, to give guidance, services and advice the Government on national Science and Technology policy in accordance with the existing laws; preparing the establishment of the Indonesian (National) Academy of Sciences. The Indonesian Institute of Sciences (LIPI) has drafted an act for the establismment of the Indonesian (National) Academy of Sciences, which is now being viewed by a team set up by the Minister of State for Research and Technology, which was set up by Presidential Decree No. 179, 1991.

In order to accomplish its main taks, LIPI is assigned function as follows :

1. (to organize) research and development of science and technology.
2. to provide guidance on science and technology development.
3. to encourage and develop science consciousness among the Indonesian people.
4. to guide and improve capability of scientific society.
5. to develop and improve cooperation with national as well as international scientific bodies in accordance with the existing laws and regulations.

6. to provide service on science and technology.
7. to provide the government the formulation of National Science Policy of science and technology.

Organization Structure of LIPI

LIPI is chaired by a Chairman and assisted by a Vice Chairman and five Deputies. The Chairman of LIPI is responsible to the President and his main tasks are :

- a. to chair LIPI in accordance with its main tasks which has been laid down by the government and give guidance to LIPI's apparatus in order to achieve its main task efficiently and effectively.
- b. to formulate technical policy on the implementation of program development of science and technology.
- c. to develop and implement science and technology cooperation in accordance with the existing laws and regulation.

The Main tasks of the Vice Chairman are :

- a. to represent the chairman if he is prevented to perform his task.
- b. to develop the administration of LIPI efficiently and effectively.
- c. to carry out the supervision of the administration within LIPI.
- d. other tasks assigned by the Chairman of LIPI.

Deputy Chairman of LIPI are assigned to assist the Chairman of LIPI. Those Deputies are :

1. Deputy for Social Sciences and Humanities
2. Deputy for Natural Sciences
3. Deputy for Technical Sciences

4. Deputy for the Development of Science and Technology Infrastructure
5. Deputy for General Affairs.

The Deputy for Social Science and Humanities is assigned to assist the Chairman of LIPI in carrying out research and development as well as scientific activities in the field of social sciences and humanities.

In order to accomplish its main task the Deputy for Social Sciences and Humanities is assigned the following functions :

- a. research and development in the field of social and cultural studies
- b. research and development in the field of economics and development studies.
- c. research and development in population and manpower studies.
- d. research and development in politics and area studies
- e. other tasks assigned by the Chairman of LIPI

The Deputy for Social Sciences and Humanities coordinates :

- a. R and D Center for Social and Cultural Studies
- b. R and D Centre for Economics and Development Studies
- c. R and D Centre for Population and Manpower Studies
- d. R and D Centre for Politics and Area Studies.

The Deputy for Natural Sciences is assigned to assist the Chairman of LIPI in carrying out research and development and other scientific activities in natural sciences.

In order to accomplish its tasks, the Deputy for Natural Sciences is assigned the following function :

- a. research and development in biology
- b. research and development in oceanology
- c. research and development in limnology
- d. research and development in biotechnology
- e. research and development in geotechnology
- f. other tasks assigned by the Chairman of LIPI.

The Deputy for Natural Sciences coordinates:

- a. R and D Centre for Biology
- b. R and D Centre for Oceanology
- c. R and D Centre for Limnology
- d. R and D Centre for Biotechnology
- e. R and D Centre for Geotechnology

The Deputy for Technical Sciences is assigned to assist the Chairman of LIPI in carrying out research and development as well as other scientific activities in engineering sciences.

In order to accomplish its tasks, the Deputy for Technical Sciences is assigned the following functions :

- a. research and development in applied physics
- b. research and development in applied chemistry
- c. research and development in telecommunication, strategic electronics, component and materials
- d. research and development in informatics and computer science
- e. research and development in electrical engineering and mechatronic
- f. research dan development in metallurgy
- g. other tasks assigned by the Chairman of LIPI.

The Deputy for Technical Sciences coordinates:

- a. R and D Centre for Applied Physics
- b. R and D Centre for Applied Chemistry
- c. R and D Centre for Strategic Electronics, Computer and Material
- d. R and D Centre for Informatics and Computer Sciences
- e. R and D Centre for Electrical Engineering and Mechatronics
- f. R and D Centre for Metallurgy

The Deputy for the Development of Scientific Infrastructure is assigned to assist the Chairman of LIPI in carrying out development of scientific services and other scientific activities.

In order to accomplish its tasks, the Deputy for the Development of Scientific Infrastructure is assigned the following functions :

- a. research and development in calibration, instrumentation and metrology
- b. standardization services and testing of scientific invention
- c. services in documentation and information of science and technology
- d. service of data collecting, processing and analysis of science and technology
- e. other tasks assigned by the Chairman of LIPI.

The Deputy for The Development of Scientific Infrastructure coordinates :

- a. R and D Centre for Calibration, Instrumentation and Metrology
- b. Standardization Centre

- c. Centre for Scientific Documentation and Information
- d. Centre for Analysis of Science and Technology Development

The Deputy for General Affairs is assigned to assist Chairman of LIPI in carrying out the administrative services to support the implementation of LIPI's task and function.

In order to accomplish its tasks, the Deputy for General Affairs is assigned the following functions :

- a. planning and budgeting
- b. planning and utilization of manpower, improvement of its organization and supervision
- c. to carry out legal aid, to plan laws which relates to science and technology, to carry out science and technology cooperation
- d. planning and implementation of science and technology dissemination
- e. to carry out general administration
- f. other tasks assigned by the Chairman of LIPI

The Deputy Chairman of LIPI for General Affairs coordinates.

- a. Bureau of Planning and Budget
- b. Bureau of Organization and Control
- c. Bureau of Inter-institutional Cooperation in Science and Technology
- d. Bureau for the Popularization and Dissemination of Science and Technology
- e. Bureau of Administration

Technical Implementation Unit

1. In Natural Sciences

- a. The Botanic Gardens of Indonesia in Bogor and its branches in Cibodas, Purwodadi and Bedugul
- b. The Field laboratory in Karang Sambung.
- c. The Experimental Mining in Jampang Kulon.
- d. The Mining & Technology Testing Unit in Lampung.

2. In Technical Sciences

- a. Technical Implementation Unit Centre for National Engineering Laboratories in Bandung.
- b. Technical Implementation Unit Centre for Material Chemical Processing in Bandung.
- c. Technical Implementation Unit Centre for Iron Processing in Lampung.

3. In Development of Scientific Infrastructure

Technical Implementation Unit Centre for Instrumentation Laboratorys in Bandung.

Manpower

Doctor	130
Master	211
University Graduate	919
Bachelor	258
Senior High School	1.813
Yunior High School	248
Primary School	645

I. The Chief Executive of LIPI

1. Chairman of LIPI : Prof. Dr. Ir. Samaun Samadikun
2. Vice Chairman of LIPI : Prof. Dr. Aprilani Soegianto
3. Deputy for Social Science and Humanities : Dr. E.K.M. Masinambow
4. Deputy for Natural Sciences : Prof. Dr. Kasijan Romimohtarto
5. Deputy for Technical Sciences : Ir. Soemaryato Kayatmo
6. Deputy for the Development of Scientific Infrastructure : Ir. Herudi Kartowisastro
7. Deputy for General Affairs : Drs. S. Chr. Muljono

II. Head of R and D Centre Under Deputy for Social Sciences and Humanities

1. Head of Centre for Social and Cultural Studies : Dr. Hilman Adil
2. Head of Centre for Economics and Development Studies : Drs. Ahmad Hamid
3. Head of Centre for Population and Manpower Studies : Dr. Julfita Raharjo, M.A.
4. Head for Politics and Area Studies : Dr. Mochtar Pabottingi

III. Head of R and D Centre Under Deputy for Natural Sciences

1. Head of R and D Centre for Biology : Dr. Sutikno Wirjo Atmodjo
2. Head of R and D Centre for Oceanology : Dr. Anugerah Nontji
3. Head of R and D Centre for Limnology : Ir. Peter E. Hehanussa, M.Sc.
4. Head of R and D Centre for Biotechnology : Dr. Made Sri Prana
5. Head of R and D Centre Geotechnology : Ir. Suparka

IV. Head of R and D Centre Under Deputy for Technical Sciences

1. Head of R and D Centre in Applied Physics : Drs. Ardjoeno Brojonegoro, M.Sc.
2. Head of R and D Centre in Applied Chemistry : Dr. Soefjan Tsauri M.Sc.
3. Head of R and D Centre for Telecommunications, Strategic Electronics, Components and Materials : Ir. Rustini Kayatmo DIC
4. Head of R and D Centre for Informatics and Computer Sciences : Ir. Surjadi Sudarsono, M.Sc.

5. Head of R and D Centre for Electrical Engineering and Mechatronics : Ir. Djuwito Atmowidjojo
6. Head of R and D Centre for Metallurgy : Dr. Nilyardi Kahar

V. Heads of R and D Centre Under Deputy for the Development of Scientific Infrastructure

1. Head of R and D Centre for Calibration, Instrumentation and Metrology : Drs. Bambang H. Hadiwardjo
2. Head of Centre for Standardizations : Ir Syarif Husen
3. Head of Centre for Scientific Documentation and Information : Blasius Sudarsono MLS
4. Head of Centre for Analysis of Science and Technology Development : Djoko Pitono, M.Sc.

VI. Heads of Bureau Under Deputy for General Affairs

1. Head of Bureau of Planning and Budget : Drs. A. Lebdo Suwarto
2. Head of Bureau of Organization and Control : Drs. Atang Zaenuddin

3. Head of Bureau of
Inter-institutional Co-
operation in Sciences
and Technology : Miss Moertini Atmowi-
djojo, S.H. MPA
4. Head of Bureau for
the Popularization and
Dissemination of Sci-
ence and Technology : Drs. T.J.C. Pasaribu
5. Head of Bureau of
Administration : Drs. Paulus Sumarwan

The Address of LIPI Office

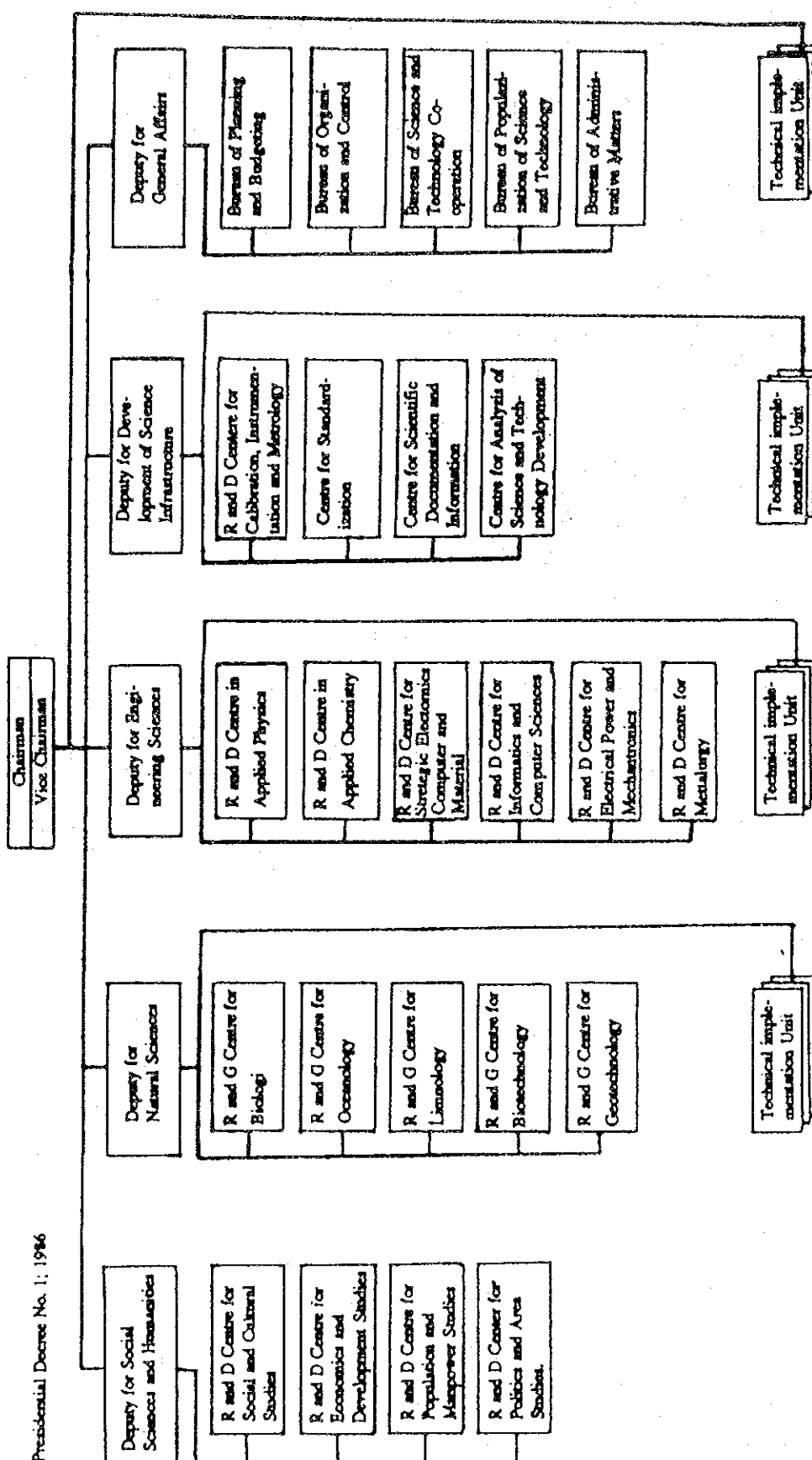
1. Head Office
Sasana Widya Sarwono
Jl. Jend. Gatot Subroto No. 10
Jakarta 12170
Telephone (021) 5225711 (hunting)
Fax. (021) 5207226
2. R and D Centre for Social and Cultural Studies
Widya Graha LIPI
Jl. Jend. Gatot Subroto No. 10
Jakarta 12170
Telephone (021) 5701232, 511542 Ext. 355
Fax. (021) 5701232
3. R and D Centre for Economics and Development Studies
Widya Graha LIPI
Jl. Jend. Gatot Subroto No. 10
Jakarta 12170
Telephone (021) 5207120, 511542 Ext. 360
Fax. (021) 5207120
4. R and D Centre for Population and Manpower Studies
Widya Graha LIPI
Jl. Jend. Gatot Subroto No. 10
Jakarta 12170
Telephone (021) 5207205, 511542 Ext. 387
Fax. (021) 5207205
5. R and D Centre for Political and Area Studies
Widya Graha LIPI
Jl. Jend. Gatot Subroto No. 10
Jakarta 12170
Telephone (021) 5207118, 511542 Ext. 411
Fax. (021) 5207118

6. R and D Centre for Biology
Jl. Ir. H. Juanda 18
Bogor 16122
Telephone (0251) 321040, 321041
Fax (0251) 325854
7. R and D Centre for Oceanology
Kompleks Bina Samudra
Jl. Pasir Putih No. 1, Ancol
Jakarta 11048
Telephone (021) 683850, 682287
Fax. (021) 681948
8. R and D Centre for Limnology
Jl. Ir. H. Juanda No. 3
Bogor 16121
Telephone (0251) 324007
Fax. (0251) 325851
9. R and D Centre for Biotechnology
Jl. Raya Jakarta–Bogor Km 46
Cibinong–Bogor 16916
Telephone (021) 8753650, 8753651
Fax. (021) 8754588
10. R and D Centre for Geotechnology
Kompleks LIPI
Jl. Cisitu, Bandung 40135
Telephone (022) 2503654, 2535597
Fax. (022) 2504593
11. R and D Centre for Applied Physics
Kompleks LIPI
Jl. Cisitu, Bandung 40135
Telephone (022) 2503050, 2503052, 2504826,
2504832, 2504833
Fax. (022) 2503050

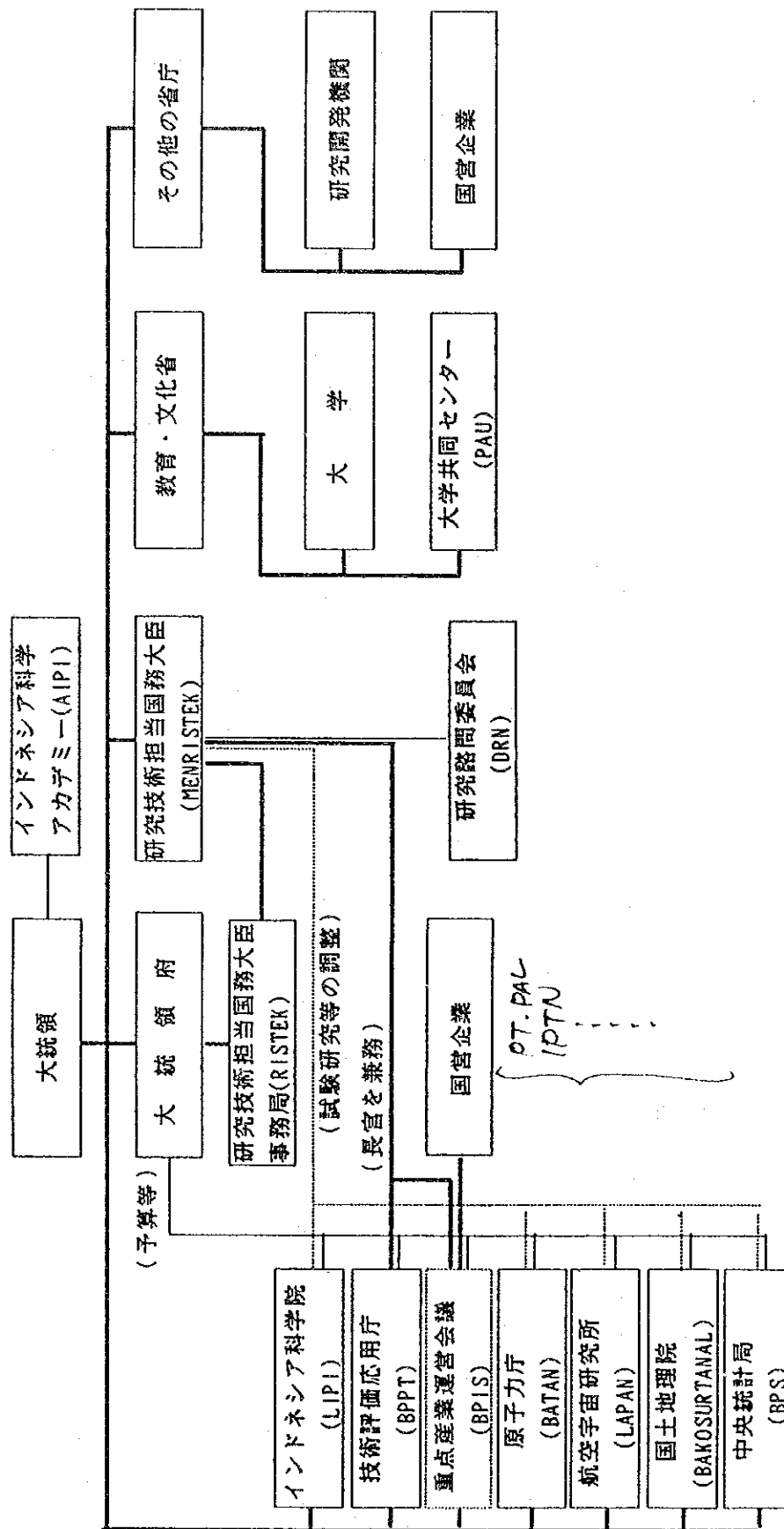
12. R and D Centre for Applied Chemistry
Kompleks LIPI
Jl. Cisit, Bandung 40135
Telephone (022) 2503051, 2503240
Fax. (022) 2503240
13. R and D Centre for Telecommunication, Strategic Electronics, Components and Material
Jl. Cisit, Bandung 40135
Telephone (022) 2504660, 2504661, 2504659
14. R and D Centre for Informatics and Computer Sciences
Jl. Cisit, Bandung 40135
Telephone (022) 2504371, 2504712, 2504711
Fax. (022) 2504712
15. R and D Centre for Electrical Engineering and Mechatronics
Jl. Cisit, Bandung 40135
Telephone (022) 2503055, 2504770, 2504773
Fax. (022) 2504772
16. R and D Centre for Metallurgy
Kompleks Puspiptek
Serpong-Tangerang 15310
Telephone (021) 7560911, 7560552
Fax. (021) 7560553
17. R and D Centre for Calibration, Instrumentation and Metrology
Kompleks Puspiptek
Serpong-Tangerang 15310
Telephone (021) 7560571, 7560906, 7560562
Fax. (021) 7560568

18. Centre for Standardization
Sasana Widya Sarwono—LIPI
Jl. Jend. Gatot Subroto No. 10
Jakarta 12170
Telephone (021) 5206574, 5222687
Fax. (021) 5207226
19. Centre for Scientific Documentation and Information
Jl. Jend. Gatot Subroto No. 10
Jakarta 12170
Telephone (021) 510719, 583465, 511063
Fax. (021) 583467
20. Centre for Analysis of Sciences and Technology Development
Widya Graha LIPI
Jl. Jend. Gatot Subroto No. 10
Jakarta 12170
Telephone (021) 5201602, 511542 Ext. 342
Fax. (021) 5225206
21. Bureau of Planning and Budget
Sasana Widya Sarwono
Jl. Jend. Gatot Subroto No. 10
Jakarta 12170
Telephone (021) 5207124, 5225711 Ext. 204
Fax. (021) 5207124
22. Bureau of Organization and Control
Sasana Widya Sarwono
Jl. Jend. Gatot Subroto No. 10
Jakarta 12170
Telephone (021) 5221686, 5225711 Ext. 244

23. Bureau Inter-institutional Cooperation in Science and Technology
Sasana Widya Sarwono
Jl. Jend. Gatot Subroto No. 10
Jakarta 12170
Telephone (021) 511834, 5225711 Ext. 211
24. Bureau for the Popularization and Dissemination of Science and Technology
Widya Graha LIPI
Jl. Jend. Gatot Subroto No. 10
Jakarta 12170
Telephone (021) 5221683, 511542 Ext. 217
25. Bureau of Administrative
Sasana Widya Sarwono
Jl. Jend. Gatot Subroto No. 10
Jakarta 12170
Telephone (021) 5221685, 5225711 Ext. 307
Fax. (021) 5225640



インドネシアの科学技術関係行政機構図 (1992.01.24)



RDC B.

REKAPITULASI URAIAN FISIK ANGGARAN BELANJA RUTIN
PUSAT PENELITIAN DAN PENGEMBANGAN BIOLOGI
TAHUN ANGGARAN 1993/1994

KEGIATAN : 15.1.1.1843

routine budget

A. BELANJA PEGAWAI

office all personnel

M.A. 5110 GAJI DAN TUNJANGAN	<i>Salary</i>	Rp 1.910.291.000
M.A. 5120 TUNJANGAN BERAS	<i>rice</i>	Rp 89.596.000
M.A. 5150 HONORARIUM, VAKASI, LEMBUR DAN LAIN-LAIN	<i>overtime</i>	Rp 4.200.000

JUMLAH BELANJA PEGAWAI

Rp 2.004.087.000

B. BELANJA BARANG

equipment

M.A. 5210 KEPERLUAN SEHARI-HARI PERKANTORAN	<i>day to day pencil</i>	Rp 61.130.000
M.A. 5220 INVENTARIS KANTOR	<i>(inventory)</i>	Rp 15.260.000
M.A. 5230 LANGGANAN DAYA DAN JASA	<i>electricity, water, telephone</i>	Rp 175.320.000
M.A. 5250 LAIN - LAIN	<i>others</i>	Rp 90.377.000

JUMLAH BELANJA BARANG

Rp 342.087.000

C. BELANJA PEMELIHARAAN

maintenance

M.A. 5310 PEMELIHARAAN GEDUNG KANTOR	<i>whole building</i>	Rp 65.635.000
M.A. 5330 PEMELIHARAAN KENDARAAN BERMOTOR	<i>vehicle</i>	Rp 8.000.000
M.A. 5350 LAIN-LAIN PEMELIHARAAN	<i>others</i>	Rp 44.942.000

JUMLAH BELANJA PEMELIHARAAN

Rp 118.577.000

D. BELANJA PERJALANAN

travelling (administration)

M.A. 5410 PERJALANAN DINAS BIASA	Rp 9.482.000
----------------------------------	--------------

JUMLAH BELANJA PERJALANAN

Rp 9.482.000

JUMLAH SELURUHNYA

Rp 2.474.233.000

total

DEPARTEMEN KEUANGAN REPUBLIK INDONESIA

No. : 081/ IX / 3 / -- / 1993

Lampiran : 1 (satu) rangkap DIP

*Scientific research
development budget from Bappenas*

SURAT PENGESAHAN DAFTAR ISIAN PROYEK
TAHUN ANGGARAN 1993/94

Dengan ini kami mengesahkan Daftar Isian Proyek :

Departemen / Lembaga Untuk :	: LEMBAGA PEMERINTAH NON DEPARTEMEN	5. Nama dan Kode Kantor Pembayar :	
1. Kode Proyek	: 15.2.01.110401.09.14.02	a. KPN	
2. Nama Proyek	: PENELITIAN DAN PENGEMBANGAN SUMBER DAYA HAYATI	1. Rupiah Murni	
3. Anggaran Proyek 1993 94	: Rp. 2.491.572.000,-	1.a. B O G O R (023) RP.	2.491.572.000,-
	(DUA MILYAR EMPAT RATUS SEMBILAN PULUH SATU JUTA LIMA RATUS TUJUH PULUH DUA RIBU RUPIAH)	1.b. --	
a. Rupiah Murni	: Rp. 2.491.572.000,-	1.c. --	
b. Bantuan Luar Negeri	: Rp. --	1.d. --	
b.1. Valuta asing	: USS --	1.e. --	
b.2. R P L N	: Rp. --	1.f. --	
4. Lokasi Proyek	: JAWA BARAT	2. RPLN (RK)	
		2.a. --	
		2.b. --	
		2.c. --	
		2.d. --	
		b. Ditjen Anggaran/DI :	
		1. (PP)	Rp. --
		2. (PL)	Rp. --
		3. (RK)	Rp. --

Daftar Isian Proyek terlampir berlaku sebagai dasar pelaksanaan proyek bersangkutan dan berlaku sebagai Surat Keputusan Otorisasi (SKO).

MENTERI NEGARA PERENCANAAN PEMBANGUNAN

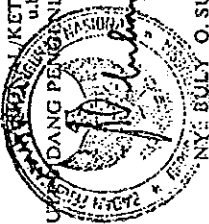
MENTERI KEUANGAN

DEPARTEMEN PERENCANAAN DAN PENGENDALIAN PELAKSANAAN.

Jakarta, 17 MARET 1993

MENTERI KEUANGAN

DIREKTUR JENDERAL ANGGARAN.



BENJAMIN PARWOTO

II. RINCIAN JENIS PENGELUARAN
MENURUT BAGIAN PROYEK TOLOK UKUR DAN URAIAN PENGELUARAN
(RIBUAN RUPIAH)

Kode Proyek : 15.2.01.210601.09.14.02										1
Bagian Proyek, Tolok Ukur dan Uraian Pengeluaran	Gaji dan Upah (01)	Tanah (02)	Bahan (03)	Peralatan dan Mesin (04)	Biaya Perjalanan (05)	Biaya Konstruksi (06)	Lain-lain Pengeluaran (07)	J U M L A H II	Kode KPRN /DJA	
	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
01. PENELITIAN DAN PENGEMBANGAN SUMBERDAYA HAYATI	95.324	-	160.566	926.640	259.922	978.372	90.748	2.491.572		
01.01. ADMINISTRASI PROYEK	3.821	-	6.000	11.020	5.312	927.500	22.000	975.653		
01.01.1 PINPRO,BENPRO,STAF ADMINISTRASI,PENGEMUDI DAN PESURUH	3.821								023	
01.01.3 ALAT TULIS KANTOR			6.000					3.621	023	
01.01.4 FILING CABINET,MESIN TIK ,KOMPUTER + PRINTER & KALKULATOR				11.020				6.000	023	
01.01.5 PERTANGGUNG JAWABAN ILMIAH DAN KONSULTASI								11.020	023	
01.01.6 PENERBITAN & PENCETAKAN,ANALISA DATA,GAMBAR, RENOVASI GEDUNG & PEMASANGAN LIFT					5.312	927.500		5.312	023	
01.01.7 FOTO KOPIL,CARAKA,ASURANSI,EVALUASI PROYEK,DAN DANA PENDAMPING PROSEA								927.500	023	
01.02. PENGEMBANGAN DAS HULU CIDADANE 1,00 LAPORAN	16.343	-	14.500	-	9.450	-	4.800	22.000	023	
01.02.1 KOORDINATOR,PENELITI DAN PEMBANTU PENELITI	16.343							45.093		
01.02.3 ATK,BAHAN KIMIA,AUS DAN PENELITIAN HIDUP			14.500					16.343	023	
01.02.5 PENGUMPULAN DATA,APLIKASI MODEL-MODEL SISTEM USAHA TANI & PERHUTANIAN					9.450			14.500	023	
01.02.7 PEMBANTU LAPANGAN,ANGKUTAN MATERIAL/BIBIT,PEMELIHARAAN PETAK UJI,ASURANSI,LAP. & EVALUASI								9.450	023	
01.03. PENELITIAN DAN PENGEMBANGAN TURBUHAN LANGKA 2,00 LAPORAN	20.182	-	49.739	7.500	66.398	-	32.368	4.800	023	
01.03.1 KOORDINATOR,PENELITI,PEMBANTU PENELITI DAN STAF PELAKSANA	20.182							176.187		
								20.182	023	

II. RENCANA JENIS PENGELUARAN
MENURUT BAGIAN PROYEK TOLAK URUR DAN URAIAN PENGELUARAN
(RIBUAN RUPIAH)

Kode Proyek : 15.2.01.110401.09.14.02										2
Bagian Proyek, Tolak Ukur dan Uraian Pengeluaran	1	Gaji dan Upah (01)	Tanah (02)	Bahan (03)	Peralatan dan Mesin (04)	Harga Perhitungan (05)	Harga Konstruksi (06)	Lain-lain Pengeluaran (07)	J U M L A H	Kode RPKN / DIPA
		2	3	4	5	6	7	8	9	10
01.03.3 ATK,BAHAN KIMIA,AUS,PENELITIAN HIDUP DAN PEMELIHARAAN				49.739					49.739	023
01.03.4 KOMPUTER					7.500				7.500	023
01.03.5 PENGUMPULAN DATA,SURVAY,MONITORING,EKSPLORASI, DAN KOORDINASI						66.398			66.398	023
01.03.7 PEMBANTU LAP.PENGIR.MATERIAL,PEMEL.KEBUN PERCOBAAN PEMB.LAP./PENGANG/CARAKA,PENYUS.& FT.COPY								32.368	32.368	023
01.04. PENGEMBANGAN BIOTA BERDAYA GUNA 1,00 LAPORAN		20.288	-	49.660	-	28.936	10.872	9.960	119.716	
01.04.1 KOORDINATOR,PENELITI DAN PEMBANTU PENELITI		20.288								023
01.04.3 ATK,BAHAN KIMIA,AUS DAN PENELITIAN HIDUP				49.660					49.660	023
01.04.5 EKSPLORASI DAN PENGUMPULAN DATA						28.936			28.936	023
01.04.6 PERLUASAN KAHAR KACA & REHABILITASI LABORATORIUM PENANGKARAN							10.872		10.872	023
01.04.7 PEMBT LAP. PENGIR. MATRI, PENGOL.LHM,PERCOBAAN,PEMB. KOLKS,ASURANSI,PEMB.LAP./CARAKA/FT.COPY								9.960	9.960	023
01.05. PENEL.& PENGEMB.SUMBER DAYA HAYATI LAHAN KERING 2,00 LAPORAN		26.662	-	36.667	-	104.246	40.000	19.920	227.495	
01.05.1 KOORDINATOR,PENELITI,DAN PEMBANTU PENELITI		26.662								023
01.05.3 ATK,BAHAN KIMIA,BAHAN AUS,DAN PENELITIAN HIDUP				36.667					36.667	023
01.05.5 DALAH RANGKA ETASERING,MONITORING,DAN SURVAY						104.246			104.246	023
01.05.6 PEMETAAN SUMBERDAYA AIR,DAN REALISASI HASIL STUDI ALTERNATIF AIR BERSIH							40.000		40.000	023
01.05.7 PEMBNT LAP.PENOK.BBT,SW.RHH,PENGOL/PEM.LHM,PENGOD/ FT.KOPI/CARAKA,ASS,PEMBIN.& PENGIR.SHPL.								19.920	19.920	023

2

II. RINCIAN JENIS PENGELUARAN
MENURUT BAGIAN PROYEK, TOLAK UKUR DAN URAIAN PENGELUARAN
(RIBUAN RUPIAH)

Kode Proyek : 15.2.01.110401.09.14.02										Kode
Bagian Proyek, Subek Ukur dan Uraian Pengeluaran	Gaji dan Upah (01)	Tanah (02)	Bahan (03)	Peralatan dan Mesin (04)	Biaya Perjalanan (05)	Biaya Konstruksi (06)	Lain-lain Pengeluaran (07)	J U M L A H	KIPSN /BMA	
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
01.06. KAJIAN POTENSI SUMBERDAYA HAYATI KALIMANTAN BARAT 1,00 LAPORAN	8.028	-	4.000	-	25.500	-	1.700	39.308		
01.06.1 KOORDINATOR,PENELITI DAN PEMBANTU PENELITI	8.028							8.028	023	
01.06.3 ATK,BAHAN KIMIA,BAHAN AUS DAN PEMETAAN			4.000					4.000	023	
01.06.5 EKSPLORASI/PENGUMPULAN DATA					25.500			25.500	023	
01.06.7 PEMBUATAN LAPORAN & PETA,PEMBANTU LAPANGAN,PENGIR. MATERIAL,CARAKA/PENGANGKUTAN/ASURANSI				908.120	-		1.700	1.700	023	
01.07. PRASARANA DAN SARANA PENELITIAN 22,00 UNIT	-	-	-	908.120		-	-	908.120		
01.07.4 PENGADAAN PERALATAN LABORATORIUM,DAN KENDARAAN BERMOTOR RODA 4 (MINIBUS)				908.120				908.120	023	
PEMBIAYAAN RUPIAH MURNI	95.324		160.566	926.640	239.922	978.372	90.748	2.491.572		
PEMBIAYAAN PENDAHULUAN (PP)										
PEMBIAYAAN LANGSUNG (PL)										
RUPIAH PINJAMAN LUAR NEGERI (RPLN)										
JUMLAH PEMBIAYAAN PROYEK (BLN & RUPIAH)	95.324		160.566	926.640	239.922	978.372	90.748	2.491.572		


 KEMENTERIAN PENDIDIKAN DAN KEBUDAYAAN
 REPUBLIK INDONESIA
 NIP. 130075977

**STRATEGIC AND OPERATIONAL PLAN FOR BIODIVERSITY
ACTIVITIES AT R & D CENTER FOR BIOLOGY - LIPI
1994 - 1999**

A. BACKGROUND

- Indonesia contains about 114 million ha of the world's closed tropical forest and the most extensive of coral reefs in the Indo-Pacific ocean. The archipelago provides a habitat for an estimated 20,000-25,000 species of plants and well over 1 million species of animals. Of this, perhaps 30% of the flora and 90% of the fauna has yet to be scientifically described and documented.
- The R & D Centre for Biology (Puslitbang Biologi)-LIPI is one of the research and development centre of natural science responsible for study of biotic environment. Its main duties are:
 - (1) to conduct research and development activities, and
 - (2) to increase knowledge and capabilities of Indonesian scientists in research, scientific services, and publications in the field of biology, following the guideline decided by LIPI.Its functions are
 - (1) to prepare research and development programmes in biology,
 - (2) to carry out research activities on biological aspects of flora, fauna, and microbes,
 - (3) to conduct cooperative research activities with other domestic and foreign institutions
 - (4) to conduct activities in increasing understanding and capabilities of scientific communities on biological aspects,
 - (5) to provide scientific services and information in biology, and
 - (6) to prepare scientific inputs and consideration for the government's policies in managing the biological resources and environments.
- It has three scientific divisions: Microbiology, Botany , and Zoology, and two supporting units: Scientific Services and Information Division and Administrative Unit.

- It is supported by the following composition of scientific staffs to run its duties and functions: 128 functional manpowers and 201 supporting manpowers. Functional manpowers include 29 PhDs, 18 MScs, and 81 first degree holders, despite of 14 PhD and 14 MSc candidates.
- It has two scientific publications: *Reinwardtia* (scientific, international) and *Treubia* (scientific, international). Some professional organizations use Puslitbang Biologi as their secretariat where the following publications are produced: *Floribunda* (plant taxonomy, scientific), *ZooIndonesia* (general zoology, scientific), *Ekologi Indonesia* (plant and animal ecology, scientific), and *Fauna Indonesia* (semipopular).
- Herbarium Bogoriense (HB) of the Division of Botany is a national herbarium looking after *ca.* 2 million dried and wet herbarium specimens which include 5,000 type specimens. They represent the largest herbarium in Asia and the most important collections of South East Asian plants. Limited facilities available in the HB make some of the specimens not properly curated (i.e. sorted out, mounted, labelled, classified, and stored in storage systems).
- Museum Zoologicum Bogoriense (MZB) of the Division of Zoology accommodates *ca.* 750,000 collection numbers consisting of insects, mammals, birds, reptiles, amphibians, fishes, molluscs, and parasitic organisms. Due to limited storage facilities (e.g. space, collection bottles, cabinets, drawers) a number of collections such as 125,000 specimens of insects, 1,500 specimens of mammals, and 2,000 specimens of herpetofauna are not yet properly curated.
- At least 2,000 strains of selected microbial working collection in pure culture, consisting of mould, yeast, and bacterial cultures, are disposed at the Microbiology Division.
- Information technology in the management of both collected specimens and scientific information in Puslitbang Biologi has started playing an important role since 1985, when a database system was initiated. However, limited numbers of personnels and computing facilities make the progress very slow. Only 86,000 herbarium sheets, 5,420 type specimens, 10,616 botanical garden living collection, 903 ethnobotanical artefacts, and 3,308 zoological collections have been so far documented into a database system. On the whole, the use of information technology in Puslitbang Biologi really is in an early stage.

B. OBJECTIVES

Establishing the R & D Center for Biology as a national reference in Biodiversity.

C. APPROACHES

To achieve the above objective, five approaches will be conducted:

- (1) development of biological scientific collection;
- (2) development of human resources;
- (3) improvement in the quantity and quality of biological information;
- (4) improvement in the quantity and quality of research activities on biodiversity;
- (5) dissemination of biodiversity informations and services.

report for progress

WIR
N/2/20/1

D. GOALS:

1. Development of Biological Collection

qbf

- At least 5,000 sheets of herbarium specimens, 10,000 zoological specimens, and 100 microbial strains will be annually collected from exploration activities.
- Improvement of Biological specimens quality.
- Improvements of field equipment.

2. Development of Human Resources

- a. Post-graduate degree.-- In the next five years, at least nine more PhDs and 19 more MScs in Biosystematic are expected.

Training

- b. Training.-- In five years, two types of training will be carried out: The first is domestic training for 30 plant taxonomists and 30 animal taxonomists. The second is training abroad for 5 plant taxonomists, 6 animal taxonomists, and 8 microbial taxonomists.

3. Improvement in the Quantity and Quality of Biological Information

Strategies which improve the quantity and quality of biological information are implemented in the following points:

- a. Active involvement as a node in a national biodiversity network system.
 - b. Supporting the improvement of scientific publications. *2 publications*
 - c. Promoting public awareness of biodiversity by :
 - c1. preparation of development of natural history public museum.
 - c2. development of published biodiversity informations.
 - c3. development of teaching materials for formal education in biodiversity.
 - d. Preparation of materials for formulating policies in management of biological resources and their ecosystems. *(material developed in 1993)*
 - e. Scientific seminar on biodiversity *every 2 years, 1st time*
4. Research Activities
- Strategies for improving research quantity and quality are implemented in the following programs:
- a. Program of biological diversity inventory and strategy for its conservation.-- Three sub-programs are carried out:
 - a1. Analysis of ecosystem.
 - a2. Biosystematic studies, including revision of certain taxonomic groups for publishing monographic and species check list.
 - a3. Analysis of genetic variations of key species.
 - a4. Assessment of wildlife status. *(PMPA, PMPA, PMPA, PMPA)*
 - a5. Sustainable ecosystem management and its rehabilitation systems. *(Forest Rehabilitation)*

- b. Program of wildlife studies for their sustainable utilization.-- Two sub-programs are carried out:
 - b1. Potential use assessment of wildlife.
 - b2. Development of technique and model of sustainable wildlife utilization
- c. Understanding of local wisdom.
- d. Development of research supporting system including :
 - d1. Additional scientific biodiversity journal subscription.
 - d2. Involvement in international bibliography network system.

5. Facility improvement

Three major types of facilities are very important in supporting R & D Center for Biology running its duties and functions: buildings, collection storage, and equipments.

- a. Additional of available space for collection accomodation.
- b. Improvement of collection storage system.
- c. Improvement of appropriate equipment for research on biodiversity.

6. Fund resources

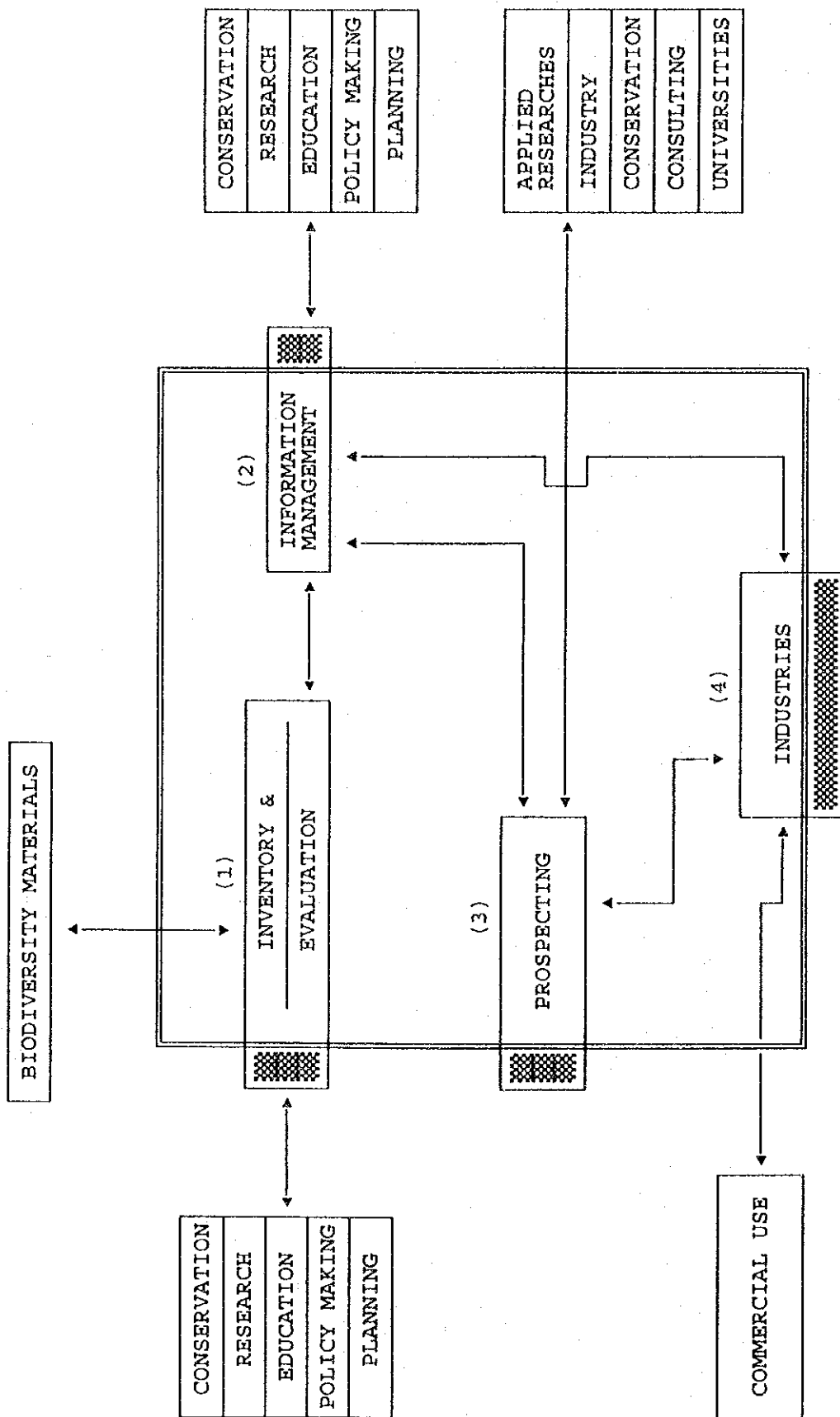
The activities are mostly funded by the Government of Indonesia (e.g. within the last two years the R & D Center for Biology received more than five billion rupiahs for conducting research and development activities). The other potential donors such as GEF, UNESCO, JICA and other International Agencies are expected to be involved in the biodiversity conservation activities.

— 160 —

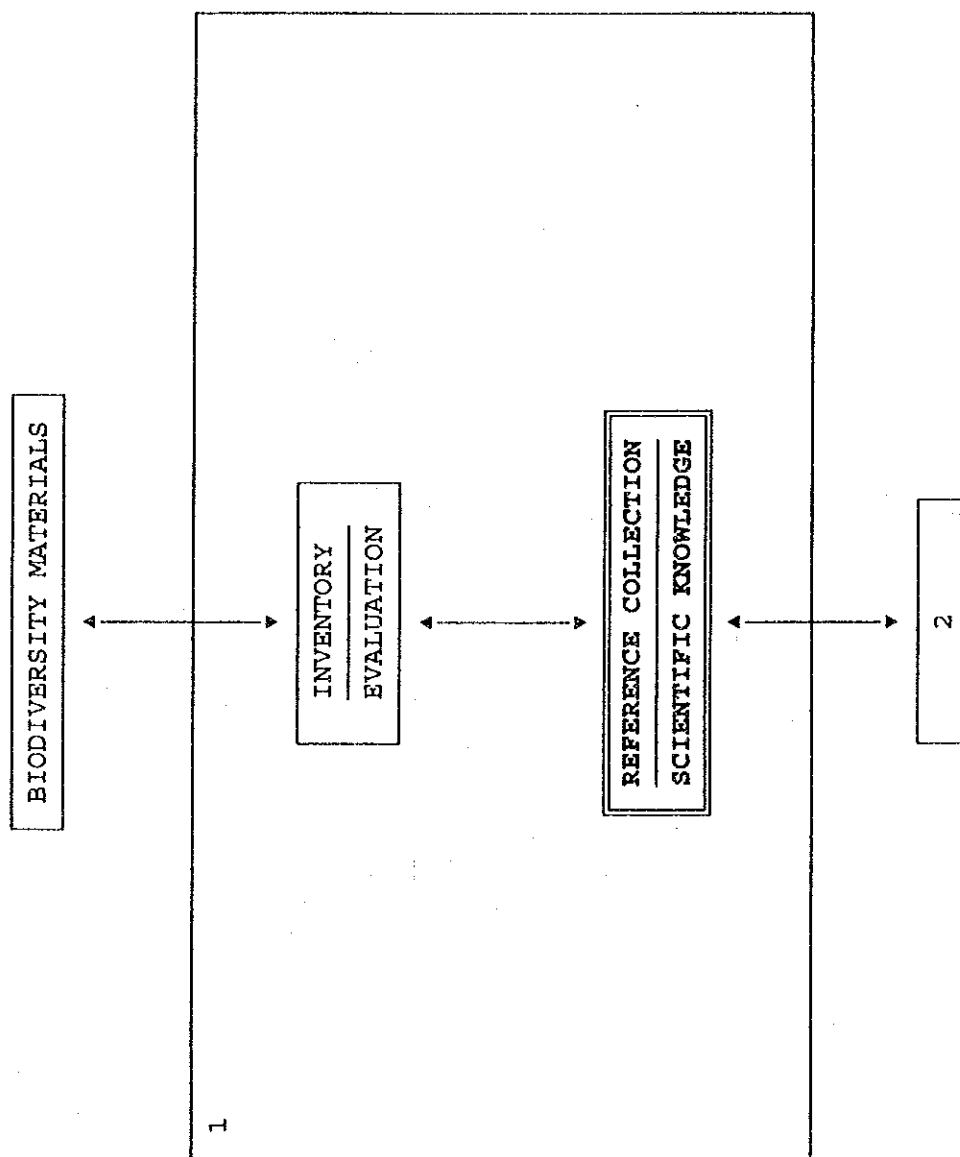
ACTIVITIES	94-95	95-96	96-97	97-98	98-99
b. Wildlife studies and their sustainable utilization					
b.1. Potential use assessment of wildlife	xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx
b.2. Development of technique & model of wildlife sustainable utilization	xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx
c. Understanding of local wisdom	xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx
d. Development of research supporting system					
d.1. Additional scientific biodiversity journals subscription	xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx
d.2. Involvement in international bibliography network system	xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx
5. Facility improvement					
a. Addition of available space for collection accomodation	xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx
b. Improvement of collection storage system	xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx
c. Improvement of appropriate equipment necessary for reserch on biodiversity	xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

1. LOGICAL FLOW

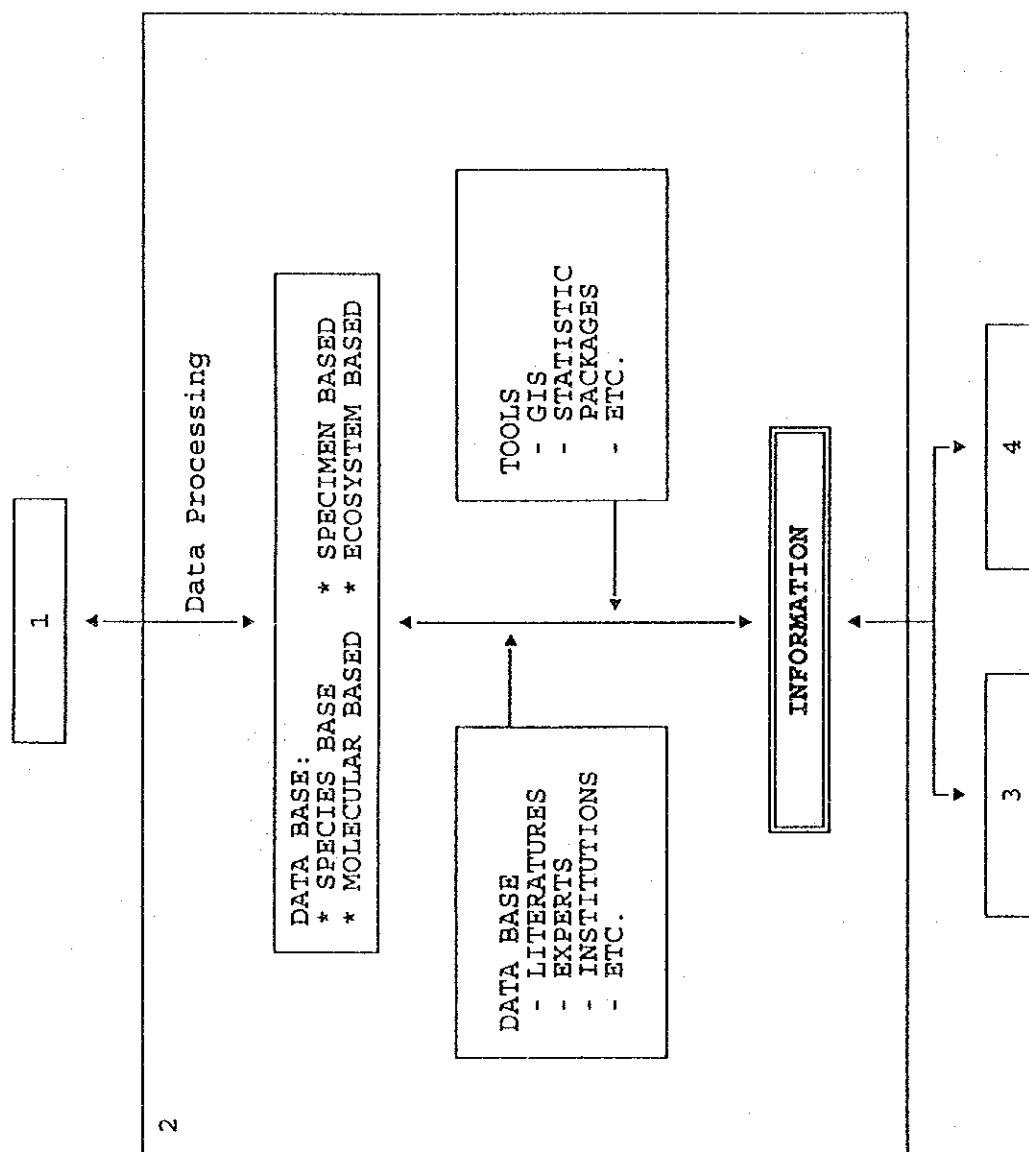
a. General



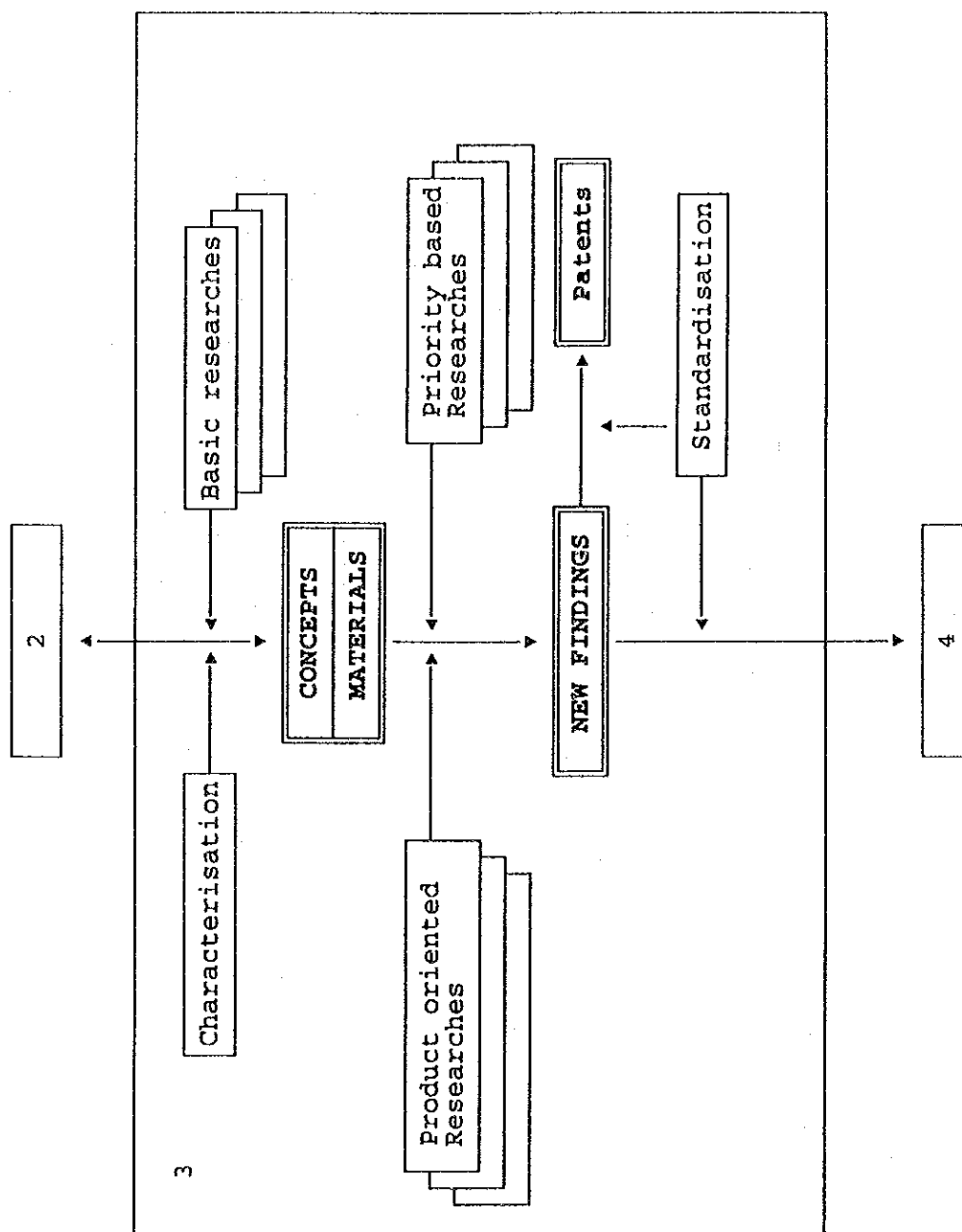
b. Reference Collection & Scientific Knowledge



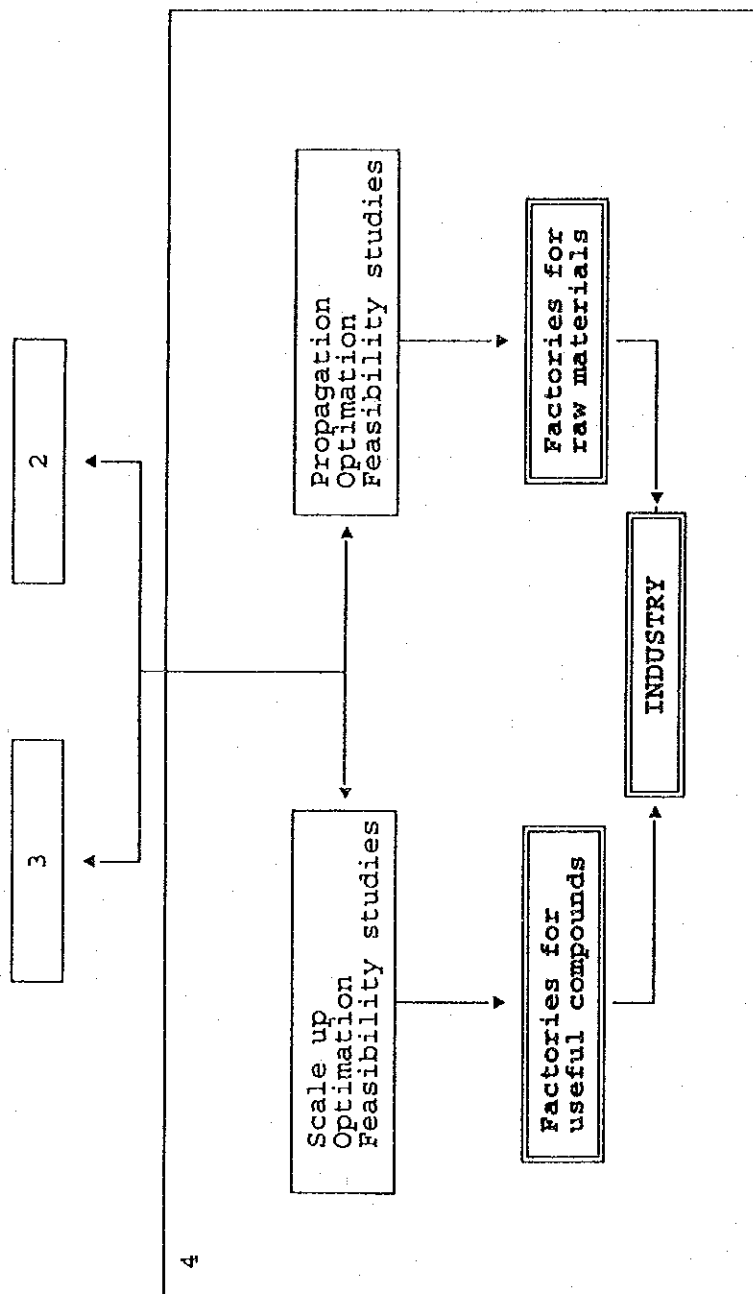
c. Information Management



d. Prospecting



e. Industry



**LIST OF STAFF OF RESEARCH AND DEVELOPMENT CENTRE FOR BIOLOGY
INDONESIAN INSTITUTE OF SCIENCES
March 1994**

BOTANY DIVISION*Educational Degree: Doctorate (S-3)*

FIELD	Σ	N A M E	NOTES
Myco Taxonomy	2	1. Dr. Mien A. Rifai 2. Dr. Kartini Kramadibrata	Fungi Mycorrhiza
Plant Taxonomy	5	1. Dr. Dedy Darnaedi 2. Dr. Elizabeth A. Widjaja 3. Dr. Rusjdi E. Nasution 4. Dr. Johanis P. Moge 5. Dr. Harry Wiriadinata	Fern Bamboo Musaceae Palm Leguminosae
Plant Physiology	5	1. Dr. Hadi Sutarno 2. Dr. B. Paul Naiola 3. Dr. Irawati 4. Dr. Djunaedi Gandawidjaja 5. Dr. Nuril Hadayati TH	Seed Technology Water Stress Physiology Tissue Culture Tissue Culture Modelling
Plant Ecology	4	1. Dr. Rochadi Abdulhadi 2. Dr. Soedarsono Riswan 3. Dr. Herwasono Soedjito 4. Dr. Herwint Simbolon	Regeneration Regeneration Human Ecology Plant-Insect Interaction
Cytogenetic	1	1. Dr. Sunaryo	Plant Anatomy
Ethnobotany	1	1. Dr. Eko Baroto Walujo	Plant utilization
Biochemistry	1	1. Dr. Liswidowati	Enzyme
Phytochemistry	1	1. Dr. Chairul APT	Pharmacognocny
	20		

Educational Degree: Master (S-2)

FIELD	Σ	N A M E	NOTES
Plant Physiology	6	1. Ir. Gillmour Panggabean, M.Sc. 2. Sarkat Danimihardja, M.Sc. 3. Ir. Witjaksono, M.Sc. 4. Drs. Muhammad Mansur, M.Sc. 6. Ir. Lazarus A. Sukanto, M.Sc.	Seed Technology Fruit and Tuber Tissue Culture, *) Agronomy Tissue Culture, *)
Phytochemistry	1	1. Ir. Praptiwi, M.Sc.	Forage chemist., *)
Cytogenetic	1	1. Ir. Yuyu Suryasari, M.Sc.	Genetic, *)
Biochemistry	1	1. Drs. Margono Hadi, M.Sc.	*)
Plant Taxonomy	3	1. Niniek W. Soetjipto, M.Sc. 2. Dra. Rugayah, M.Sc. 3. Drs. Bambang Sunarno, SU	Lichen Orchid Fabaceae, Dalbergia
Plant Ecology	1	1. Ir. Edy N. Sambas, M.Sc.	Forestry
	13		

*) Further Study

Educational Degree: Graduate (S-1)

FIELD	E	N A M E	NOTES
Plant Physiology	15	1. Dra. Fauzia Syarif 2. Dra. Hartutiningsih 3. Dra. Sri B. Sulianti 4. Dra. Sumarnie 5. Drs. Erlin Rahman 6. Drs. Saefudin 7. Ir. Albertus Husein Wawo 8. Ir. Joeni Setijo Rahajoe 9. Ir. Djadja Siti Hazar H. 10. Ir. Mangasa H. Siagian 11. Ir. Ning Wikan Utami 12. Ir. Ninik Setyowati 13. Ir. Robinson Harahap 14. Ir. Titi Juhaeti 15. Ir. Wahyu Widiyono	Water Stress Phy- siology Seed Technology Seed Technology Tissue Culture Cytology Agronomy Seed Technology Soil Science Tissue Culture Agronomy Seed Technology Agronomy Agronomy Agronomy Agronomy
Ethnobotany	6	1. Dra. Francisca M. Setyowati 2. Dra. Harini Murni 3. Dra. Mulyati Rahayu 4. Dra. Wardah 5. Ir. Siti Susiarti 6. Ir. Yohanes Purwanto	Plant Utilization Trad. Medicine Home garden Trad. Medicine Trad. Cosmetics Plant Util., *)
Plant Ecology	7	1. Dra. Purwaningsih 2. Drs. Edi Mirmanto 3. Drs. Razali Yusuf 4. Drs. Suhardjono 5. Drs. Tukirin 6. Ir. Mustaid Siregar 7. Ir. Rudy Polosakan	Regeneration Vegetation Vegetation Mangrove Vegetation, *) Agroforestry Agroforestry
Plant Taxonomy	7	1. Dra. Diah Sulistiarini 2. Dra. Florentina I. Windadri 3. Dra. Nanda Utami 4. Dra. Siti Sunarti 5. Dra. Tutie Djarwaningsih 6. Drs. Tahan Uji 7. Drs. Uway W. Mahyar	Orchidaceae Lichens Balsaminaceae, *) Burseraceae Solanaceae Rutaceae Orchidaceae
Biochemistry	2	1. Dra. Tri Murningsih 2. Dra. Yuliasri Jamal	Phytochemistry Nutrition, *)
	37		

ZOOLOGY DIVISION*Educational Degree: Doctorate (S-3)*

FIELD	E	N A M E	NOTES
Animal Ecology	4	1. Dr. Soetikno Wirjoatmodjo 2. Dr. Arie Budiman 3. Dr. Asep S. Adhikerana 4. Dr. Sugardjito	Fish, freshwater Mollusc, mangrove Bird, behaviour Primate, behaviour
Animal Physiology	4	1. Dr. Siti N. Prijono 2. Dr. Ety Yuswati 3. Dr. Wartika R. Farida 4. Dr. Sri Sulandari	Avian Nutrition Embryo Transfer Animal Nutrition Avian Nutrition
Animal Taxonomy	2	1. Dr. Yayuk Rahayuningsih 2. Dr. Sampurno Kadarsan	Insect, Collembola Ectoparasite
	10		

Educational Degree: Master (S-2)

FIELD	E	N A M E	NOTES
Animal Ecology	1	1. Ir. Dewi Malia P, M.Sc.	Bird, behavior *)
Animal Taxonomy	5	1. Drs. Agustinus Suyanto, M.Sc. 2. Drs. Hasan B. Munaf, M.Sc. 3. Drs. Mohamad Amir, M.Sc. 4. Dra. Djunijanti Peggie, M.Sc. 5. Drs. M. Noerdjito, M.Sc.	Mammals Ectoparasite Insect Insect Bird
Animal Physiology	1	1. Ir. Gono Semiadi, M.Sc.	Mammals, *)
	1	1. Ir. Daisy Wowor, M.Sc.	Crustacea
	8		

Educational Degree: Graduate (S-I)

FIELD	Σ	N A M E	NOTES
Animal Taxonomy	13	1. Drs. Boeadi 2. Dra. Woro Anggraitoningsih 3. Drs. Rosichon Ubaidillah 4. Dra. Erniwati 5. Dra. Janita Azis 6. Drs. Awit Suwito 7. Dra. Helen Kurniati 8. Ir. Liliek Endang P. 9. Ir. Sri Hartini 10. Ir. Endang Purwaningsih 11. Ir. Maharadatunkamsi 12. Ir. Mumpuni 13. Ir. Ristiyanti M. Marwoto	Mammals Insect Insect Insect Ectoparasit Endoparasit Reptiles dan Amphibian Insect Ectoparasit Endoparasit Mammals Reptiles dan Amphibian Mollusc
Animal Ecology	12	1. Drs. Mulyadi 2. Drs. Agus H. Tjakrawidjaja 3. Drs. Sih Kahono 4. Dra. Renny Kurnia H 5. Ir. Ibnu Maryanto 6. Drs. Irvan 7. Drs. Haryono 8. Ir. Sudaryanti 9. Ir. Darjono 10. Ir. Wahyu Widodo 11. Ir. Achmad Jauhar Arief 12. Ir. Koestoto	Plankton, *) Fish, Freshwater Insect Fish, Freshwater Mammals Mammals Fish, Freshwater Bird Behavior Bird Behavior, *) Bird Mollusc, *) Mammals
Animal Physiology	6	1. Ir. Sri Paryanti 2. Ir. Sri Handini 3. Ir. Moch. Syamsul Arifin Zein 4. Ir. Dwi Astuti 5. Drh. Liliek E. Setyorini 6. Ir. Ike Rachmatika	Bird Behavior Bird Behavior Ectoparasit Insect Veterinary Med. Fish, *)
Ethnozoology	1	1. Ir. Wirdateti	Mammals
	32		

MICROBIOLOGY DIVISION*Educational Degree: Doctorate (S-3)*

FIELD	Σ	N A M E	NOTES
Microbiology	4	1. Dr. Soebadri Abdulkadir 2. Dr. Suhirman 3. Dr. Heddy Julistiono 4. Dr. Sigit E. Pratignyo	Rhizobium Biodeterioration Cell Biology Enzyme
	4		

Educational Degree: Master (S-2)

FIELD	Σ	N A M E	NOTES
Microbiology	6	1. Ir. Tatik Khusniati, M.Sc. 2. Dra. Ernawati Kasim, M.Sc. 3. Ir. Typuk Artiningsih, M.Sc. 4. Drs. I Made Sudiana, M.Sc. 5. Ir. Bambang Sunarko, M.Sc. 6. Drs. Joko Sulistyo, M.Sc.	Food Technology Biodeterioration Animal Husbandry Environmental Enzyme, *) Fermentation, *)
	6		

Educational Degree: Graduate (S-1)

FIELD	Σ	N A M E	NOTES
Microbiology	25	1. Dra. Alvi Yani 2. Dra. Y u l i a r 3. Dra. Dwi Agustyani M. 4. Dra. Dyah Supriyati 5. Dra. Elidar 6. Dra. Hartati 7. Dra. Nunik Sulistinah 8. Dra. Nunuk Widyastuti 9. Dra. Riani Hardiningsih 10. Dra. Rostiati Nonta R. 11. Dra. Sri Purwaningsih 12. Dra. Sri Widawati 13. Dra. Titin Yulineri 14. Drs. Arwan Sugiharto 15. Drs. Dudi Djuhda S 16. Drs. Iwan Saskiawan 17. Drs. Maman Rahmansyah 18. Drs. R. Nandang Suharna 19. Drs. Sarjiya Antonius 20. Drs. Yohanes B. Subowo 21. Ir. Hentjie Latupapua 22. Ir. Rita Dwi Rahayu 23. Ir. Sri Hartin Rahayu 24. Ir. Suciati Mih 25. Ir. Suliasih	Fermentation Environmental N-Fixation, *) Biodeterioration Fermentation Biodeterioration Biodeterioration Fermentation, *) Fermentation Fermentation N-Fixation N-Fixation Fermentation N-Fixation Fermentation Edible Mushroom N-Fixation Mycology N-Fixation Biodeterioration N-Fixation Biocontrol N-Fixation Mycorrhiza N-Fixation
	25		

付 属 資 料 6

インドネシア生物多様性

データ利用者会議報告書

REPORT ON USER ADVISORY GROUP MEETINGS

1. The first meeting of User Advisory Group was held at Puslitbang Biologi-LIPI, 10 January 1993. This meeting was attended by 46 persons representatives of:
 - a. Scientific & Management Institutions [State Ministry for Environment, Directorate General for Forest Protection and Nature Conservation (PHPA), Center for Scientific Documentation and Information (PDII), Agency for Forest Research and Development, CRI for Food Crops, CRI for Industrial Crops, CRI for Horticulture, CRI for Fisheries, CRI for Animal Sciences, CRI for Pharmacy, and CRI for Health Environment]
 - b. University [University of Indonesia (UI), Bogor Agricultural University (IPB), and Bandung Institute of Technology (ITB), National University (UNAS)]
 - c. Professional Organizations/NGO [Biological Science Club (BScC), The Indonesian Foundation for the Advancement of Biological Science (YABSHI), LATIN, Rhino Foundation (YMR), Indonesian Biological Association (PBI), Indonesian Wildlife Conservation Association (MPHI), WWF-Indonesia, Bird Life International, Asian Conservation and Sustainable Use Group (ACSUG), Asian Wetland Bureau (AWB), Indonesia Plant Taxonomy Association (PTTI), Indonesian Ecology Association (HEI), Indonesian Zoology Association (MZI), Indonesian Bird Association (PBI), Plant Resources of South East Asia Region Foundation (PROSEA), Asia and Pacific Information Network on Medicinal and Aromatic Plants (APINMAP), Indonesian Entomological Society (PEI), Indonesian Orchid Association (PAI), Speleological Association]
 - d. Private Sector [UNOCAL, PT Esai, PT Martina Berto, PERTAMINA, Entomology Museum of the Indonesian Miniature Garden (TMII), PT Great Giant Pineapple, Safari Garden]
2. It was agreed that the user need information from biodiversity data provider such as Puslitbang Biologi. To get a more knowledge on kinds of information needed by each sector, it is considered as necessary to appointed representatives from each sector to make a Core Team of the UAG (CT-UAG). It is agreed that this team will consist of 6 person with a one year working time. Names of persons this CT-UAG are :

Head :	Heryanto	Faculty of Forestry, IPB, PO Box 168, Bogor 18001, Tel. (0251) 21947, Fax (0251) 21667
Member:	R.K.T. Ko	Speleological Association, Jl. Juanda 30, PO Box 154, Bogor, Tel. (0251) 94376, Fax (0251) 95343
	Usman Slamet	Unocal Geothermal of Indonesia Ltd., Ratu Plaza Office Tower 3rd Floor, Jl. Sudirman, Senayan, Jakarta, Tel. (021) 5710525, Fax (021) 7204498

Yossa Istadi Biological Science Club, Jl. Haji Noor 10, Pasar Minggu,
Jakarta 12510, Tel (021) 7970148, Fax (021) 7990320

Wahyudi Wardoyo TN Gede-Pangrango, Jl. Raya Cibodas, PO Box 3 Sdl.,
Cipanas, Cianjur, Tel./Fax (0255) 512996

Sri Suharni Siwi CRI for Food Crops, Cimanggu Kecil 2, Bogor, Tel.
(0251) 323420

3. The second meeting of the UAG or the first meeting of the CT-UAG was held at Puslitbang Biologi in 20 January 1994. The main result of the meeting are:

- The Secretariat of UAG will be at the Puslitbang Biologi
- Exploring the benefit of UAG for the GEF Project, as well as for the future National Biodiversity Information Network (NBIN).
- Working plan for the first 8 months are:

Stage 1 CT will prepare the concept.

Stage 2 The concept will openly discussed with all of the UAG member.

Stage 3 Workshop, national level

Stage 4 Rewriting of the concept by CT-UAG based on the input of the Workshop

Jan	Feb	March	April	May	June	July	August
*	* *	* *	* *	*	*		*
				#	#		
						# +	
							#

* : CT-UAG

: UAG

+ : National Workshop

4. Next meeting of the CT-UAG will be 10 February 1994.

Bogor, 25 January 1994
Director PPPB

Dr. Soetikno Wirjoatmodjo

PROYEKSI USER'S NEED DARI BIODIVERSITY DATA YANG TERKUMPUL DAN SIAP PAKAI OLEH DATA PROVIDERS YANG TERKAIT DALAM COMPUTER NETWORK

KATEGORI USERS	SPECIES	SPECIMEN	COMMUNITY	TUJUAN PENGGUNAAN DATA	CATANAN
A. Komersial					
1. Pabrik / pedagang jamu	+	+	+	Meracik berbagai simplicia untuk jamu	Khusus perlu data species langka
2. Perkebunan	+	-	+	Khusus perlu data hama berbagai jenis	Data harus up-to-date
3. Pertanian / petani	+	-	+	Data hama potensial. Bibit unggul	Resistensi terhadap hama data akurat
4. Pabrik / pembuat kosmetika	+	+	-	Khasiat dan alternatif yang tersedia	Terutama sea weeds/squalene
5. Pabrik makanan / minuman	+	+	-	Untuk rasa, warna, nilai gizi	Kadar harus konstan
6. Peternakan / perikanan	+	-	+	Khusus data hama penyakit	Up-to-date. Genetika. Resistensi
Perunggasan					
7. Pabrik serat	+	+	+	Penggunaan zat warna. Hama.	Data teknis
8. Pedagang sarang burung walet	+	-	+	Lokasi Collocalia fuciphaga	Harus ada perlindungan/selektip
9. Pedagang bumbu & zat warna	+	+	-	Bahan untuk masak dan minuman aman	Data teknis.
10. Pabrik kertas	+	-	+	Data hama. Alternatif tanaman	Monokultur. Data teknis.
11. Pabrik kayu lapis	+	-	+	Data penyebaran.	Data teknis
12. HPH / HTI	+	-	+	Data penyebaran.	Data teknis
13. Pariwisata	+	-	+	Lokasi. Status	Data teknis
B. Non-komersial					
1. Ilmuwan/petiset/mahasiswa	+	+	+	Untuk skripsi/riset/penelitian	Data up-to-date. Literatur.
2. Siswa dan awam, guru	+	+	+	Passive users: display/museum deb	Wajib dipopulerkan. Nilai edukatif
3. Policy makers	+	+	+	Menentukan kebijaksanaan	Data akurat up-to-date
4. Konservasi / perlindungan	+	+	+	Status, policy	Informatika

5. Bappeda Tk.I & Tk.II	+	-	+	Data statistis, policy	Informatika
6. Perpustakaan	+	+	+	Koleksi data, literatur	Kumpulan publikasi & skripsi
7. Berbagai institut/departemen	+	+	+	Koleksi data, literatur	Akurat dan up-to-date

Harus dibuat suatu "form" / daftar isian untuk para users yang memerlukan data, yang sifat dan bentuknya uniform. Disebarluaskan kepada semua data provider. Harus ada feedback untuk penyempurnaan bentuk "form" atau daftar isian itu. Harus ditentukan pula prosedur memperoleh data teb secara uniform dan konsisten, juga harga yang harus dibayar users berbagai kategori.

JICA